

SEITO-NO-MICHI

# 聖徒の道

1958年3月17日第3種郵便物認可(毎月1回1日発行)第8巻第1号 1964年1月1日発行







大管長会

左から 第一副管長 ヒュー・B・ブラウン 大管長 デビッド・O・マッケイ  
第二副管長 N・エルドン・タナー

予言者のことば

## 御恵み数えあげ

大管長 デビド・O・マツケイ

新らしい年がきたので（光陰まことに矢の如し）、自らをかえりみ、御恵みを数えあげ、神と人間同志を信頼しなさい。あなたの手のとどくところにある喜びの大きな源は、御恵みを数えあげ正しくその有難さを知ることである。生命は最も大きな賜物であるが、健康は生命についてあなたが得ることのできる、金で買えない最も大きな賜物の一つである。あなたがもしも健康であるなら、神が健康を与えたもうたことを日夜神に感謝しなさい。あなたは健康に加うるに、このすばらしい福音と、太陽の光と、あなたに話しかける大自然の声を感謝する能力をあなたにお与えになっている。あなたは自分の目を開けて、私たち自身のめぐまれた環境と、私たちの働きによる産物と、咲きほこる花々と、美しい夕日と、めぐみの雨と、豊かな収獲と、時期を違えぬ雪とを見ることのできるか。とりわけあなたは、私たちが神の世界に住み、神はその世界の創り主であることはまことに真実であると悟ることができるか。もしもあなたが落ちついて考えるなら、あなたはやはり物事の本当の価値を知る能力を持っている。この能力はだれもあなたから取り去ることのできないものである。この世で人間に与えられる最も大きな賜物もしくはめぐみというのは、神はま

ことに生きてまい、キリストはまことに世の救い主であり、しかもこのお二方が眞実予言者ジョセフ・スミスにお現われになった上、予言者ジョセフ・スミスを通してイエス・キリストの福音を回復なさったことを知ることである。

私たちが時々本当の価値を正しく与えないものがこのほかにある。それは私たちの家族のことである。私たちの家族のきづなは永遠であつて、まことの教会員の家庭の中にはこの世かぎりのものは一つもない。このような家庭の中にある家族関係の中には「無常迅速」という要素はすこしもない。わが教会の忠実な会員にとり、家族はまことに社会の細胞単位であつて、親であることは「神であること」の次に来る。

私は本当に、神が家族関係の神聖尊厳なことで、家族関係が永遠につづくことについて教えを垂れたもうたことを感謝して神をたたえ奉る。これらの教えを私たちの子供らの心に刻みつけようではないか。

次に、あなたがたはほかの人たちと交際をする機会がある。これは幸福がいつもつづく状態である。もしもあなたがたが、あなたがたの定員会やそのほかの組織に加入して、あなたがたの兄弟姉妹と規則正しく集り合うならば、その兄弟姉妹としての愛の意味を知ることができない。あなたはそこに於て、万一死が来ようと、死は勝を失つて、わが主イエス・キリストの復活により征服されたという確信を得たことを悟るにちがいない。これらの御恵みを教えあげなさい。これらの御恵みは貴賤貧富の差別なく、だれでも手を伸して受けることができる。

人生の大道には数々の道しるべが立っていて、もしもこの道しるべに従って行くならば、人はだれでも神のみこころを行ひ、世のあがない主である神の御子を知ることになる。神の御子を知るのはまことに「永遠の生命」を得ることである。そして、私たちが「不死不滅」に至るこの偉大な知識を得ている間に、私たちは、人間の心が経験することのできる、この世の一番大きな喜びを見出すのである。

われらは、福音を宣べ、且つその儀式を執り行うためには、啓示と、権威ある者の按手により、神によりて其任に召されねばならぬことを信ず。

末日聖徒イエス・キリスト教会信仰簡条第五条

聖なる神権がなければ福音の原則を宣べまたその儀式を執り行うことはできません。まただれでも、またはどのような人々でも自分自身でこの権能を身につけることはできません。人はどんなに義しくなっても、神からの委任がなければ、神の御名によって正しく儀式を執り行うことはできません。福音を宣べ儀式を施すためには神に召されねばならぬことがたいせつであるのを説明してパウロは「かつ、だれでもこの榮譽ある務めを自分で得るのではなく、アロンの場合のように、神の召しによって受けるのである」(ヘブ



伝道部長

ダウェン・N・アンダーセン

ル人への手紙五〇四)と申しました。これと同じ原則は、キリストの時代にひじょうにはっきりとあらわれていました。キリストが御自分の使徒たちを召して按手聖任をなさった後、キリストは「あなたがたがわたしを選んだのでない。わたしがあなたがたを選んだのである。そして、あなたがたを立てた。それは、あなたがたが行って実を結び、その実がいつまでも残るためである」(ヨハネによる福音書十五〇十六参照)とお言いになりました。神のみわざを行なうために人々を召して按手聖任する方法は、古代の使徒の時代にひじょうにはっきり理解されて居ました。さらにこの例はアンテオケの教会でもはっきりと示されました。「一同が主に礼拝をささげ、断食をしていると、聖霊が『さあ、バルナバとサウロとを、わたしのために聖別して、彼らに授けておいた仕事に当らせなさい』と告

げた。そこで一同は、断食と祈りをして、手をふたりの上において後、出発させた」(使徒行伝十三〇二—三)。

神さまが人間をとりあつかいたもうた歴史を見ると、いつも同じことが行なわれています。すべての人は権威をもっている人々により、啓示によって召され按手聖任をされなくてはなりません。今日、この模範に従っている教会は地上において「末日聖徒イエス・キリスト教会」ただ一つであります。まことに「末日聖徒イエス・キリスト教会」は完全なままで地上に回復された神の教会であります。

この神の教会の組織は独特な組織であります。神の教会は「神の王国」でありますから民主政体ではありません。役員に任命する権能は会員に与えられていなくて神の手もとにあります。それでありますから、教会の役員はすべて「啓示のみたま」によって選ばれなくてはなりません。しかし、教会の役員は一人のこらず、教員から「全会一致」でその召しを支持されなくてはなりません。また教会は「完全な体」にくらべられています。「完全な体」では、各々の部分がそろって協力して全体に力を与え啓発するのであります。キリストの時代にあつたと同じ基本の教会組織が今日存在して居ます。それはキリストの時代の聖徒たちをととのえて全き人とならせるために創立されたのであります(エペソ人への手紙四〇十一—十三参照)、今日も同じ目的をもって居ます。この教会の頭はイエス・キリストでありますが、キリストは「自ら選んで油注ぎたもうた地上のしもべたち」に啓示と靈感によりそのみこころをお知らせになります。教会は「神の王国」でありますから、神は、神の教理と種々の手續きとお定めになります。そして、これらのこ

とをある一定の命令系統を通して教員にお知らせになりますが、それは次の通りであります。

(一) 大管長会の定員会。三人の大祭司が任命を受け按手聖任をされて大管長会の定員会をつくります。これは教会の最高評議会であつて、教会の事について最終の決定をする権能があります。この定員会の会長は、地上において神を直接代表する「予言者」(すなわち大管長)であります。この「予言者」は二人の「副管長」を選び、「副管長」はその権能を「大管長」から受けます。もしも「予言者」である「大管長」が死亡するときには「大管長会の定員会」は解散し、「神の王国の鍵と権能」は「十二使徒定員会」がもつところとなります。

(二) 十二使徒定員会。「十二使徒定員会」の会員は「巡廻評議員」と言われ、全世界の人々に対する「イエス・キリストの特別な証人」であります。「十二使徒定員会」の会員は「大管長会」と同じ権威と権能をもつ定員会をつくります。これはすなわち、「大管長」が死亡して「大管長会の定員会」が解散したときに「十二使徒定員会」が指導権をひきついで、「大管長会」のもつすべての権威と権能とを行使するというのであります。「十二使徒定員会」にあるこの特殊な権威と権能は「大管長会の定員会」が存在している間は実際に行使されません。「十二使徒」の特別な任務は、世界に福音を宣べ伝えて「キリストは正に生きたもう」とあかしをすることにあります。また、教会の中にあるほかの役員を按手聖任し正しく配置いたします。「十二使徒の定員会」は独立した神権定員会であつて「十二使徒」はほかのどのような定員会にも属しません。「十二使徒」を管理するのは、「最先任の十

二使徒」であります。時々大祭司が「十二使徒定員会」の補助として召されますが、この人々は大祭司であつて「使徒」ではありません。

(三) 「七十人」最高評議員会。これは七十人の「七十人」から成る評議員会であつて全教会の「七十人」を管理します。そして、その主な目的は全世界いたるところで「宣教師の働らき」を実施することでありませぬ。

(四) 管理監督会。管理監督会は、教会の管理監督と二人の副監督とから成つています。そしてこの二人の副監督はその権能を管理監督から受けます。管理監督が死亡するとき、または解任される時には「管理監督会」は解散します。「管理監督」は全教会の中に於けるアロン神権の鍵をにぎる権能を持って居り、昔のアロンと同様の任務をもつています。教会員の物質上の事をつかさどるのが「管理監督」の役であります。

(五) 大祝福師。「教会の大祝福師」もまた「予言者、聖見者、啓示を受ける者」と言われています。「大祝福師」は「会長」の地位を占めては居ませんが、全教会員に按手をして授ける「祝福師の祝福」の鍵をもつています。

以上挙げた五つの団体が「教会の大幹部」であつて、この地上にある「神の王国」のいろいろな事を指揮指導しているのであります。教会管理のために、教会はいくつもの「教会指導組織」上の単位に分かれます。その基本となる単位は「ワード部」であつて、「ワード部」を管理するのは一人の「監督」と二人の「副監督」であります。「ワード部」はいくつか集つて「ステーク部」をつくり、一人の「ステーク部長」と二人の「副部長」とで「ステーク部」を管理します。「ワード部」と「ステーク部」を組織するに足る教会員がない地域では、これと少々ちがつた組織がつくられ「伝道部」の

下に管理されます。「伝道部」を管理するのは「伝道部長」であつて、「伝道部長」は二人の「副伝道部長」を選ぶことができます。「伝道部長」は「伝道部」の事務と神権者に関するすべての鍵をもつています。

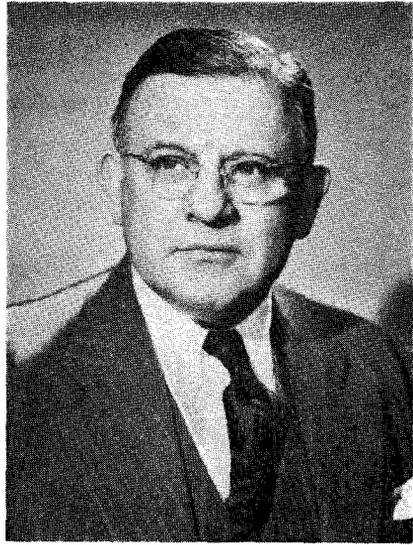
「伝道部」の基本となる単位は「支部」であつて、一人の「支部長」と二人の「副支部長」とがこれを管理します。「支部」がいくつか集つて「地方部」をつくり、「地方部」は一人の「地方部長」と二人の「副地方部長」が管理します。

「伝道部」管理の基本となる「命令系統」もしくは「権能の系統」は次の通りであります。

教会員↓支部長↓地方部長↓伝道部長↓教会大幹部↓予言者↓イエス・キリスト

この「権能の系統」の上にある人々の主な責任は、各々が管理する区域の事に関して決定をすることでありませぬ。正しい決定は神のたまはる賜であつて、支部長は支部に関する事について決定をし、地方部長は地方部に関する事について決定をし、このように「権能の系統」に従つてさかのぼることができます。そして権能に服する者たちの責任は、靈感を受けた指導者たちが決定したことを支持することでありませぬ。

これは「天にまします父なる神」がおきめになつた完全な組織であつて、その目的は私たちに信仰において一致させ、神と共に住む備えをさせることでありませぬ。だれでも祈りと勉強とによつて、この組織が真実なものであるという個人的のあかしを得ることができません。また人は、この教会の指導者たちが神の權威と権能とを所有して居り、その權威と権能とは今日地上において神が承認しておいでになる唯一のものであるというあかしを得ることができません。私たちがこの権能と組織とを利用して、神の御前に私たちが完全な者となる助けを与えるようにお祈りいたします。



## ヘンリー・D・モイル副管長

(一八八九年〜一九六二年)

(二)

ゴルドン・B・ヒンクレイ

法律は彼の職業となったのである。彼はその才能のおかげで素晴らしい実績をあげたのである。彼は非常なやり方で不屈な弁護者として一般に認められた。彼は公正な弁護士を以て自ら任じた。彼は法律に於ても、他の如何なる場合に於けると同様に厳格すぎることを好まない。彼はユタ大学に於て二十五年間、公正の原則に就て教えているのである。性来彼はこのような人なのである。彼の考えによると裁判は苛酷な人非人的な法則によるよりも、むしろ道徳と倫理と状況によるべきものであると主張するのである。

これが彼の生涯を性格づけているのである。彼は法律と秩序の必要性を認めている。けれどもそれ以上にキリストの愛と人権の尊重を説くのである。教会内で紀律、訓練の問題が起ると彼は常に我々の責任は咎めることでなくて救うことであると主張するのである。

法律は彼がたずさわっている多くの仕事の一つに過ぎないのである。そして彼はすべての方面に於て燃ゆるような熱意を以て秀れた活動をしているのである。

彼は素晴らしい五体に恵まれ、そしておおらかな且うてはひびく心の持主で率先垂範の人である。彼はよく自らを修め心身共に規制して素晴らしい業績をもたらしたのである。彼は凡夫たることをきらう。彼は若い人たちに優秀な人になるように励ます。彼は若い人たちにその持てる自己の才能と能力を自覚するようにうながして彼らの為に強固な足台を据え希望の星を輝かすのである。

貴方は為そうと望なら如何なる事でも為す事が出来る。これは彼が宣教師に語った時によく用いた言葉である。人生と言うものは熱意と真剣味を以て生活すべき機会であり、無駄に過すべきではな

い。これが彼の哲学である。或時アムステルダムの一団の人に向つて彼は宣言した。人の生涯は重大なことである。貴方が若しその伝道中に於て、主イエス・キリストの証に更に何か加える学ぶべきものがあるとすればそれは人生の貴重なことを学ぶことである。彼はその通り生活したのである。ドイツで若い宣教師であつた時も、アメリカ合衆国弁護士として法廷に立つた時も、新事業の経営者であつた時も、使徒として主の神性を証した時も、常に彼は堂々とこれを唱道したのである。

彼の弁護士としての実生活は自然に広範囲な各方面の事業に干渉するようになったのである。これらは交通（主要鉄道会社の一つ及び国内大トラック会社の一つの理事会の一人）石油（彼は彼の兄弟及び親友と三つの製油会社を組織した。そしてこの事業は非常に成功し発展した。彼は又アメリカの一つの大石油会社の顧問を務めた。）牧場及家畜（ユタ及びワイオミン高原盆地数千エーカーに及ぶ大牧農場主を務めたことがある）鉱業（地質学、鉱山業及鉱山法の訓練に当ると共に西方に於て多くの鉱山干係訴訟事務を処理した。）銀行、保険、財政（彼は家に在て、全国に及ぶこの方面の人々と接触した）などを包含しているのである。彼の健全な判断と事務の手腕は教会の運営事務処理に當つてもねぶみ出来ない財産となつたのである。

彼の父の模範にならつて彼は国の行政面にも積極的の関心を示し民政方法に重要な貢献をしたのである。第一次世界大戦中彼は歩兵大尉に任じた。第二次世界大戦中は国民生活そのものがガスと石油に依存していたので彼は西部山嶽地帯を含む、四地区石油産業及び製油の会頭に任命された、後に彼は国家石油評議会会長に任命され

た。全国を通じての石油業会の要人たちが彼の親しい友となり彼を尊敬し、彼の判断、活動的な事務処理を貴重とし彼のよき生涯を尊んだのである。

水道事業に対しても彼は非常な関心を示した。彼は西部の発展は水の保存と最上の利用にあることをよく自覚していた。ジョージ・D・クライドは曾て彼に就て言った。「ユタ州水道庁の役人として彼はユタ州民に大いなる貢献をした。」彼は実に全国を通じての不況時代に公僕として国民の必要に広えて献身的奉仕をしたのである。

これらすべての活動にもかかわらず、その他の二つの関心が彼の生涯に於ける永久的なものであつた。それは彼の教会と家族であつた。彼は一点の疑う余地もない忠実さを以て、この両者を受したのである。彼は地上のものはすべて移り行くが教会及び家族の交りとその価値は永遠であることを知っていた。

ソルトレーク市の旧十二ワード部でアロン神権に聖任された時から死の当夜に至る迄彼は忠実な末日聖徒として終始した。彼は、二十才でスイス・ドイツ伝道部に召された。彼の最初の伝道地はスイスのチュリッヒ市であつた。まだ言葉が殆ど話せなかつたけれども布教と改宗にたずさわつたのであつた。

彼はドイツ語が堪能になり常にこれを使つて決して忘れることはなかつたのである。彼は曾て伝道した、ドイツ人及びスイス人を受した。彼はその生涯を通じて彼らを受したのであつた。彼は殆ど世界中を旅行したが主としてドイツ、スイス及びオーストリアを再訪することを最も喜んだのである。このこと自体が彼の伝道の業績を物語つてゐる。何となれば、我々は自らが最もよく仕えた人々たちを

最も變するからである。

彼が教会のドイツ語会員たちと語っている姿を見るのは心の暖まる思いであった。彼がドイツ語で語る時、これらの人々が熱心にそれに応じている光景を眺めるのは興味深く又気持ちよいものであった。

教会の宣教師部に皮表紙のはがれた旧い記録がある、その中にヘンリー・D・モイル長老の功過表があり一九一一年十二月三十日を以て次のように記されてある。

才能、演説者として、優秀、文筆家として優、管理者として、優秀、福音の知識、優、非常に活動的。

一九二七年から一九三七年迄彼は、コートン・ウードステーキ部長を務めた。この時三十年代の悲劇的な不況が全国、殆ど全世界をふうびしたのであった。人々の必需をみだす為に教会では一九三六年に福祉計画が実施された。ヘンリー・D・モイルはその委員に任命され、一年後に、その会長に任命されたのである。

ここでも又、彼の活動的な指導力があらわにされたのである。現在十二使徒会のハロッド・B・リー長老及びマリオン・G・ロムニー長老と親密に協力して、この仕事をまだ弱小な創始時代から巨大な今日の経営状態に導いたのであった。何十、何百という計画が地上に普及して食糧及び衣類が生産され貯畜保存されているのはこの指導力を証するものである。

一九四七年春に十二使徒のチャールス・A・コーリスが死去した時その空席をうめる為にモイル兄弟がジョージ・アルバート・スミス大管長によって召されたことは当然なことであった。

一般大会が開かれていた時、彼は仕事でニューヨーク市に居た。

スミス大管長は彼に電話した。彼は直ちに戻り、彼の神の神聖な召しは教会の会員によって支持されたのである。彼は即刻、仕事を他人に譲り渡して、机に鍵をかけて二度と帰って来なかったのである、これが彼の気質である。

一九五九年、ステフェン・L・リチャーズの死に次いでヘンリー・D・モイルが第二副管長になるようにマツケ大管長は提議した。

一九六一年、J・ルーベン・クラーク・ジュニア副管長の死と共にモイル副管長は大管長会第一副管長に支持されたのであった。四年と四半期に亘る彼の教会の最高評議会に於ける任務中の強い個性と信仰の情熱は全教会を通じて殆どその肩を並べ得る人のない程の感化を及ぼしたのである。

彼はマツケ大管長に対する不屈の忠実さを以て、教会の正会員としてのよい模範を示した。彼は決して彼自身の勢力と時間を仕事の為に惜しむようなことはなかった。彼は全世界に在る大都市或は小村落で、貧しい家屋の中で或は大食堂で声をあげて証したのである。神の實在、主イエス・キリストの神の御子であること及び福音の回復された事実に就ての彼の証には一言のあいまいな言葉もなく又、一点の疑う余地もなかった。

彼の説得力、理論、上達した弁護人としての賜すべてが上記のことを証する為に真実に用いられたのである。

彼は第一副管長となると同時に宣教師委員会会長に指名されたのである、彼は前任者の据えられた土台の上に彼の信仰と勢力を以て、その計画を遂行したのであった。その時は約五百人の宣教師であったが今日では一万二千人に達しているのである。

彼は伝道地を巡廻して、証し、弁護し、勧告し、チャレンジ(挑

戦)した、私は世界の多くの部分を彼と共に旅する機会に恵まれた。

一九六二年七月に二十三日間に亘って、ヨーロッパ及び英国の二十一の伝道部のすべての宣教師と終日に及ぶ集会をしたのである。私は彼のこの偉大な仕事に対する謹厳な精進、私心なき献身、又主の使者として全世界にその真実なる証をしている若人に対する忘れることの出来ない彼の愛を証するものである。

この期間中に二十六万七千六百六十九名の者が教会に入ってきた。モイル副管長の記憶は彼らの生涯に又彼らの子孫の生涯に留められるであろう。何となれば彼はこの偉大な仕事に彼割を演じたからである。

彼の性格のすべてが強烈であったわけではない、彼は柔かな反面を持って居り彼を知り彼に接近する者は豊かな愛情と恵みを受けたのである。彼の生涯に落胆がなかったわけではない。彼は悲しみを知っていた。

祈りは彼の慰めであった。彼は、人が人に語る、ように主と語った。祈りと彼を親しく愛する少教の者は彼の慰めであった、その内の先づ第一人者は彼がかげがえのない宝としているその伴侶である。彼女は彼の生涯のスウィート・ハートである、彼の動作態度に深い愛情が反映されていることは明らかである。

彼は一九一九年十月十七日、アルバータ・タイトで結婚した。その後数年間に彼にとっては次の貴重な宝である息子や娘たちに恵まれたのである。彼らは有能な忠実な男性であり又美しく才能豊かな女性で皆彼らの父親を心から愛しているのである。何と素晴らしい家族であろうか、誰もこれ以上の宝を持つことが出来ず、それは永

遠に亘ってである、彼のコップは満ち溢れたのである、そして深く飲みつくしたのである、彼は人生を愛しその暴風をその平和を、高い山をそして静かな谷間を愛したのである、彼はそのすべてを知った。そしてそれらが力強く彼のものとなったのである。

彼の古いノートブックの内に彼が書いた力強い確呼たる次の言葉が見られる。

御父の王国で愛する者と共に永遠に住まうこと以上の望み、目標を想像することが出来るであろうか。





## ゴルドン・B・ヒンクレイ長老 十一月十日京浜地区大会講演

(東京西支部に於て録音速記)

兄弟姉妹の皆さんこのような素晴らしい教会堂で集会出来ますことは何と嬉しいことではありませんか。これは多くの人によって夢見ていたものが成就されたものであります。曾て一九〇一年の日本に最初に伝道に來られたヒーバー・ジエー・グラント大管長がこのような集會が開かれているのを知ったらどんなに喜ばれることでしょう。そして今の予言者デビッド・オー・マッケイ大管長も一九二一年に日本に來りましたが、このような美しい會堂に集って居ら

れる皆様方を見られたらどのように喜ばれることでしよう。戦後始めて伝道部を開かれたクリソード伝道部長、マース伝道部長、ロバートソン伝道部長、アンドラス伝道部長もここに出席することが出来たら心から喜ばれるに違いない。この建物の建堂は多くの人の祈りから成って居ります。このような土地を確保し建物が出来ることは奇蹟に近いように思われますが、一九六〇年私がここに始めて來ました時に私はこのような建物が出来ると思いました。そしてこの

建物の献堂式が行われる時に私は再びここに出席したいと思ひます。この建物を建てる為に働らいたすべての人に感謝の意を述べさせていただきます。特にこの建物の監督に當つたヘルルス兄弟に感謝の意を述べたいと思ひます。彼と彼のお父さん又彼が交つたすべての人に対して私たちは感謝せねばなりません。又ヘルルス監督に代つて見えたチャーニー監督に感謝せねばなりません。皆さんレーバミツシヨナリーたちがアメリカからここに來ると云うことは容易なことではありません。如何なる場合に於てもそう云う処に行くこと云うことは大きな犠牲を伴ひます。その人たちは貴方がたの言葉も習慣もわからず東京の中で迷つてしまひます。けれども宣教師たちはその召しを喜んで遂行するように努めて居ります。日本に於ける伝道が進歩発展していることに私は喜びを感じます。このような兄弟（山田兄弟）がこの教会の為に働かれて居られることに對して心から感謝して居ります。私たちは札幌や沖繩や大阪やあらゆる地で仕事をなして居ります。そして日本の美しい景色も私はよく見て居ります。又世界の最大都市東京も殆どくまなく歩いて居ります。日光や京都にも行ったことがあります。この美しい国のあちらこちらに行きました。けれども私が見て最もうるわしく尊いものは、神の神権を所持しこれを尊びその職務を遂行する人及び福音を尊ぶ女性であると思われまふ。又主の御前に信仰強く成長している若い人だちを見る時であります。兄弟姉妹たち、これこそ私の眼から見て最もうるわしく美しい光景であります。この世が続くかぎりこれらの人は前進し、その実を結んで行きます。この神の王国は王の王であるキリストが來られる迄、成長し続けて行きます。神の王国の成長を止める如何なる力もありません。私は貴方がたが若し心を尽く

して福音を守り忠実に実行するなら、この地に於ける神の王国の建設の重要な役割を果されるであろうことを約束致します。これは日本で最初に建てられた完成に近い建物で北支部は間もなく完成するであります。然しながらこれは、ほんの始まりに過ぎません。日本には何千万と云う人が居ります。そしてこれらの人に福音を説き価値ある人にパプテスマを施すことは私たちの責任であります。そしてそれらの人に教会政体の根本を教えることも私たちの責任であります。そして教会がここで進歩発展して多くの善男善女の心と生活に触れることを望むものであります。兄弟姉妹たちどうぞ真実であり忠実であつて下さい。貴方たちは、この進歩発展の途上に於ける偉大な開拓者であり、この地に建設される神の王国の礎石であります。私は貴方たちが忠実に自分の一その他の捧げ物をして居ることに對し心から讃辭を送りたいと思ひます。主はこのような忠実な人を喜んで居られるに相違ありません。貴方たちが納めて居る自分の一はこのような立派な建物の建築に捧げているのであります。そしてこの世の中に主の御業の為に捧げたからと言って貧困な人は一人も居りません。そして私が見ますのに皆さん方は食物も衣類も充分にあり立派な住家も持つて居られることを知ることが出来まふ。神は貴方がたの忠実さに対して祝福を与え給うて居られます。私は主の僕として貴方がたが忠実に続けるなら神は続けて祝福を与え給うてあることを約束致します。誰も主に捧げた物に對して報いを受けなかつた者はございません。兄弟姉妹たち、福音なしで生活すると云う空虚さを考えて見てごらん下さい。ここに居られる多くの皆さんたちは、もっと大きな責任に召されることと思ひます。が教会の中でいろいろな形でそれを遂行されることと思ひます。そ

して皆さん方がそれを遂行して行くなら必ず進歩發展します。貴方の生活は豊富となり視野は広く希望は大きく、幸福は増大します。兄弟姉妹たちどうぞ友だちにこの福音を分け与えて下さい。彼らに貴方がたの知っている、この素晴らしいことを知らせてあげて下さい。どうぞこの福音を教える喜びを自身で経験して下さい。私はこの伝道部で伝道をして居られる素晴らしい日本人の宣教師たちに感謝致したいのであります。私は菊地長老が召された最初から注目して居ります。私は彼が主に仕えている時、その生活に奇蹟がもたらされて居るのを見て来ました。彼の表現力が次第に増大して行くのを眼の辺りに見て居ります。又仕事をする能力の増大して行くのを見て居ります。主に仕えることによって彼は更にハンサムになりました。これは決して冗談でなく真実であります。主は貴方がたの眼が神の栄光の前に清かったら全身が明るくかげはなくなるであろうと申して居られます。人は神に仕え、そしてその人に光がもたらされるなら美しくなるのであります。昨日藤井長老を宣教師として聖任致しました。今から二年間彼を見守って下さい。貴方がたは彼が成長してもっとハンサムになるのを見るであります。これが福音の力であります。この人を（山田兄弟）見てごらん下さい。又新山長老や立派な姉妹たちもお出でになります。これら日本の聖徒たちが自身の民を教えていると云うことは何と素晴らしいことでありましょうか。私はこの国のすべての価値ある人々が宣教師になられることを希望して居り、やがてそのような機会が到来するであろうと思つて居ります。私の愛する兄弟姉妹の上に神の祝福がありますように、私は心から兄弟姉妹の皆さんを愛して居ります。私は日本に於ける聖徒たちを愛する事を学びました。私は自国の人に対する

と同様の近親感を皆さんに感じます。私は私の故郷に於けるよりも以上に教会がこの地で發展することを見たいと望んで居ります。私が皆様方に奉仕することによって私の皆様方に対する愛は日毎に増して参りました。ソルト・レークに第二支部と云う日本人の集會が出来たようであります。それはすべて日本から行った日本人によって構成されている支部であります。大体四週程前私はその支部に於て聖餐會に出席する機会がありました。私はほんとに日本人を愛することが出来るところで申し上げられます。デビッド・オー・マッケイ大管長の愛を皆様方にここで述べ伝ええます。彼は皆様方にその言葉を伝えてくれたのでした。正に彼こそ神の予言者であります。どうぞ皆さん彼の祝福を受け取って下さい。私は今ここで皆さんと分れて立たなければならぬことを残念に思ひます。私はいつもこの地を去る時に泣きたい気持ちで一ぱいです。私はこの地に帰つて来ることがあるように願つて居ります。こちらに来て永年の間皆様と共に生活したいと思つて居ります。若し主がこの祈りを聞き届けて下さるなら再び皆様とお逢ひ出来ることと思ひます。私の心から愛する皆様方に神の祝福がありますようにこの御業の神性を心から証致します。神は生き給ひます。私たちは共に神の子であります。イエスはキリストであります、そして私たちの長兄であります。私たちが為にその生命を捧げて下さいました。私たちはこの末日の神權時代に予言者ジョセフ・スミスによって回復された、イエス・キリストの教会の會員であります。私の祝福が皆様の上に留るようにそして私の愛と感謝を皆様方に伝えます。すべてをイエス・キリストの御名によりて、アーメンさようなら、主の祝福が皆様の上にありますように。

# 独創力ある家族

リチャード・エル・ガン (B. Y. U 大学学芸部長)

今世紀の偉人の一人が、想像力は知識よりもより重要である、と言っています。

アインシュタインは知識を不要なものとして示してはいないし、また私達は教会の会員として、無知にては救われない、ということも知っています。けれども創造のための活動は人間のそしてまた神の最高の力なのです。聖書の冒頭の句はこの創造力のことを私たちの心に呼びさましてくれます。現代の人々は、神が作られた天や地のことについて多くのことを発見すればする程一層驚くのであります。

人間の創造力というものは神聖な天与のものであり、或る種の環境で育てられ、特別な経験でもって刺激され、個々人によって強調されて表現されます。

家族こそはこの創造力(独創力)に必要な物を養うゆりかごのようなものです。

両親としての私たちは創造力ある子供の生命をになっっています。多くの両親や先生が正しい導き方からそれて、子供の中にある独創力を失っているとは何と奇妙なことではないでしょうか? 幼児、十代の男女、成人、老人と一緒に仕事をしている時、子供に特有なこの豊かな独創力が彼等から失われてゆくのか

をみて動揺を覚えるのです。貴方自身をふり返ってみなさい。また遊んでいる幼い子をみてみなさい。鉛筆は宇宙船になっているでしょう。岩石は台所用ストープになっているでしょう。遊んでいる子に耳を傾けてみなさい。さあ、あなたが赤ちゃんよ。私はお母さんで夕食をこしらえるわ……などと言っているのをきくでしょう。子供たちの独創力が周囲に溢れ出すと、次々とアイデアが積み重ねられてゆくのです。

幼い子供たちは、私はそれをまねられないわ、それが描けないの、作れないわ、などと滅多に言わないものです。ところが彼等が大人になった時に言うのをきいてごらんなさい。パーティ用の面白い遊びの本、どこで見つけられるかな?、真直ぐには線が引けないよ、そうしようよ、どうせ私には独創力がないんだから、私にはこれが出来ない、私はあれが出来ない、こうしてみると、子供たちが成長するに従って、この貴重な想像力が奪われてしまう何か子供たちの上におこることが全く明らかです。そこで、両親は創造力を絞り出し、それを活用するよいうな何かを彼等に探し求めてやり、正しい環境を積極的につけてやらねばなりません。も

し私たちにその気があれば、子供たちにそうしてやるポーナスなどはあるものなのです。創造力ある生活はそれ自身が利益であると同時に、またそのような独創溢れる物の見方は寿命を伸ばすことにも貢献しているということが研究の結果証明されています。そしてそれは事実なのです。

早い時期に子供から創造力を引き出す努力の良い例として、私の息子トミーが幼稚園へ初めていった時のことを話しましょう。彼はよく皆が言う走り書きの、絵を持って帰って来ました。私は芸術を通して創造力を養ってゆくのを目的とするために両親たちが学ばねばならない最も大切な言葉を用いていつてやったのです。お前の絵の話をしてごらん。トミーは早速彼の七面鳥の絵について興奮して話し始めたのです。

両親に対する二番目の良い指針は子供のやることにしんから興味を示すことで良いということです。トミーの七面鳥の走り書きは彼にとって是非常に意味のあるものでした。私はトミーの説明を理解してやり、トミーが自分の絵を染しめる位大きくなったことを認めてやったので、トミーは私がそれを本当に好んでいるのだと感じ取りました。またその七

面鳥の絵を家の壁にピンで貼ってやりました。以上のような配慮に加えて、自分を理解したという事実はトミーの心を存分におおりに立って、あくる晩私が高へ帰ってくると七面鳥をかいた殆ど半インチの厚さもある一束の絵を持っていくトミーに戸口で出会ったのです。私たちは熱狂的な創作者が生れたわけです。

次にトミーは日曜学校へ行きました。先生は子供たちの注意をレッスンに向けようとして絵をかかせました。彼女は色を入れるばかりに感謝祭の七面鳥の絵を準備していたのです。トミーが自分のコレクションにとその七面鳥の絵を持って帰ってきましたが、それはトミーの部分的な表現にすぎなかったのです。彼は七面鳥を創作したのではなく、型通り機械的に埋めただけなのです。私たちはトミーにクレヨンと紙を取らせにやり、学校でかいたと同じように七面鳥をかきようせがてました。五分程彼は何も描かずにクレヨンをみつめて坐っていました。私についてはトミーどうしたかと声をかけたのです。

すると彼は、お父さん七面鳥はむずかしくて描けないよ、と言うのです。むずかしくて

描けないよ、つい二、三日前は喜んで夢中になって七面鳥を描いたではなかったでしょうか。彼の描くどの線もそれは七面鳥を意味していました。それは埋めてゆく作業ではなかったのです。どうしたのでしょうか。たった半時間程の、ぬり絵の手法が彼の自信をふるい落してしまい、ステレオタイプの表現（型にはめ込んだ表現）を助長させてしまい、彼の独創的な物の見方を邪魔してしまつたのです。

数字を追って形作る絵や、点線を追って描く絵などは子供を忙しくはしむけますが、個性的表現や独創力を破壊してしまいます。ペンシルベニヤ州立大学での研究の結果、これらのものは独創力を消極化してしまうことが明らかになっています。商品として売り出されているたくさんのゲーム類や玩具などは子供の成長を考えるよりむしろ金もうけのため、教育的、という商標がはられています。創造力というものとは似通つたものの間では差達しないのです。

同じような出来上りしかみられないクラフトキット（モデルと同じような組み立て玩具）やぬり絵のようなものを避けて、むしろ創作舞踊のような活動を求めさせなさい。生徒た

ちはそのような舞踊で深い感受性を学び、彼等が舞踊を演じる時には豊かな個性が表現されます。創作舞踊は子供たちにとっては非常に良い活動の一つとなります。モダンダンスではこの創作的表現がかなり制限されます。

幼い子が絵を描くのをむずかしがっているような時の最良の方法は子供の経験を増してやることです。トミーの七面鳥の絵の一件は私たち家族に良い経験を与えてくれました。

私は近所で七面鳥を飼っている農家があったの思い出し、家族全員で車に乗り、七面鳥を見に出かけました。私たちはそこで多くのことを学びました。私はまわりに群がっている七面鳥をみて、彼等はなんと親しみやすい鳥なのだろうかと驚きました。私たちが、今日は、と声を掛けると同時に大きなコーラスでもって答えてくれたのです。子供たちは親しげなその応答ぶりを喜びました。トミーは、ゴロゴロ言っているごめきまわる。七面鳥にすっかり心を奪われてしまいました。家へ帰ってから子供たちにこのピクニックで最も印象深かったことを絵に描くよう話しました。トミーは再び描く用意をし、真赤なくちばしをもつてうごめく七面鳥を描いたので。誰をもそれをどのように描いたらよいかを話す必

要はなく、彼は単に自分の経験したものを描いて説明するだけで充分だったのです。

創作力を成長させてゆくには単に、これがそのやりかたなのよ、ということだけではいけません。その成長力の大事なきつかけになるのは生き生きとした経験なのです。子供たちは真空のようなどころでは何も学びません。家族は、子供たちの意義ある経験のために、自然に彼等に刺激を与えるようなものを準備します。たとえば赤ちゃんごっこ、新しいお人形さん、落葉のかき集め、(ただの家事としてはなく、家族が一緒に考えてやるような何かの試み)夏のピクニックとか小旅行など。

学校、教会、隣近所は子供たちを形作る力があります。時々非常に有能な先生が創作的活動にあつては経験があまりないということがあります。ステレオタイプの作業(型にはまった遊びや宿題)が外から家へ持ち込まれたら、野球のバットを握って先生に向ってゆくようなことをせず、むしろその遊びや宿題に気を配りなさい。子供たちは、自分らが理解されていると感じる必要がありますが、先生方も同じことなのです、しばしば学ばねばならない張本人は両親である場合があります

から気をつけましょう。もしどうも心配な気がしたら先生に如才なくロウエンフェルドの、創作と精神の成長、という本の第二章を読むようすすめたらいいでしよう。

私たちはぬり絵からは何ら良いことが得られないことを子供たちに示してきましたが、このことは誰でも自分の子供たちに示すことが出来ず。私は子供たちにぬり絵のようなものを禁じてはいませんが、もし、彼等が自分自身の方法でやりなさい、というようなテストに会った時には、私たちが彼等に自分自身の創作である芸術的作品や活動を望んでいることをいち早く察知するようになっていました。

ファミリーナイト(家族の夕)は特別良い機会です。

旅行に出かけようとしています。……しようにしています。など想像しながらの特別のゲームが考えられます。またそれに少し変化を与えても良いでしょう。A、という文字で始まるものをどの位あげられるか、またそれからすすんでもっと高度な遊びも考えられるでしょう。先の想像上の旅行に出かけたとして、ロビンソン・クルソーになって、もしその島に竹しかなかったとしたら、それを

材料にどんな物が作り出せるか？なども面白いでしょう。子供たちにつまようじか網戸、紙コップを用いてどんな物に利用出来るかあげさせてみるのも良いでしょう。私たちの家族はつまようじを用いて次のような物を考えました。本の枝折の代りに用いる、オープンの中のケーキが出来たかどうか指してみるのに用いる、爪の中のゴミがとれる、種々のデザインが出来る、玩具の小屋、小さいな割れ目の掃除に用いる、ゆるんだネジ穴に差し込んでやる、マッシュマロー（お菓子の一種）をはさむのに用いる、棒雑きんの柄、二枚の紙をとじるピン代り、だめになつたらうそくのしん代り、支那人形のはし、ピックアップスティックというゲーム（つまようじをひとつかみしてテーブルの上に置き、そこから一本一本引き抜くのだが、ガタガタ崩れてはいけない）、死んだ蝶や虫をつまむのに用いる、雪だるまで女性を表わすためのまつげに使う人形の家の暖炉の薪、パズル、粘土細工で形を整えるのに用いる、サンドウィッチをはさむ、虫を入れたピンの穴にかぶせてある紙に空気穴をあけるなどいろいろ数えることが出来ます。このように、簡単なゲームがなんと数多くの想像を発展させてゆくことでしょう。家族でテレビを楽しむなら、きつとテレビを見ながら想像力を発達させることが出来る

に違いありません。或るテレビ番組の終る十分前にスイッチを切つてしまつて、子供たちがその番組がどんな終りかたをするか話し合ひさせてみなさい。ただし、子供たちがテレビに夢中になり過ぎないように、前もつてその計画を話しておく方が良いでしょう。（この方法で子供たちはいかにも多くの番組が平凡な終末を告げているかを知ることでしょう）。そうして一人の子供だけ部屋に置いて皆は外へ出、その番組がどんな結末になるか想像し合ひ、終つたら部屋に残しておいた子供から実際の番組の結果をききだし、自分たちの想像したことと比較してみることが出来るでしょう。

私たちはまた重大な問題にも取り組まねばならないこともあります。アイディアというものには普通グループの中で最もよく啓発されます。グループでアイディアを求め合つたり問題を解決するのに大切な指針としては、すべての人にアイディアを出させることであり、誰にも否定的なことを云わせないようにすることや、最初から提出されたアイディアを評価してはならないことであります。各自が考へてゆくうちに一つのアイディアから他のアイディアが生み出されます。そうして最後に全部のアイディアが出揃つた後で、初めて最も有効なものはどれかを考えれば良いの

です。

私たち家族にとつて最良の経験は二万七千マイルに及ぶキャンプ旅行でした。幾晩も、雨のために家族八人が一つ車の中に全部携帯具と一緒に閉じこめられてその夜を過ぎねばならないこともありました。この二万七千マイルの道路には非常に沢山の問題がありました。妻は車中が皆が一緒になつて解決しました。妻は車の防水装置を利用して衣類の乾燥方法を考え出しました。リッキーは八人も人数が車の中に休む問題を解決しました。ベティーは満載された荷物の中にどうにかヴァイオリンを詰めこむことが出来、ドアーの取手がヴァイオリンの譜面台になりました。私はスコッチテープがはえ取りリボンになるのを発見しました。小さなはしごと二本のくぎで画架が作られたのですが、お湯を沸すこともかなりむずかしかつたのですが、そうして家族全員が問題とぶつかる時に、かえつて興味が沸いてくることに気がつきました。で感謝すべきことや特に皆が一つになつて解決した問題などを思ひ出してみました。この旅行では沢山のものを耳聞きました。が、最少限の必要物で間に合わせる事が出来ることを学んだことはなんとといつても最も価値ある経験だつたと思ひます。

（福田濃兄弟）

# 己が信仰によりて

——イノス書第八章——

アルマ・P・バートン

イエス・キリストの福音についてあかしをもっている者が感じる

「確実感」は、まだおなじような経験をもったことのない別の者に説明することはむづかしい。イエスがキリストであり、生ける神の御子であり、われわれの信仰の創り主であるという個人的のあかしは個人の所有しているものであつて、その一人一人に天から与えられる啓示である。ジョセフ・スミスのことばによれば、神が人に知らせを啓示されるときには、人の霊に直接神から伝えられると言う。予言者ジョセフ・スミスは「神がその無限の知恵によつて我々に啓示するのを至当であると見そなわしたもうているあらゆることは、何にてもあれ、正に我々が全く肉体をもっていないかのようにはっきりと啓示される。而して我々の霊を救うこれらの啓示はまた我々の肉体も救うのである」と述べている。

註。「予言者ジョセフ・スミスの説教集」二頁参照。原本は「教会記録歴史」第六卷三二二—三二三頁。

人は百科辞典を読んで、またキリストがこの世に在つて導きとめぐみを施こしたもうた歴史上の証拠を見て、また各種の聖典にもとずいて、神の存在について知るところがあるかも知れない。しかしながら真に神を知るためには、人は自分の心の内にある確信、すなわち一層高い（あるいは深い）源から来る確信をもたなくてはなら

ない。マタイは次のようにしるしている。

「イエスがピリポ・カイザリヤの地方に行かれたとき弟子たちに尋ねて言われた、『人々は人の子をだれと言っているか?』」

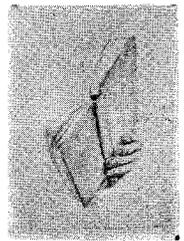
「彼らは言った、『ある人々はバプテスマのヨハネだと言っています。しかし、ほかの人たちは、エリヤだと言ひ、またエレミヤあるいは予言者のひとりだと言っている者もあります。』」

「そこでイエスは彼らに言われた、『それではあなたがたはわたしをだれと言うか?』」

「シモン・ペテロが答えて言った、『あなたこそ、生ける神の子キリストです。』」

「するとイエスは彼にむかつて言われた、『バルヨナ・シモン、あなたはさいわいである。あなたにこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。』（マタイによる福音書十六〇三—十七）。

ペテロはそれまで毎日救い主に接し、救い主が行ないたもうた数々の奇跡を目撃し、人々にお聞かせになる、その説教や教えを耳にして、救い主の身も霊もから出る偉大な力を感じていた。ペテロはそれまでに救い主と共に食事をし、共に語り、共に旅をしていたが、救い主はペテロに、あなたの受けたあかしはこの世の証拠を見



た結果として受けたのではなくて、キリストこそ生ける神の子であるという事を知ったのは天にいます、キリストの御父から来た啓示によってであると言って、このことをペテロに気づかせなされた。

イエスはキリストであるという天からの証言を受けた人の生涯に入ってくる霊の力は、霊にとつて得るところがあり肉体にとつて満足を与えるものである。この知識でありあかしてあるものは金で買えず、戦いによって勝ちとれず、どのような現世の手段によつても得ることができないものである。それは現世の価値では考えられない事であるからである。このあかしはどんな此世の財産よりも貴ばれなくてはならない。それにもかかわらず、イエス・キリストの福音が真実であるというあかしは、すべての神の子らが得ようとするばいづつでも得られるところにあるということに注目しなされる。

神を知るといふことはあらゆる人の特権だけではない、それは「永遠の生命と昇栄」を得るためになくはならぬことである。ヨセフ・スミスは福音の計画の中で「神を知る」ことを先頭に置いた。そして「神の性格を確実に知ることが福音の第一原則である……」と教えて言った。

註。「予言者」ヨセフ・スミスの説教集」一頁参照。

また救い主は「永遠の命とは、唯一の、まことの神でいますあなたと、また、あなたがつかわされたイエス・キリストを知ることであります」とお言いになった（ヨハネによる福音書十七〇三参照）。また予言者「ヨセフ・スミスは「神を知るとわれわれは神に近づく方法を知り始め、また答を受けるためにねがう方法を知り始める」、「われわれが神の性格を理解して神のみもとへ来ることを知ると、神はわれわれに天を開いて天界に属するすべてを語り始めたもう。」

われわれが喜んで神に近づけば、神は喜んでわれわれに近づきたもう」と述べた（「予言者」ヨセフ・スミス説教集」十六頁参照。神と人間との関係を考へるに當つて、中心に一点を有する大きな円が黒板上にあると頭の中に思い浮べよ。この点は神の位置をあらわす。この円内にある任意の場所は神に關する個人の位置をあらわすことができる。そして、人はこの円内にあるどのような位置でも、その人の心次第によつて神の近くでも遠くでも自分の位置を占めることができる。神のことばを聞くこととしてたえず努力を怠らぬ主なる神の誠命を守ることのできる、誠実、けんそんな心をもつた神を畏れる人が主なる神に近づくのである。實際に、この人が福音をこの世のいかなるものよりも上に喜んで置くならば、神ときわめて密接な関係をもつ位置にさえ進むことができるであらう。しかしながら信仰のぐらついている人たちは、神に無関心な人たちは、また神に關することよりもこの世のことの方に興味をもっている人たちは、この円の外側のさかい目に留まるのを満足しているにちがいない。一人一人は神と自分との関係を自分自身で選ばなければならない。われわれが「天の父なる神」と密接な関係をもてばもつほど、われわれ自身の内部からますます明るい光が出てくる。われわれが神から離れれば離れるほど、内なる光はますます暗くなる。神は人をかたより見たもうお方でない。神はすべての神の子らを愛したまい、神の子らが神の誠命に従つて生活するときにはかならずその約束を守りたもう。神はかつて「汝らが言うところを行わば、主なるわれこれに對して責任あり」と仰せになった（教義と聖約」八十二〇十参照）。

（次号に続く）

## 神権が二度授けられたことについて



一九六三年八月十四日、東京西支部において  
日曜学校大会が開催されたときの日曜学校の  
レッスンに関連して

「ジョセフ・スミスの見神録」二十三頁に  
は次のように誌してある。すなわち、

「一人の天からの使者が光の雲に包まれて  
天降り、私たちの頭上に両手を抜き、次のよ  
うに言つて私たちに神権を授けたもうた。

『汝ら、われと同じ業に働く僕らよ。救世  
主の御名によりて、われ汝らにアロンの神権  
を授け。こは天使の導きと恵み、悔改めの福  
音、罪を赦すために水に沈むるバプテスマな  
どの鍵を握る神権にして、まことにレビの子  
孫が主の御前に再び義しきに適切に捧物を捧  
ぐる時まで、この世より決して再び取り去ら  
れるることなし』と。

いて私に同じくアロン神権を授けた。それは  
かように天の使者に命ぜられたからである。  
この「天からの使者」がバプテスマのヨハ  
ネであったことは、そのすぐあとに  
「この時私たちを訪れて、この神権を私た  
ちに授けたもうた使者はヨハネと名乗り、か  
の「新約聖書の中でバプテスマのヨハネと呼  
ばれる同一人である」と誌してあること  
から明らかである。

「そしてこの使者は、このアロンの神権は按  
手によつて聖霊の賜を与える権能をもつてい  
ないが、かような神権は後から私たちに授け  
られると言ひ、今は行つてバプテスマを受け  
よと命じ、そして私が先にオリヴァ・カウド  
リにバプテスマを施こし、その後で彼が私に  
バプテスマを施こすべしと指図をしたもう  
た。

よつて私たちは行つてバプテスマを受け  
た。私は第一にオリヴァにバプテスマを施こ  
し、後で彼は私にバプテスマを施こした。そ  
れから私は両手を彼の頭上に按いて彼にアロ  
ン神権を授け、次に彼が両手を私の頭上に按

そのバプテスマのヨハネは、ジョセフ・ス  
ミスとオリヴァ・カウドリの二人の「頭上に  
両手を抜き」、それから「汝ら、われと同じ  
業に働く僕らよ……」と言つて二人に「神権  
(アロン神権)を授けたもうた」。それから  
二人は「今は行つてバプテスマを受けよ」と  
命じられたので、ジョセフ・スミスは「第一  
にオリヴァにバプテスマを施こし、後で彼は  
私にバプテスマを施こした」。それからジョ  
セフ・スミスは両手をオリヴァ・カウドリの  
「頭上に按いて彼にアロン神権を授け」、次  
にオリヴァ・カウドリが両手をジョセフ・ス  
ミスの頭上に按いて、ジョセフ・スミスに  
「同じくアロン神権を授けた」。

これによるとジョセフ・スミスとオリヴァ  
・カウドリの二人は、バプテスマのヨハネか

らアロンの神権を授けられた後でまた互いにアロンの神権を授け合った。

なぜこの二人は神権を二度受けなくてはならなかったのか、またバプテスマを受けてから神権を受けるのが通例であるのに、この時にかぎってなぜ神権を受けてからバプテスマを受けたのかという疑問が、少し注意して「見神録」の本文を読む者の頭に浮ぶのは当然であろう。

イスラエルの民がエジプトを脱出した後、主なる神はイスラエル十二の支族が「祭司の国」を組織し「聖なる民」となるように望み（出エジプト記十九〇五、ペテロの第一の手紙二〇五・九参照）、大神権もしくはメルケゼデク神権に属するすべての賜物と特権を授けようとなされたのに、イスラエルの民は不信仰と反抗のためにこれらの賜と特権を受けることを拒んだ（出エジプト記三十二―三十三参照）。それであるから神はイスラエルの中から大神権もしくはメルケゼデク神権とそれに属する賜物と特権とを取り去っておしまひになった（ジョセフ・スミス改訳聖書、出エジプト記三十四〇一参照）。しかし神は小神権をのこしてお置きになり、モーセの兄弟であるアロンとアロンの息子たちを召して聖

別し、小神権をもつ者の務めをさせたもうたので小神権はアロンの神権と呼ばれるようになった。（民数記三〇五―五十一、四〇一―四十九、八〇一―十九参照）。

イエス・キリストが此世へおいでになって大神権が回復され、使徒たちはイエス・キリストから大神権を授けられたが、その後イエス・キリストの教会に異教の教えや儀式が入りこんで来て背教が起り、神権はこの世から取り去られてしまった。従って世は「霊の暗黒時代」となり人々は真理を空しく探り求めるほかはなく、神の御名によって救いの儀式を執り行なう権能を持つ者は地上に一人もなくなつた。黙示者ヨハネは「イエス・キリストの教会」が荒野へ追いやられている間に「神権者」が神のみもとに引き上げられたのを示現の中で見た（黙示録十二〇一―十七参照）。

このような状態のときに神権が地上に在る人間に「回復される」―再び与えられるためには「天が開かれて」神権を持つ者が地上へ来て親しく神権を授けるほかはなかつた。そこでまずバプテスマのヨハネが（復活者として）来てジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリにアロンの神権を授け、ついでペテ

ロ、ヤコブ、ヨハネ（使徒）の三人が（復活者として）来て同じくジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリに大神権もしくはメルケゼデク神権を授けたのであった（「教義と聖約」第十三章、二十七―三十二、百二十八―三十参照）。

バプテスマのヨハネがアロンの神権を授けるためにつかわされたのは、第一、その当世の世においてアロン神権の権能の鍵をもつ者が一人も居なかつたことである。第二にバプテスマのヨハネはレビ人であつて（祭司ザカリヤの子である）、イスラエルの中のアロン神権の管理祭司の位をもつていたからである。ユダヤ人の中にまことの神の教会が在つたなら、ユダヤ人は当然ヨハネをアロン神権の管理祭司として認めたことであろう。しかしユダヤ人たちは主イエスの権能を認めなかつたと同じようにバプテスマのヨハネの権能も認めなかつた。

神の国の諸儀式は必ず神権を保有する者によつて執り行なわなければその正しいことが承認されない。それであるから、イエス・キリストの教会が腐敗し異教化したために取り去られた神権を、イエス・キリスト御在世の当時此世に在つて「罪を赦すために水に沈

むるバプテスマの鍵を握る神権」をもつていたアロン神権の管理祭司バプテスマのヨハネ（彼はイエス・キリストにバプテスマを施した）を神がおつかわしになって、アロン神権を此世に回復させなされたのはまことに神の国の秩序にかなうことである。

そこで、バプテスマのヨハネは来てジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリにまずアロンの神権を授け、それから互にバプテスマを施せと命じた。なぜバプテスマのヨハネはまず自分でジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリにバプテスマを施し、それからアロンの神権を授けなかったか。バプテスマを施すことから神権を授けるのが通例の順序であるのに、この時なぜそれが逆になったか、それには次のようなわけがある。

あらゆる聖典に誌されている事実と聖句の意味から見て、神は救いを得るために必要な事を人間が出来ない場合にはこれを人間に代って行ないたもうが、人間の力でできることはすべて人間自身に行なわせたもう。これはきわめて重要なことである。

もしも復活した者もしくは、天から来た使者が地上へ来て人間にできる事（救いを得るために必要な事）を人間に代って行なった

ら、それは創世の前から定められた天の秩序に反することである。

この永遠の法則にもとずいて、イエス・キリストは此世へおいでになり万人のために死にたもうた。この行ないによって地球上に生を受けた（また生を受ける）あらゆる人間は善人と悪人との区別なく、信ずると信じないとの差別なく、ことごとくアダムの「墮落」の結果から「あがなわれ」て復活するのである。あらゆる人類はのろわれて自分自身をこののろいから解放することはできなかつた。然るに「神の子イエス・キリスト」は「無限の贖い」として自分自身をささげて律法を満したもうた。その上、十字架の上で流したもう血によって、悔い改めて真理を受け入れる者は各々の犯した罪から「あがなわれる」ことになった。これはいかなる人間にも不可能な事であって「神の子イエス・キリスト」にして始めて可能な事である。それであるから、神は人間に代ってこの事を為したもうた。

もしも人が、イエスがキリストであることを信ずると口で言いさえすれば、イエスは人間に代ってあらゆる事をして下さったのであるから、そのほかには自分のする何事もない

と信じるのは大へんなまちがいである。人間は救いを得ようとねがうなら（救いにも多くの段階がある）、自分でできることは自分で行わなくてはならない。

神の使がコルネリオをペテロのところへつかわしたのも（使徒行伝第十章参照）、アナニヤがサウロ（後のパウロ）のところへつかわされたのも（使徒行伝第九章参照）この法則による。またニーファイ人の記録版の上に刻まれたことの意味を知っていたモロナイが自分でその譚訳をせず、神の指示によって「ウリムとトミム」をジョセフ・スミスに与え、神の賜物である能力によってジョセフ・スミスに譚訳の偉業を完成させたこともこの法則に一致している。

このようにして、なぜバプテスマのヨハネがまずアロンの神権を授け、それから互にバプテスマを施せと命じたかということのわけは解つた。それならば、ジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリは、バプテスマのヨハネから一度アロンの神権を受けているのに、なぜまた互いにその神権を授け合わねばならなかつたか。一度神権を受けているからバプテスマの後でまた受ける必要はないではなかつたか。

およそ物事には順序というものがある。従って、バプテスマの次に神権の按手聖任ということは守らなければならない正しい順序である。このことは次のような例を挙げたなら説明になるかも知れない。わが国には昔から「任官補職」という制度がある。官吏になって官庁で働らく時はまず「官」に任じられて次に「職」に補されるのである。たとえばある人が税務署の役人になって辞令をもらうと仮定しよう。その人の辞令には「大蔵省司税官に任じ、大坂税務署長に補す」としてあるかも知れない。これを見てもわかるようにまず「官に任じ」次に「職に補す」のは物の順序である。もしある人が「大坂税務署長に補し、大蔵省司税官に任ず」という辞令をもらったとしたらその辞令を出した人間はまやかし者であるにちがいない。このようにして、バプテスマの次に神権の按手聖任という神の御国の順序を正すために、バプテスマのヨハネはジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリの二人に、バプテスマを施こし合つたら次に再び神権を授け合えと指示を与えたと解せられる。

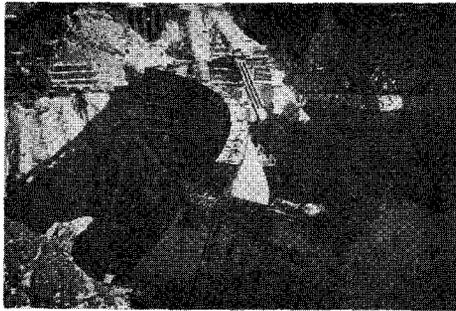
「詳細はジョセフ・フィールディング・スミス著「救いの教義」第三卷八十七―九十一頁を参照されたい」  
(佐藤竜猪)

詩

躍進

小林都代子

山肌は荒くけはしい  
人任せぬこの岩石地に  
夜となく……………又  
昼となく……………  
ダイナミックなハッパの音が  
世界をこだます  
山がゆれる……………



地球がくずれる!

奇跡は更に、奇跡を生む。

電力の泉、ああ……………

大いなる黒部ダム。

× × ×

戦車の如く

すさまじき、ダンブカー

いてつきし工事場の朝

の言はぬ、人の

目のけわしき……………

今、一日の戦いに

いどむのだ。

人間の生命など

木の葉とも思はぬ

大自然との戦いの中に……………

幾年月となく過ぎ来て

偉大なる、工事は完成す

ああ……………

大いなる黒部ダム。

× × ×

一九六四年、この年

神秘と、人智とを

きわめた成果は

今、末跡の地に輝く……………

ああ……………

大いなる黒部ダム。

# 年頭所感

渡部 正雄

(伝道部系図委員会会長)

見よ、主は火の中にあらわれて来られる。

イザヤ書 六十六章十五節

一九六四年、本年は愈々この日本の地東京の空高く聖火が点され、世界万国の民の眼が均しくこの聖火に注がれる日が目前に迫って来たのであります。

わたしたちの神は実に焼きつくす火である。

へブル書 十二章二十九節

パスカルが逝去された時その着服していた服のすその方がごろごろするので不審に思った身内の人が開けて見ると紙片に書かれた、この聖句が出て来たそうです。彼は服を着替える毎に新しい服にこの聖句を縫い込んでこの聖句を常に肌身離さずにとまっていたとのこと。

本年開かれるオリムピックにも使用されるのではないかと思われる、曾て国体の開かれた横浜の三沢総合グラウンドの一角に、当時の市長さんであった平沼さんが既に七十になんなんとするお年にもかかわらず、聖火を高く掲げて走られる元気なお姿の像が、真白に雪をかぶった霊峰富士を背景に勇ましく立って居ります。

不死不滅、唯一の永遠の生命を象徴する、富士さんのその姿、その名の本来の意味は、ふち（アイヌ語の火）であって昔は

富士さんが火を噴いていたからだそうです。平沼さんの捧げ持つ、不滅の聖火は富士さんから点して来たのではなからうか。毎朝太陽が東の海に、昇る寸前、富士さんは一瞬、真紅の炬火と燃え上がるのであります。

この故になんぢら東にてエホバをあげめ海のしまじまにてイストラエルの神エホバの名をあげむべし。(イザヤ書二十四章十五節) この東洋の都、世界最大の大会、東京に始めて、オリムピックが開かれ、万国の民が集って来ることは、而もこの都に既に新しい主の宮が、三つも完成して、美しい白塔が東京タワーを囲んで青空に聳え、シオンの光を放って、道行く人の注目を惹き、今や待望のステーキ部が着々と準備されつつある時、誠に天の時機の利を得たと言いましようか、本伝道部一大躍進の年でありましょう。カウリー使徒の予言、日本人は万国の民の間に在って義のしるしとなるであろう。の第一歩が踏み出される年ではないでしょうか。この盛夏には本伝道部最初の神殿訪問計画が実施されようとして居りますが、一九〇一年最初の伝道部長で当時十二使徒の一人であった、七代目のヒーバー・J・グラント大管長が始めて赴任されてから、実に六十四年目、一九四八年伝道部が再開されてから十六年目、信仰生活五十年をはるかに越える奈良兄弟御夫妻、高木兄弟御夫妻、野々垣兄弟御夫妻方が何十年来夢見て来たこの輝かしい神殿訪問の日を目前に控えて、その喜び如何ばかりであろうかと、御胸中お察しするに余りあるものがあるのであります。

先日一九〇三年、バプテスマを受けて日本で最初の姉妹となら

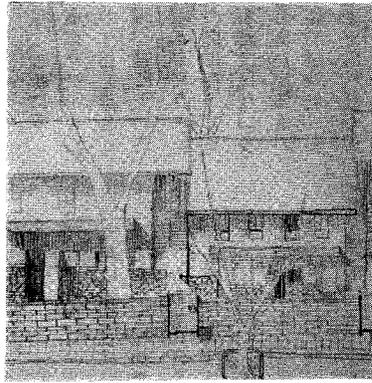
れ、六十年の固い信仰生活を守り続けて居られる鈴木なみ姉妹にバプテスマを授けられたストーカー長老から、なみ姉妹の亡き御両親の為に神殿の儀式を受けるように取計い度いの情報を知らして欲しいと伝道部長を通じて依頼がありましたので、ここ、四・五年來高血圧で休んで居られる、なみ姉妹のお宅をお伺い致しました。ストーカー長老も、もう八十才以上の高齢ですが、お元気の御様子で、八十の手習いはなかなか大変ですと書かれてありました。グラント部長と共に来たテイラー長老たちと共に明治時代に最初に、モルモン経を七年間かかって訳されたよううで、その時は随分漢字も知って居られたそうですが、今は殆ど忘れたそうです。けれども、かなは未だによく覚えて居られるとのことです。なみ姉妹にストーカー長老からの便りをお聞かせしますと、涙を流して喜ばれ、会員になってから何十年來、いまだに、クリスマスの時など暖い贈物を送って下さるとのこと、その無限の愛に感謝の声をふるわせて居られました。なみ姉妹がバプテスマを受けた時、グラント大管長のお母さんからお祝いのお手紙をいただいたそうですが、それには、貴方はこの教会の会員になったことを、これからの貴方の長い生涯にわたって、只の一度も後悔することはないでしょう。と書かれてあったそうです。そしてなみ姉妹は、ほんとに私はこの六十年間の信仰生活に於て、グラント大管長のお母さんの言われたように只の一度も後悔したことはありませんと強く証して居られました。

グラント大管長のお母さんはその時九十何才であられたそうですが、若い頃ブリガム・ヤングに従って千哩の広野を渡られた一

人であったそうです。お母さんの御両親は改宗に反対され、勘当されたようになって出て来られたそうですが、はるばる西部の高原に来て飢えに迫られている娘の事を伝え聞いた、東部で裕福な生活をしていた両親は、今からでも遅くない、若しお前が、モルモン教を捨てて帰って来るなら、家や土地を与えようと言って来られたのに対し、固き信仰の故にきっぱりと断られたお母さんはその時断り状を書く便箋もインキもなかったそうです。

誠に、このようなお母さんを持ったればこそ、教会はあの偉大なグラント大管長を迎えることが出来、また私たち日本の同胞が初代の伝道部長として、グラント使徒を迎え、この地を神に献納していただくことが出来たことは、何と祝福されたことでありましたでしょうか。この故に今やこの地に奇しき神の御業は日一日と進展して居るのであります。

曾て無神論者の故を以て英国議会の宣誓を拒否した為に議會を追われた、ブラウラウ氏が巷に下りプリストン市で講演会を催し、宗教に就て論じていた時、一青年が立って、初期のクリスチャンが政治的軍事的に何らの力も持っていなかったのに、国をあげての迫害にもかかわらず、よく堪えて、今日見る如く世界をふうびするに至ったのは神の加護なくては到底考えられないと述べたのに対し、同氏は若し初代教会の成長を奇蹟とするなら、今日アメリカに於てそれ以上の迫害を受けた、モルモン教徒が世界に伝道しているのはそれ以上の奇蹟ではないかと答えられたそうです。奇しき御業誠に末日に回復された真の教会は無神論者をも驚かさせずには置かないのです。丁度この原稿をここ迄書きました時、へきれきの如き、ケネディ大統領の悲報を耳にしました。この一瞬にして史上稀に見るよき指導者を失った世界の人々は啞然として立ちすくんだのであります。洋の東西を問わず、人種の如何を問わず、世界の民は挙げて彼の死を悼み深い悲しみに鎖されました。彼が対立する世界を和らげて平和な世界に導いた、その功績、人種問題の解決、平和部隊の派遣、何れも彼の高い理想と世界全人類に対する深い愛の現れで、米国民ばかりでなく全世界の人々は童顔の青年大統領に心から親しみを感ぜ熱愛していただけにそのショックは大きく、又一瞬にして幽明境を異にさせられたジャクリン未亡人、キャロラインちゃん、ジョン君の二人の遺児を思う時、誰か涙を抑え得る者があり



ましようか。私は一八四四年六月聖徒たちがあのノーヴー市で一瞬にして兇弾に斃れたジョセフ・スミスとハイラム・スミスの柩を迎えた時の悲しみに沈んだ状態が、眼に浮んで来て、今更の如くジョセフ・スミスを身近かに感じ、その時の聖徒たちの胸中を察して眼がしらが熱くなって来るのであります。いな聖徒たちに

は、歎いているひまさえ与えられず、間もなくノーヴーを追いつき、千哩の彼方に苛酷な旅を続けねばならなかったのです。その時丁度キャロリンちゃんと同じ年の六才のジョセフ・F・スミス大管長を連れてこの旅を乗り切らぬばならなかった未亡人のハイラム・スミス夫人の胸中は、今日のジャクリン未亡人以上ではなかったでしょう。アイダホ州ポカテロの教会の壁面に、男手を失った為、最後に取残されたわずかに六才のスミス管長の駆する輓馬車が画かれてあるそうですが、その上に「ノットアロン」と記されてあるそうです。誠に夫、斃れし後、この遺児を守って千哩の荒野を、鉄の如き信仰あつたればこそ、又神の守りがあつたればこそ、教会はシオン、ソルトレークで再び神の予言者、ジョセフ・F・スミス大管長を迎えることが出来たのです。

ジャクリン夫人は「ノー」と叫んで夫の頭を懐かれたそうですが誠に永遠の夫婦の結びは、死を以て断ち切ることは出来ないのであります。神殿の中で結び固めの儀式こそ、生ける人間の最大な望みであり、この生けるもの死せるものすべての永遠完全な救いの為にか、こそ、主は尊い血を流されたのであります。

百ヶ国以上全世界から馴せ参じた各国元首代表の立並ぶ中を、故ケネディ前大統領の棺は静かにアーリントン墓地へ進んだのです。カシング大司教は「ジョン・フィッツジェラルド・ケネディの罪を許し、天国へ導きたまえ」との祈りをささげました。そして主の言葉が読み上げられたのであります。

我は復活なり、生命なり、われを信する人は死すとも生くべし。(ヨハネ伝十一章二十五節)

更に天父と御子と聖霊の御名によって、御国の来らんことを。御意の天のごとく、地にも行はれん事を。(マタイ伝十六章十節)

そして地に埋められた故大統領の墓の上にエヴァラステイング・ファイヤが点火されたのであります。

世界平和と人類の幸福を念願した、ケネディ大統領の理想は永えんに、焰々と燃え続けるであります。

二十世紀の人類は幸福にも、九十才を過ぎてまだかくしやくたる神の予言者デビット・O・マッケイ大管長を眞の指導者にして居ります。

そしてこの神の予言者を通して、神権によつてのみ

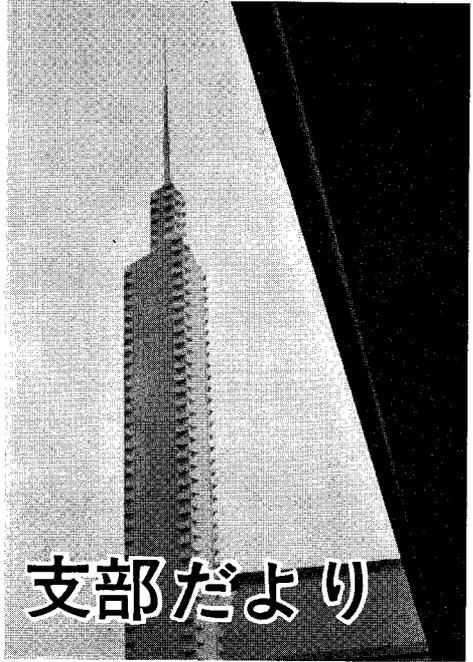
御国はこの地上にもたらされ、御意は天に於けるが如く地にも行はれるのであります。

それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。それによつて神は天にあるもの地にあるものをごとく、キリストにあつて一つに帰せしめようとされたのである。エペソ書一章十節

私たち末日の聖徒らは、この年頭に当り再び主を迎える決意を新にして、励もうではありませんか。

なぜ眠っているのか、誘惑に陥らないように起きて祈っていない。(ルカ伝 二十二章四十六節)

目覚めよ。起ちて花むこを迎えんために出で行くべし。見よ、みよ花むこは来る。出で行ってこれを迎うべし。汝らの主の大きな日のために備えを為せ。(教義と聖約 一三三・一〇)



# 支部だより

## 新潟支部

『新年あけましておめでとう。』  
一九六四年は新潟支部にとっては、大きな試しの年となるでしょう。そしてそれによって大きく躍進するかしないかは、会員の一人一人に、古い会員にも新しい会員にも、かかっております。

では昨年に戻って十一月よりの報告を致します。この月は大変に忙しい月でした。十一月九日・十日に群馬支部の兄弟姉妹をお迎えして『群馬、新潟地区大会』を開きました。九日土曜日は、午後二時から親睦会を開いてこの大会の幕をあげました。朝早く着

され、支部の狭い会場は、喜びと、笑顔で満ちました。新潟、群馬と、それぞれ趣向？をこらしたものを演じ笑いのうちに最後に暗汗を、大変おもしろく？めしあがり閉会時間を楽にオーバーしてしまいました。本当に楽しくこの会を持つことが出来ました。明けて十日、昨日までの寒い日とうってかわった秋晴れを予想したのですが、そうもいきませんでした。  
午前九時キツカりに神権会がはじまり、少々遅れて扶協会も始まりました。  
神権会ではアロン神権者は田中第一副地方部長さんが、大神権者は定員会々長会の申村兄弟がそれぞれ担当され、両クラスとも神権

かれた丹羽兄弟、中川姉妹、それに群馬、新潟の兄弟姉妹達、ざっと指折り数えられる集りでしたが新潟MIA特製のカラーテレビを見たり、群馬の兄弟からお話をうかがったりして過しました。

夜の部MIAは、ハロウィンパーティー。で七時より開会致しました。

この時刻に群馬よりの第二陣が到着

者の働きの重要性について、今が、そしてこれからが更にその働きが大きく要求されるということを話されました。特にアロン神権者にはこれから本格的に定員会を組織するべく田中兄弟から得々とそのことについて話されました。  
扶協会は浅川静子姉妹を迎えて、会の途中からグンと増えた姉妹達のこの会も、教義と聖約二十五章十四―十五節をテーマに有意義に過したと報告されました。

この大会では各会と会の間を従来の三十分から十五分に切りつめて、東京・群馬から来た方々の便宜を計りました。

大会テーマ『箴言三章五節―七節』をいただいて十時十五分前から午前の一般大会を開ききれいな？新潟支部のコーラスを聞かんで兄弟姉妹の、田中、丹羽両兄弟の話しを伺い大会気分を非常に良く味わいました。

午後の証詞会、大会の最後を飾るに相応しい会として私達はこの会を持つことが出来て喜び感謝致しました。特に新潟支部の会員にとつては、愛する松川支部長が七月末の事故からようやく回復された、この日も寒さのため出席が危ぶまれましたが、前おられ、顔を見せられたことは非常に嬉しいことでした。そして更に証詞会での証詞にたたれ、モルモンとしての信仰に生きる喜びを語られ、又モルモンとして愛する家庭をもつことが出来ることをその証詞の中から力強く語られ、私達はモルモンの模範をここに見ることが出来、実

にすばらしく思い、感謝し共に御国に入る迄手をとり合つてゆくことを誓ひ集つた一同丹羽兄弟の提議に右手を高く挙げ、感激のうちに大会を全て終了しました。

ここでこの大会に遠くから参加された兄弟姉妹に心から感謝します。この次東京で又、群馬でお会いする迄お互いに御国建設に頑張つてゆきませう。群馬の方々は萩本支部長というすばらしい人を中心に進まされましよう心から祈つております。

新潟支部はめつたに支部便りを書かないので有名だと思いますが今後は必ず一ヶ月に一度まとめて送ることにしました。

十一月二十三日に支部ではバザーを行いました。扶助協会の方々を中心として非常に骨折つてもらい無事に終えることが出来て、予定通りにはゆきませんでしたけど、成功することが出来て支部長会はホッと致しました。

今月から新潟から汽車で四十分位離れた新発田で第三日曜日の夜七時から聖餐会を開きました。毎月一回この会をもつことにしております。そしていつかは前にやっていたと同じように支部を組織出来るようになるまで続けてゆきたいと思つています。旧い会員の中には新発田という名前を覚えておられる方もあると思います。支部でも早く又宣教師がここにも伝道されるようになったらと大きな期待を持っております。その他新潟には三条にも以前宣教師が伝道されたこともあり、ステーキ部建設のためにもこのような地に集会が早くもたれるようにしたいと考えています。

## 支部だより

す。

松川支部長は十二月の六日に退院され、支部の組織を建て直しされるので新年度には、新しい気持でもつてスタートする予定であります。

末の日に結ばれた兄弟姉妹達しつかりやつてゆきましよう。

十二月二日

福島記

## 旭川支部

各支部の兄弟姉妹お元気でですか。私達も支部発展のため毎日努力しております。

○地方部大会

今年最後の大会が札幌で開かれました。当支部からは三十七名の兄弟姉妹が出席しました。今までの最高が二十五名、平均十五名の出席でしたから、ずい分発展したといえます。次の大会には、より以上の人が出席でき、すばらしいお話を聞くことができます。旭川支部の発表はコーラスで、扶助協会、MIA、モルモン大集会それぞれ一曲ずつ、日ごろの成果を発起いたしました。MIAで札幌支部の演劇「モルモンの泉」を見ることで、私達は本当に感謝しております。この演劇に半年という長い時間をかけたことを聞き、又札幌支部の兄弟姉妹の強い信仰を、その劇を通じてよく感じる事ができ、皆感動をかかせない様子でした。札幌支部の皆さんにこの支部だよりを通じて「本場にありがと」と言いたいと思ひます。

この大会において当支部の木崎正己兄弟がめでたく長老に聖任され、これで旭川支部の長老は九名になりました。支部では年々神権者がふえつつあります。木崎兄弟、又多くの兄弟達がいつそう努力して、さらに高い神権をうける事ができますよう、姉妹達は心から期待しています。又近藤亘兄弟が盛永兄弟にかわつて、長老定員会旭川地区のケルプ・リーダーに聖任されました。彼がより以上前進されますよう望んでいます。

○コーラス委員会

委員長―福原俊明兄弟

彼は現在商業高校の英語の教師ですが、音楽教師としての才能も十分にもちあわせていますので、私達は安心して彼の指導に頼つております。

オルガニスト―水谷裕子姉妹

彼女は女子高校の音楽教師として活躍しております。専攻はピアノでしたからまったくの適任で、福原兄弟のよきたすけとなつております。

この会は六月頃からはじめられ、練習は毎週日曜日とMIA終了後に、少しづつおこなわれていきます。なるべく全員が参加するよう努めていますので、時々混声合唱ならぬ混練合唱となりますが、皆けつこう楽しんでおります。

○今月のバプテスマ

加門テイ子姉妹 白井昭子姉妹

○今月の神権授与

熊谷政雄兄弟(祭司) 木崎正己兄弟(長老)

## 京都支部

雪恋し 鉄砲玉の スキーかな

待ちに待った冬ノ 何処の支部でもよきプランを立てておられると想像しますが、ウィンタースポーツの花形スキーマのプランは如何? エッ? その上を行く花形を知らないのか? 知っているよ。教えてあげたりから耳をすまして、雪に大きな穴をあけたり、鉄砲玉の如く止まるを知らずして大木にぶつかったりするより、もっとすばらしいプラン。それは一瞬でもいいサカイ口を大きく開けて大笑いするようなプランの方がいいや。

十一月六日MIAで仮装を主体としたハロウィンパーティーが行なわれたんだ。

最大の傑作って亀谷姉妹と西野姉妹がインデアン姿でホール狭しとばかりヤーホ、ヤーホとびよんびよん、亀谷姉妹が林長老、高良兄弟、中村兄弟、小山姉妹をインデアン語? で祝福して、鼻の頭に油にあらすノリをつつけられ、兄弟姉妹はとんだ有難迷惑。中村兄弟と長谷川姉妹の兄弟転倒の西部スタイルのカップル、米国から数日前に日本にみえ日本語はあまり話せない様子で、他の日本の兄弟姉妹を前にして流暢な日本語? で来日の挨拶。岡本兄弟つたらカッコいいアンチャン姿でドスのきいた声に、支部きつての暴れん坊のさすがの川口兄弟も舌を巻いて小さくなる一方。長井兄弟はいつものギターを片手に西部をのらりくらり。まさしくこれが本物の姿に相違ない!と本来の姿を疑いたくなるよ

うな今宵の鎌田姉妹のおべえ姿。これに優る美人がいるや否やと頭をかかえこむ佐々木姉妹のアイヌ姿。高祖頭巾姿の講崎兄弟が姉妹だったら……と隣の兄弟の声。江戸時代を思わせる山口姉妹と長棟姉妹の野次喜多姿。インドに行って講習を受けたと自負する小山姉妹のインド姿。体にびびりたりでいっつも着ているのじゃないかと疑いたくなる田中姉妹のモニング姿。毛深い、すごい足を丸出しの鳥居兄弟のスカートを着た女装等等……

出席中の兄弟姉妹はきつと大きく口を開き、虫歯丸出しの一瞬があったに相違ない。憶えのない人は自分自身の歯が見えないと同様に自分自身気付かないだけの話した。

◎支部の発展のため、会員の質的向上のため全精力を出して努力して下さった安芸兄弟が支部長の職から解任され、新たに片山兄弟が支部長に召されました。ここに安芸前支部長に感謝の意を表し今後とも御健康でありますようお願い致します。そして、すべての会員が新支部長を支持し、信頼し、共に今まで以上に発展すべく努力致します。

読者のみなさん、お体を大切に。

(記 金丸兄弟)

### 阿倍野支部

○神権会

十一月一日を皮切りに毎週金曜日に神権ゼミナールを開いています。

十一月二十八日には副伝道部長の渡辺驥兄

弟を迎えてすばらしいお話をじかに聞く事が出来ました。この日の為に神権者は夫々責任を持って不活発な兄弟の家を訪問し、大変な成果を収める事が出来ました。この神権ゼミナールが終る十二月末には益々多くの神権者と神権昇進者が誕生し、そして益々たくましく支部の源動力となることでしょう。

阿倍野支部では今建築資金獲得の為に全員頑張っています。先日行なわれたダンスパーティーもそうですし、どの支部もそうですが、阿倍野支部では本当に神権者がバリバリ張切っています。余り建築資金に力が片寄った為支部予算が不足になり又神権者は支部予算獲得の為に何かやる事を計画しています。本当に忙しいですね。

○十一月十三日水曜日 建築資金獲得の為に建築委員会主催ダンス・パーティーが午後六時〜九時まで北田辺ユースセンターで開かれました。

飲物は日曜学校、歓迎はフェロシップ委員会、裁飾はMIA、バンドの人達の接待は扶助協会が夫々受け持りました。何しろ阿倍野支部ではめったに開かれない本格的ダンスパーティーなので、各組織の役員達はソワソワ、ニヤニヤ。やがて桃山学院大学の軽音楽バンドのメンバーが到着し、上野山支部長の挨拶のあと、花々しくシルバの曲がホールいっぱいの人々のダンスへの意欲をかり立てました。日頃柱と踊り慣れた兄弟達もこの夜ばかりは張切って、人間と踊れる喜びに胸をわくわくさせていました。

## 支部だより

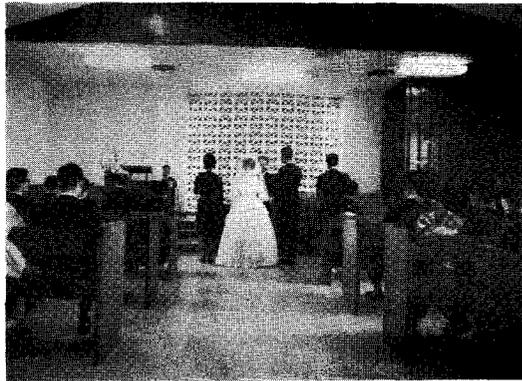
階下のホールではフォークダンス、二階では社交ダンスとバラエティーに富んだものであったのでなかなか好評で八時頃には、あまり広くないホールはダンスを楽しむカップルでいっぱいになりました。(中には姉妹同士、兄弟同士で踊っているカップルもいました) 上野山支部長さんは「安采節なら得意なんですがなあ。」と踊れない弁解をしながらも始終若い人達のダンスを嬉しそうにみているらしやいました。約百二十人位の兄弟姉妹、求道者、お友達が集り最高に若さをエンジョイした夜でした。

## 北支部

お元気ですか。今月まず書かなければならないのはなんといっても、荒兄弟達の結婚式のことだろう。

十一月九日、ちようどその夜は京浜地区大会のMIAがあったけど。朝からすばらしい天気に恵まれ午前十一時からの結婚式は本当にすばらしかった。新しい教会堂で、地方部長の今井兄弟の司式のもとに式は進められた。

なんといつても愉快だったのは披露会の時のケーキを切る下りだった。(どうもこの間の細野兄弟の時といい、今回の荒兄弟の時といい、ケーキを切る時って何か一つエピソードが生れるね)さすが今度はナイフの先で花嫁にケーキをさし出すという芸当はなかったけれど、その時の二人の会話がなんとなく面白かったね。



彼が顔ををややゆるめてケーキを切っているのを横で食べようとする花嫁が、「イヤァッ、そんな大きなの!」といったのは笑ってしまった。と同時にいいなあとも思ったね。その馴れ馴れしさ、兄弟姉妹ならではのと思った。(馴れ馴れしさと云えば、つい最近の荒兄弟からの手紙に荒姉妹のことを、堂々と書いてあるのには全く恐れいっただよ。

彼等は結婚後、彼の勤務地である群馬県へ移った。写真は結婚式のクライマックスシーンだ。

十一月はその他別にこれといったこともなかった。地区大会はあるにはあったが、別に知らせるようなこともないし……。

ああそうだが、十一月三十日の土曜日には、アロンパーティと称する名の通りパーティがあったんだ。アロンの名を通りアロン神権者の集いだね、アロン定員会の出発点として計画されたんだけど、全部で十名位。午後から新らしい江古田の教会堂の仕事を手伝い、夕方から始めたけれど、特によかったことは、佐藤竜猪兄弟が見えたこと。アロン定員会の説明などのあと、簡単なお菓子や果物を囲んで、新しい教会の一室を使っただけのパーティ。気軽なアロン神権者だけの集まり。竜猪兄弟の話? 玄米を食え、という話。食物の話となると食いざかり野郎共ばかりだろう。俄然話が熱が入り、時間の立つのも忘れた。

教会堂もいよいよ完成に近くなり、これが読まれる頃は多分北支部は新しい教会堂へ移っていると思う。一時スランプ気味だった北支部の兄弟姉妹もようやく本来の姿に戻った感がある。その証拠にこの間の十二月の第一日曜日の証詞会は全く次から次と兄弟姉妹達の証詞が続き、ぐすぐすしていたら証詞の出来ない始末だった。

さて、今月はこの辺で、一九六四年を迎え、さあ今年もお互いがんばっていきましょう。

じゃまた来月。

那 覇 支 部

全国の兄弟姉妹の皆さんお元気ですか。こ  
こ、沖縄では日中暖たい毎日です。私達普  
天間支部において十月三十一日にハローウイ



ン・パーティを開き、新しいお友達と共に、  
ゲーム、寸劇、ダンスと、若さいっぱいに楽  
しいひと時を過ごしました。地方部長さんと那  
覇支部長さんはじめ兄弟姉妹も出席されまし  
た。最後に記念撮影をしました。もうすぐ沖  
縄にも教会堂が建設されるそうですので會員  
一同はりきっておられます。

金 沢 支 部

要する兄弟姉妹、今日は。  
北の国金沢の街からは、11月6日新しいモ  
ルモン夫婦が目出たく誕生したことを、お知  
らせ致します。

新郎は北川康雄兄弟、花嫁は東千佳子姉妹  
です。恵み深き天のお父さまは、この記念す  
べき日を、まず雲一つない秋晴れの空と菊の  
香で祝福なさいました。場所は、市内、城南  
公民館で、御親類の方々はじめ、兄弟姉妹の  
大勢の出席があり、式は質素の中にも、厳肅  
に靈的雰囲気にも満されて行なわれました。そ  
れは、お父さまの「みたま」のお守りと、兄  
弟姉妹達の心からの祝福があり、更に何より  
もお二人の固い愛情と信頼があったからで  
す。

北川兄弟は長老の職にあつて、花嫁さんは  
MIAのエンサインローレルの先生をなさつ  
ては、本当によく主の御業のため働いていら  
っしゃいます。そして小さな金沢支部には、  
これからお二人の力あるエネルギーな  
働きを必要としています。これまでがそうで  
あったように、今後も私達若い會員のよき兄

さん、姉さんとしてよく指導していつて下さ  
るようお願い致します。

この原稿を書いている今頃は、きつと新郎  
新婦は一生の思い出となる大和路に、その幸  
福な旅行を続けていることでしょう。お二人  
の旅路に主の大きい導きがあり、更に幸せ  
多からんことを願ひ、若きモルモン夫婦の將  
来に栄光あれと心からお祈り致します。

もう一つ素晴らしいお知らせがあります。

先日念願の土地と建物を与えられた金沢支  
部は、目下、もと病院だった建物の改築をや  
つています。そして一日も早く集会場が完成  
するようにと、アール長老、川端兄弟の指揮  
の下に會員一同、力と時間を惜まず弟の仕事  
に協力しています。もうすでに必要な柱や壁  
を取はずし、床も同じ高さにそろえ、どうや  
ら新年度からは私達の手で築いたホールに集  
えそうです。

夕方、務め先や学校から家に帰らず、すぐ  
に仕事場に手伝いに来る兄弟達も少なくあり  
ません。このような兄弟達の献身的な働きに  
きつと天のお父さまも喜んでいて下さること  
と思ひます。又家庭集會に來た、求道者の中  
には、この仕事に喜んで協力して下さる方も  
あります。

私達にどうしてこんな大改築が出来るかと  
初めはとて不安でしたけれど、現にこうし  
て少しづつ完成に近づいている様を見ると、  
私達は「主の御業には、それを成すために前  
持つてある方法が備えてある」ことを、おの



ずから知らされずにはいられません。そして多くの兄弟姉妹達は、この仕事を通して、更に強い証詞を持つことが出来ると信じます。

アメリカのケネディ大統領暗殺のくらしいニュースに接した二十三日、当支部の小林二三子姉妹の御主人修三氏が脳出血で世を去られました。小林家へ二三子姉妹が嫁がれてから、彼等の家は明るくほがらかになり、室は美しく整られてきました。又、陽子姉妹、啓志兄弟、順子姉妹、三人のお子様が会員となられました。あと一息というところで御主人も会員になられるところで残念でした。修三（兄弟？）は退院したら、金沢へ行ってパパテスマをうけようと洩らしておられたそうです。

大聖堂に住む会員たちの為に特別一ヶ月に一回開かれる集会（聖餐式）の場所にいつも小林家を提供していただいていた楽しい会を、いつも「みたま」に包まれて、催されたことを楽しく思い出します。聖餐式に一家揃って出席されて、あかしされた幸福な家族、福音の御恵をいつも感謝されて、いつも口にされていた御主人！

私たちは彼のパパテスマの儀式を一日も早くしてあげようと思っています。

写真は三十四年十一月に小林家にて写したものです。

後方、小林修三氏、小林二三子姉妹



阿倍野支部神権ゼミナール



神 権

オザキ ヨシノリ(執)

マエカワ ヨシオ(ク)

ミヤガワ ヤスヒロ(教)

岡 山

オオウチ サダヨシ(執)

札 幌

ツカダ コタカ(執)

ヤマシロ トシアキ(ク)

ヨシザワ トオル(ク)

コダマ マサヒロ(ク)

ヤマモト タケシ(教)

仙 台

スズキ ユキオ

東京中央

ヤマナカ ケンジ(執)

ハシモト マサアキ(ク)

マチダ トオル(ク)

ニツタ マサノブ(ク)

シライシ ツトム(執)

フジモト トヨゾ(教)

イワキ ケンジロウ(ク)

サワダ カツヲ(ク)

カワハラ ヨシヒロ(ク)

コマツバラ クニオミ(祭)

タカヤマ シュンジ(ク)

タカハシ マサシ(ク)

タカイ ジュンイチ(ク)

ナカジマ タケシ(ク)

オハラ ミツナガ(ク)

オイカワ ヤスシ(ク)

トガワ ケンイチ(ク)

モチズキ ヤスヒロ(ク)

タカナワ ケンイチ(ク)

東京東

イノウエ ショウジ(執)

東京北

キクチ キンスケ(執)

サイトウ トシオ(祭)

アオヤギ ヒデオ(ク)

東京西

ミウラ タダシ(祭)

山 形

シバタ ツカス(祭)

柳 井

チカスエ フジマ(執)

普 天 間

モリヤス ニヨウスン(執)

ガネコ セイコ(祭)

那 覇

カワミツ ジツシヨウ(執)

ヒロカワ ヤスシ(執)

旭 川

アベ シユウジ(執)

キノシタ タカオ(ク)

ヤマダ ツギミ(ク)

アオヤマ アルミ(祭)

クマガイ マサオ(ク)

名古屋

クド ヒロユキ(執)

マツモト シンイチ(祭)

新 潟

ニタミ タダシ(執)

ババ トシヒロ(教)

シブヤ クニヒコ(執)

西の宮

アクト ヨシノブ(執)

ナカムラ トシオ(ク)

# 一条清子

(ハワイ・チャーチ中)

聖徒の道の皆様、明けましておめでとうございます。ここハワイは新年を迎え、まだなお夏の日ざし、クリスマススのジンゲルベルの音もあの寒さきびしく、オーバーの衿を立て、そそくさと歩く師走のあわただしさは感じられませんでした。

今度「読者の便り」を読み、ここハワイのチャーチ・カレンヂ・オブ・ハワイのワード部にも毎月聖徒の道を楽しみにしている兄弟姉妹がいることを御紹介したいと思います。現在C・C・Hのワード部には九人の帰還宣教師、八人の日本からの兄弟姉妹が活躍しております。各支部の兄弟姉妹の皆様方なつかしく思い出されることとございませう。バルカセ長老、梶山長老、トンゲ長老、オムキニ長老、佐々木長老、高木長老、カイリケア長老、アポ姉妹、リンジク姉妹です。又沖繩支部から、当真、屋富曾、宮良兄弟、札幌支部から小城姉妹、東京西支部

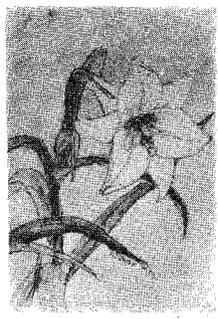
から清瀬兄弟、加藤姉妹、北支部から一条姉妹、バルカセ姉妹こともと広島支部からの河西姉妹です。ここにいる兄弟姉妹の活躍はめざましく、その働きを見る時、日本の伝道部がもうすぐステーク部になるのだなと深く感じられます。ここにはいられませんが、兄弟姉妹が勉学の目的を果し、日本の伝道部に帰る時、大きく教会の為、御国建設の為、働く事が出来る事からです。

このたびの「神殿行きの計画」私共心から支持し、真珠を売ってお手伝いしようと呼び切っております。

海と山にかこまれた選ばれた土地に建つ、ライエの神殿を見る時まさに「地上の神の民に与える為に神がおもちになつてゐる最大の祝福をあたえるところ」にふさわしく、圧倒されるような感動で堂々とそびえ立つ姿は本当に身がひきしめられる感じが致します。フュー・ビー・ブラウン管長を招き

## 読者だより

去る十月十三日に献堂式が行われ、完成された夜景は、口ではい表すことが出来ません。噴水、又螢光燈に浮ぶ姿は、まぼろしのお城のような感じがします。アンダーセン伝道部長さんが、日本でハワイの神殿においてアンダーセン姉妹と新しく誓約をなされたという記事を読み胸を打たれました。



高橋実 (東京北)

が、今度日本の皆様が永遠の結婚をする為に神殿にいらっしゃる!! なんと素晴らしい祝福でございませう。全ての人にその信仰の行度により、いろいろの機会を實際にお与え下さる父なる神様が生きてましますことは本当です。この大きな機会をお喜び申し上げますと同時に、私共も、御国建設の為、より多く働くことが出来る、この

「読者だより」

原稿、カット、写真を送って下さい。



# 系図の道しるべ



系図探求資料、記録、文献の現存に就て  
其の入手方法に対する指針

(一) どのような資料を注目すべきか。

一、郷土史、村誌、地誌、開拓史

二、人名録、人名辞典、伝記、武鑑類

三、旧幕府所蔵史料、藩史

四、寺史、神社史

五、墳墓録、碑銘集

六、名寄帳、百姓分限帳

七、其他人名記載の一切の記録

(郷土史、村誌、地誌、開拓史)

皆さん方の父祖の定住した土地に関する、以上の記録に注目して下さい。これらの記録の中に先祖の名を見つけ出し、それが手掛りとなつて、系図を求める事が可能となつた例があります。

(人名録、人名辞典、伝記、武鑑類)

旧幕時代から、明治、大正、昭和にかけて標記の類いの書籍が無数に発行されていきます。これらの中に、皆さんの先祖の名を一人発見する事が若し出来たら、大発見です。それからアトは又別な方法を見出す事が出来ます。武鑑というのは武士階級の人々の詳細な人名簿ですから、極めて有力な手掛りです。先づ皆さんの先祖に武家がある事が、判明し

たら、何処の藩であるか直ぐ判ります。それから、其藩の藩史類を探る事です。

(寺史、社史)

古い伝統を持った、寺院、神社に先祖の一人が関係を持っている事が判明した場合、その寺や、神社の古記録、歴史を調べる事は非常に大切です。

(墳墓録、碑銘録)

特定の土地の墓の記録(碑文)を蒐集して発表した書籍があります。旧学(名家)であれば、この中に意外な手掛りを見出す事が出来るでしょう。

(名寄帳、百姓分限帳)

旧幕時代の農民の戸籍謄本のような古記録です。この種類のものが、極めて重要な手掛りである事は「野口英世博士」の系図発見の例で、よくお判りになつた事と思います。

(其他の人名記録の一切のもの)

およそ、歴史時代の人名を系統的に記載したものは、すべて研究如何によつては皆大切な手掛りになります。

(二) このような記録は果して現在も残っているか。又あるならどうして手に入れられるか。

このように、一切の記録を書出して見まし

たが、では、このような記録は、はたして現存するでしょうか、この事が問題になります。

旧幕又は、それ以前の記録は勿論の事、明治大正、昭和の時代に発行された、系図研究上重要な出版物でも年々歳々に、散佚して、或いは色々な天変地異、火災等で消えさつて行きつつある事は、容易に想像がつかます。特に、火災、水害等又戦災がこの事に拍車をかけます。幕末の安政の大震災、大正十二年の関東大震災又今度の太平洋戦争では、中樞都市の図書館、大学、史料保存室が火災によって焼失し、貴重なかけ換の無い古記録が失われて居ります。このように考えて来た時には、系図資料に関する入手、発見の希望は完全に閉ざされたように感じます。しかし未だ絶望するのには早いようです。私は数ヶ月前から試みに全国の信用ある古書籍商に昭会を發して、相当数の目録を取寄せて見てこの事に自信を持つ事が出来ました。今茲にそのサンプルを公開（東京都、名古屋、和歌山、札幌）の皆さんの前にお目にかけます。これらの目録書の中が朱線で囲った分に注意して下さい。貴重な系図資料はまだまだこのようにドッサリと残つて居ります。この中から皆さんの父親に関係あるものを見当付けて、

調べられたら、定めて興味深い事と存じます。それでは分類別して一寸お話致いたします。

#### (一) 郷土誌、村詳、地誌

郷土詳、地方の種類は驚く程各地に涉つて沢山残つて居ります。皆さんの郷土が何処であるとも、其地に関する郷土史を撰ぶのは容易です。私が別に書抜いた目録を一見して下さい。そして其郷土史は何と言つても、郷土の書店に多い事に気がつかれると思ひます。例えば北海道の資料は、札幌の弘南堂に圧倒的に多い事は当然です。

#### (二) 人名録、人名辞典、伝記、武鑑類

例に依つて説明致します。

新版大日本人名辞書（大15）三冊 吉井書店在

第一巻には、皇室、五摂家、皇族系図を始みとして、外に能楽諸家、茶道、活花、刀匠、邦楽諸家元、演芸諸流、舞踊各流、武道各門等、我国古来の名家の系図を網羅してあり興味深いです。

姓氏家系大辞典（昭9）三冊 思文閣並に慶応書房在

此方面の基本書籍です。我教会の東京本部に備つて居ります。各姓の原流を調べるにはこの辞典が最も権威あります。

萊族名鑑（明20）思文閣在

大阪人物詳

日本仏家人名辞書（大6）

京都府下人物詳（明42）日光堂在

尾張名家詳（明35）大観堂在

これ等の名鑑に手づるを見出す人もあります。

大三河志（全百巻より成り、宝年間の古本の字本描）大観堂在。三河武士（徳川氏直参の武士に先祖を持つた人には極めて価値の多き文献です。

#### (三) 旧幕府所蔵史料、

加賀藩史料 全十六冊 思文閣在

先祖代々御奉公書（備前池田家）

長尾藩史譚

岸和田藩土録

島津國史（島津家編纂所）十冊 大観堂在

右のような文献に系図上の記事のある事もあります。

#### (四) 寺史、神社史

古い格式のある神社や寺院には系図を保存している所があり、それらの寺院や神社から出た歴史類には、関連ある人物の系図を載せたものがあります。

専修寺史要（明45）吉井書店在

多賀神社史 (昭8) 〃

氣比宮社記 (昭15) 〃

何れも、自分の祖先が関係したと思われる場所の神社、寺院を研究すべきです。

(四) 墳墓録、碑銘集

墓の表裏の記録を集めて出版したものがありません。左の通りのもの。

(思文閣) 京都名家墳墓録 大正十一年刊

(菊判二冊)

三、〇〇〇円

(弘南堂) 奥平候家墳墓5 昭六年刊

二八〇円

(日光堂) 尾三名家忌辰墓地録 昭13

六〇〇円

(壺中庵書店) 若越墓碑めぐり 昭7

五〇〇円

大東京名家墳墓考

昭15

(日光堂) 芸文家墓所詳 昭28

二五〇円

東京の上野図書館には「山口、豊山」という人の集めた、深審記録が相当あるそうです。

(六) 名寄帳、百姓分限帳

旧幕府時代の農民の記録であって、系図を採り出すためには、極めて大きな役目を持つ事がありますが、あまり現代には残っていないものと思われませんが、それでも処によっては、旧家に保存されていたものが時々古本市

場に出る事があります。吉井書店目録の四六頁にこの種の紀州地方の古い記録が多量に売立に出ています。時々こういうことがあるのです。

(七) 其他の古記録

時々、系図そのものが、市場に出て来る事があります。主に名家であるとか、特殊の家柄に限られておりますが、こうした系図に、私たちの祖先が名前を出していないとも云えません。その系図の性質を地方的に考えて注意する事が肝要です。

例

三個家系図、伊達家御家譜、熊本細川家御譜、賀茂社家系図、神山家譜(以上思文閣)

長岡史料性牧野家譜 近江源氏佐々木六角

系図(以上富山房)

以上お話を致しましたような文書、記録を若し探して見度いと思はれる方は、

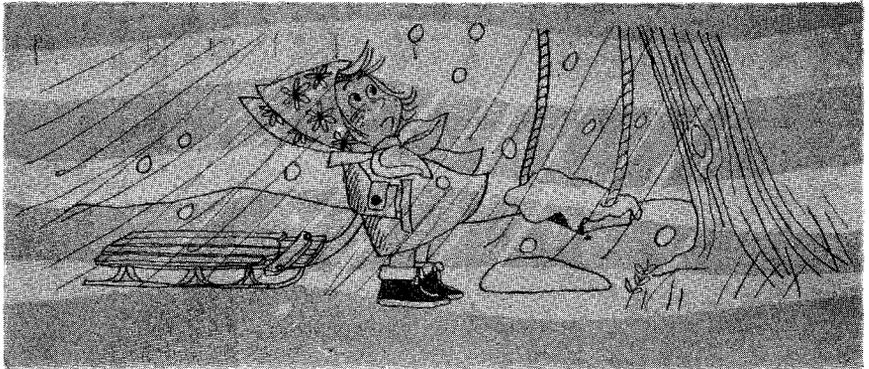
「日本古書通信」日刑、月五〇円を注文されと便宜できると思いますので、御紹介致します。(これは本屋の広告をするわけではありません) これを見ますと毎月全国の著名な古書籍店への八庫品目を知る事が出来ますので、其内から自分の欲しいものを買入る事が出来ます。

一言抄

祈りと祈りの矛盾なきことに関し、(私の理解するかぎり) 人の差し出し得る最も大いなる祈りの一つは、イスラエルの長老が人々の前に立って、良きとなすために考えを人々に告げ、彼らを真理と救いの原則の中で育成する時である。

この種の祈りは、イスラエルの長老のなすいかなる祈とも同様に、主の御耳に好ましくひびくものである。なんとならば、長老が人々の前に立つ時は、知識を伝えるという目的をもって立っているのであり、また自分の靈魂に真理を受け、神聖な原則によって自らを教化し、進歩せしめ、且つより大いなる光明を受けることによって正義の中に育成せしめられるということを知り認めているからである。

ロレンゾ・スノー



## 子供の日曜学校ガイド

皆さま、明けましておめでとう存じます。昨年にも増して今年も、当学校の発展の為に皆様の優しい御力添を心からお願ひ申し上げます。

### ◆ テキストの件 ◆

今年度(六四年)のテキストは左記の通り。

上級(五・六年) 新約聖書物語

中級(二・三・四年) 宗教と生活(Ⅱ)

下級(四才一年) 霊的成長(Ⅰ)

○御覧のようにテキストは以前使ったことのある本を今年も使います。

○謙訳の方が巧く進行せず皆様に御迷惑をおかけして申訳ございません。

○当学校は大人のそれと違って四月～三月までを一年としていますから、どうぞお間違いないように御配慮ください。

○申込方法はそれぞれの支部長さんを通して伝道本部にてお求めください。

○六三年度も、残り少なくなった今、テキストの進み具合は如何でしたか？

重要な点は二度、三度とくり返して教えてあげてください。



### 先生がたに

其の一

子供達は聴覚だけでなく、五感全部を通して学びますから、私たちが五感全部を用いて教えていくならば必ず、子供たちに明確に、しかも深く、彼等の心の中に福音を植えつけることができるのです。

五感の中で最も用いられるのは、すなわち視覚だと云われます。目は口ほどに物を云う等のことわざがありますが、それは別としてましても目を通して私たちは様々の印象を強く受けているわけです。したがって、ここで視覚教材が如何に重要な役割を持っているかがお判りいただけました事と思います。

方法、(視覚教材を準備するにあたって)は、たくさんの道があると思います。先生がたのまわりを、見廻してみてください。そこには、今迄、気づかなかったまま捨ててしまつた様な物でも、何かに使えらる物語っている物を見受ける事でありましょう。古くなつた雑誌、菓子箱、包装紙、短いエンピツ、くつ下、ETC

何度も申し上げておりますが、出来上つた視覚教材等よりも、先生がたの手で作つた物の方がはるかに、子供達に喜ばれ、親しまれ

しいては、先生がたへの尊敬さえも生れるものです。先生がたは、出来るかぎりの時間を作って、視覚教材作り日を設けて、月に一度でも結構ですから集るよう計ってください。そうする事に依って先生がた同志も、おまわぬ友情を暖め合う事が出来るでしょうしまた、各自が思い思いのレッスンをするのでなく、お互に協力し合える素晴らしいレッスンを持てると思います。

一番大切な先生がた同志のチームワーク、これを今年はお互いに養ってくださるよう心からお願い致します。

其二、守るべき事

- 1 子供達に公平な愛を示す事
- 2 笑顔をお忘れな事（ $\sqrt{}$ ではなく？）
- 3 まず実行者である事
- 4 忍耐を持つこと（短気は損気）
- 5 準備は充分にする事
- 6 明確な知識を持って、確信をもって、指導にあたる事（子供だからと手をぬくと？）
- 7 子供達の良きお友達である事
- 8 よく祈る事（一番大切なことですね）
- 9 讚美歌は良く教える様にしておく事

10 言葉使いに気をつける事

11 時間を守る事

12 私語（特にレッスンが始ってからの先生同志の私語はつつしむ事（ある映画ネ……？））

まだまだたくさん、守る事がある様に思われますが子供日曜定校の先生として最も忠実に守っていただきたい点をのせた次第です。

カミシバイの件

如何でしょう、皆さまの支部にそれぞれの紙芝居が腰を長くおろしていませんか？ すぐ調べてみましょうネ

一番、最後にあたって支部では、どうぞ何時までも大切に保存なさって結構です。ただ眼れる視覚教材とならぬ様、度々、光にあててください。一つの場面だけでも立派にあなたの良き手助けをしてくれると信じています。

ロランゾ・スノー (Lorenzo Snow)

一九一四年四月三日、オハイオ州ポーテージ郡マンチユア市で生る。二十一才でオーバーリン大学に入学、一八三六年バプテスマを受ける。

一八三九年パリ・ピエ・プラットーとヨーロッパに伝道に行く。英国にありし時の言葉「救われんがためなすべく唯一の道」は有名。

一八四二年、二百五十人をともなつて帰国、翌年、ジョセフ・スミスの大統領選挙の説教にオハイオ州で働く。一八四十八年、メヴー市の学校の教師をつとめる。

一八五二年、使徒に聖任される。ユタ州議會議を以後十年間つとめる。

一八七二年、ジョルヂ・A・スミスと共にヨーロッパとパレスチナに行く。

一八八九年四月六日、十二使徒会の会長となる。

一八八八年、九月十三日、大管長となる。一九〇一年十月六日の説教がその最後となる。その言葉「ねがわくは神の大恩恵が汝らにあらんことを」

一九〇一年十月十日、ビーハイブ邸で死亡。

# 日曜学校ガイド

## 練習の讚美歌

### 練習の歌 百六十五

「むかしの予言者」変ホ長調 3/4 拍子の曲です。この曲はアウフ・タクトから第一小節目に入りますね。アウフ・タクトから第一小節目に入る時一拍目が附点八分音符と十六分音符になっていきます。ここの所がまごつかない様に、この曲に入る前に指導者の方は心の中で 3/4 拍子を数えて下さい。そしてその 3/4 拍子の速度を忘れずに注意して下さい。ところでこの曲を御覧になさってお気づきですね。むかしの予言者の曲全体が 3/4 拍子と 4/4 拍子とに分れている事ですね。では最初に第一節目と第二節目までについてお話します。第一小節目は附点八分音符と十六分音符とでなっていて居りますが、第二小節目は二分音符と四分音符とでなっていて居ります。こういう場合第一小節目は大変急いで第二節目は大変ゆるやかに歌ってしまう場合と或いはその反対になさる方がおいでになります。これはテンポをくずす悪いくせですから是非指導者の方はしっかりと 3/4 拍子をとって、走る人や延ばす人をひっぱって下さい。第三小節目の八分音符と四分音符についても同じ事が考えられますね。さて第二節目の第五小節目

は二分音符と四分音符です。音符は二拍きりと保ち休止符は一拍正確に守って下さい。

第三節目から 4/4 拍子になりました。第一小節目の二節目の附点八分音符と十六分音符の速度第三節目と第四節目になると附点四分音符と八分音符との速度に注意して下さい。

第二小節目の第一、二拍目になる八分音符の列をこるがる様な歌い方をしない様に。第四節目の第一節目は第三段のそれと同じリズム形ですが第三節目にある（・）に指導者の方は気をつけて下さい。この曲全体は ♪♩84 です。から中位の速さですね、それから（・）が曲の終りについていない事も考え合せて、附点四分音符の倍の長さでよいと思います。最後になりましたが、この曲の表情記号のところには、よろこんで、となっていて居ります。さあ、元気に歌って下さい。

三月練習四百五十番

### 子供日曜学校

### 練習の歌 二十七番

先月、大人の讚美歌から百二十二番を予告いたしました。が、子供の日曜学校の先生方が全んど新しい方が多い事、それ故に先生方自身がよく御存知の曲が少いという事を知りま

したので、今月からまた、子等は歌う、から選曲いたしました。「私のお手々」はアウフ・タクトで  $3/8$  拍子の曲ですね。この  $3/8$  拍子は第一拍目にアクセントを置きます。しかしこのアクセントは、言葉の意味から考えて変に聞こえる所や、最後の小節の所等は特別につけなくても良いのです。また先生方がこれは  $3/8$  拍子の曲だと意識して下さいれば良いわけです。ブレスの位置は句とか節の切り目の所が良いと思います。子供達はよく意味も解らずに歌う事が多分に有ります。私のお手々、位ですと理解出来るでしょうけれども、先生方はこの曲のメロディーを指導すると共に、この歌詞についても説明して下さいると良いと思います。例えば子供達に二つの健康な手がある事、または健康な体がある事、これがどんなに幸福な事であるか。また何故大切なのかしら？ この様な事を子供達に考えさせる等、そしてこの様な健康な体を下さった方はどなたでしょうか？ そしてどんなに感謝すれば良いのでしょうか？ 体をもっとも大切にする事は？ 体を十分に働かせる事は？ 等々子供達に納得させ考えさせる様この歌を通して指導して下さいと良いと思います。またこの曲は手の動作を入れて歌うと

子供達によく受け入れられると思います。子供達の中でこの曲を以前歌ったり、聴いたりして経験済みの子供が居りましたらその子供にとくに手の動作等考えてもらう事も良いのではないのでしょうか？ 動作に気をとられてテンポが遅れリズムがくずれない様に注意しながら指導して下さいませ。

三月の練習曲十番

(47頁の続き)

を持っている場合には指示されたテキストを使うようにして下さい。

一、平均出席人数はパーセントではありませぬ。小数点第二位で四捨五入して第一位迄出して下さい。

一、レポートは三部作製する事になっております。一部はM I A事務局、一部は地方部長、一部は支部長に提出するようになっています。レポートを二部、或いは三部M I A事務局に送っている支部がありますがもう一度確めて下さい。

今月締切日に提出されなかった支部

小樽、札幌、群馬、東京西、山形、横浜、金沢、名古屋、岡山、三ノ宮、普天間、那覇、以上十二支部です。

古い「聖徒の道」をおわけします

毎月支部で売れ残った「聖徒の道」が集って来て、編集室を大きくふさいでおります。よい活用方法はないものかと伝道部長や編集委員と相談の結果一部五十円で発表することになりました。かぎられた部数でありますので、あらかじめ予約を取ります。一九六一年一月号から一九六二年十二月号までを第一回の予約として受け付けます。

一九六一年はキリストの生涯を本の表紙にしたもの、一九六二年は神殿の写真です。

予約の方法は次の通りです。

一、往復ハガキ使用。  
一、往復とも、氏名、住所、支部名を明記。

一、何年何月号を何冊と明記。

一、宛先は、東京都港区青山北町六一三四 末日聖徒イエス・キリスト教会 聖徒の道編集部。

一、べ切、一九六四年二月二十日。

なお送金方法は、追って発表します。

# MIA Leader



## 新年の御挨拶

伝道部MIA管理会長 佐藤襄二

親愛なる兄弟、姉妹、お友達の方々が、明けましてお目出とう御座居ます。楽しい思い出、悲しい思い出、苦しかった一切のこともみな去年の出来事として過去のものになってしまいました。私達の至らなかつた諸点を大いに反省し、本年もMIA発展の為に微力ながら尽したいと考えて居ります。一年の計は元旦にあり、とかで空に駆け上る意のように、沢山の計画が上へ、上へとうず高く積み上げられていきます。

昨年、八月のMIA全国大会に対する反響も大きく、本年も開催する予定であります。その青写真も開催期日の五ヶ月前には誰れもが知り得るようにしたい。オリンピックの年でもあるが、今迄に回収されたアンケート回答書の最大公約数を採ってプログラムの骨子としたい。その為には去年以上の協力を皆さまにお願いする積りです。

MIA活動を発展させるには教師や指導者、役員の間問向上が第一と考えられるので、各地方部、支部毎に行われている役員、教師養成会をこの伝道部MIAである程度、統一

し、規制して共通のテキストを使っていきないうと思ふ。四月から実施する予定であります。詳細は後日、連絡します。それと付帯してMIA用テキストの整備、拡充を行いたいと思ひますが、差し当って必要とされる「MIAの手引」の出版が遅れた理由は、米国のMIA中央管理局から新しい「伝道部MIA手引」が到着し、一部改正されているので、発行予定の旧手引は一応廃本とし、新たに翻訳を開始した新し手引が完成次第、出版します。従つて、その間「聖徒の道」に新MIAの手引を抜粋して掲載し、その代り、毎月の指導要項はプリントにして別送しますのでMIAリーダーには載りません。

地方部、支部、皆さま個人のMIAに関するレポート、問い合わせは全てMIA事務局にお寄せ下さい。皆さまからの問い合わせに対し、返事が兎角遅れ勝ちでしたが、今後そのような事のないようにします。(返信は全て封書にしますので往復はがきは使わないで下さい。また住所、氏名は明記のこと)

これからも新しい企画が生まれて来ることでしようが、皆さまの愛らぬ御協力によって全ての神の仕事が完遂出来ることを祈つております。



## 教師養成用 レッスン

良く教え、指導する為の六つの基本的標準  
第五課 (先月号から続く)

この同じ指導者がM I Aのグループの若い役員を一同に集めて、次のように云ったとし

よう「来月、ステーク部大会の夕べのプログラムは私達の責任です。その会に出席する人達にとって、真の祈りと霊的な雰囲気に包まれた夕べにしたい。あなたの方の大きな手助けが必要です。どんな提案がありますか」。

ある日、一グループの人達は聖餐会に出席したがっている者の為に、自分達の信仰を表明することにした。十人の若い人達が「私の最も好きな福音の原則」に就て、二分半の話をした。日曜日の夜がやって来た。彼等は自信をもって、自分の体験として話をした。それによって自己の信仰はかえって強められたのである。

若者が身体を通して物事を経験する為に、我々が彼等に何をやらせたら良いかと云うより、むしろ、我々が彼等、若者の為に何を為すべきかを考えた方が良い。これは若者の指導者としての我々の仕事でもあり、責任でもある。

### 根本を教えない

人々は福音の戒律や徳功を知るが故にはなく、深い確信と強い従順な気持の故に福音に生きようとする。それ故、若者の教師や指導者として、我々の目標は彼等を次の点に到達させ得るよう手助けすることである。

1. 生ける神への信仰を見出す。
2. イエス・キリストを愛し、敬うことを学ぶ。
3. 自分を大切にする。
4. 全人類に対して尊重の気持ちを得させる。

右に掲げた何れも素晴らしい信仰生活に導くでしょう。

### 教師に対する提案

目的—教師を助ける為に、福音の教えが印刷された活字やクラスの討論から、生徒達の日々の生活に如何に移されるか学ぶ。

### レッスン展開の方法

生徒達を福音に生きさせる方法に二通りある。

1. イエスの喩え話や諺の中で美しくも比喻された日々の生活の教えによって、彼は人間の経験を象かにひき出した。彼は人々の心に訴える物事を話した。また、彼は「野の百合」「種子」「パン種」「小鳥」「穀物」「幼い子供達」「二人の息子を持つ父親」「盗人に墮ちたある男」などのように、人々が見、感じ、触れることの出来る具体的に猫写的な方法で話をしたのである。

2. もう一つの方法はもっと間接的である。多くのレッスンはこれに近い方法で扱われている。

A、教師や指導者の感化力

B、全生徒を知ること

C、福音にあるような経験によってレッスンは例証で充たされる。

レッスンにある考えや例をひき出すように準備するのではなく、教師の現在の経験をもち出すよう提案したい。何が彼等、生徒達の行動に影響を与えるかを知る為、日常の生活を検討するようにさせなさい。例えば、解説をした後で、あなたの教師に次の質問を試してみよう。

1. 福音の原則に生き、前進しようと動機付けて呉れた教義（教師ではない）を思い出せますか。何故ですか。

2. あなたの判断では、何があなたをそのように鼓舞したのですか（自分の生活を振り返ったとして）

A、邪悪を避けようとしたのは

B、出来得る限り福音に生きようとするのは具体的に、個々の例を挙げなさい。

### 結 論

あなたの方、教義の指導者はあなた自身の一、

二の体験やレッスンの根本の考えの総論を述べて内容を豊かにしてやる事が出来る。

（第五課終り）

佐藤襄二訳

### 提案プログラム

四月三日 エンサイン

現代の市民の一人として生活しているエンサインは、将来の自分の家をきづき、家族の長として、その務を果たさなければなりません。そこで次の二つのことについて各自で考え、意見の交換を試みて下さい。その二つのことは即ち、

一、現在、自分が生活している家庭にあっての自分の立場、責任、そして信仰生活のあり方。

二、将来、自分が家長になった時の自分の立場、責任、そして信仰生活のあり方。

二つの立場に立つて家族の一人であり、市民の一人である自分のあり方にスポットをあててみるわけですが、若いエンサインには活動的な力と拡大にひろがりゆく理想とがあつて、現実の生活に、しっかりと足をすえた信仰生活を把握しておられることでしょうか。そこで古代の人々の生活様式から現代の生活様式迄を歴史的に眺めてみるのも、此の日のレ

ッソンの一つです。クラス・リーダーは、それを面白く図解した視覚教材を使用して、単なる話し合いだけの時間で終わらない様にして下さい。良い先生は、レッスンを終った時に、必ず結論が出ているものです。クラス・リーダーの方は、現代の一市民としての社会に於ける責任、義務などについての結論を用意して下さい。

四月十日 エンサイン・ローレル

「伝道についてのレッスン」は若い此の時代の少年、少女にとって興味深いレッスンです。貴方のクラスの中からも遠くない将来、必ず幾人かの宣教師が出て行くことでしょう。伝道についての正しい説明は、此の時代の人々に是非必要なことです。此の日特別に招待した支部の宣教師の方に「伝道」と言うことについてお話を聞きするのもよいことでしょう。また、もし、貴方の支部に日本の各支部より伝道に出られた宣教師の方がいらっしゃったら、「私はこのようにして、宣教師になった」と言う題のお話をお願いして下さい。きっと有意義な体験談がきけることでしょう。この様な招待者は話は長くても十五分以内にとどめて下さい。そして必ず、お話の後にその宣教師の証詞を述べて頂いて

下さい。クラス・リーダーは、伝道の重要性や、おづかしさ、そして宣教師の喜びなどについて、クラスで話して下さい。また、経典の中から、古代の伝道の様子を参考に話すこともよいでしょう。

かつて、ペテロがイエスに「汝、人々を漁る者となれ」と言われて伝道に出て行った様子、パウロの偉大な伝道の旅路、アルマが悔い改めてレーマン人の中に伝道に行くさま、ベンジャミン王がニーファイの民に述べた偉大な説教、そして更に古シのモーゼやアブラハムは、偉大な預言者であったと共に素晴らしい伝道者であったとも言える。近代に於いてこの教会を回復したジョセフ・スミスも、また偉大な伝道者の一人であったわけです。

此のレッスン中、大切なことが一つあります。拙い意味で教会の会員一人一人は宣教師です。しかし、神に召された伝道者の権能と言うことについて少し考えてみて下さい。「綜合聖句の手引き」63頁の26伝道の権能と言うところを参照してみてください。クラス・リーダーの方は、必ずこの所を読んでから、この日のレッスンの用意をして下さい。

#### 四月十七日 一般活動「支部家族の夕べ」

皆さんの支部の中にモルモンの家庭が幾つ

あるでしょう。その方々には是非参考して頂いて下さい。また、MIA会員の御家族の方々にも、招待状を出して、此の日MIAに出席して下さい。席にお願ひしてみて下さい。この様な機会に御両親、あるいは、お兄様、お姉様方や、弟や妹達がMIAを知ることにも

なるし、今後、出席されることになるかもしれませんね。ゲームや、簡単なフォークダンスなどを入れた面白いプログラムにしてください。御招待した御家族の方々が楽しく過ごされる様に役員の方は常に気をつけて下さい。

支部の扶助協会の方々の協力を得ると良いと思います。MIA会場の入口での歓迎はMIA役員の中より選びましょう。また支部長会の一人の方にも歓迎委員の一人になって頂きましょう。飲みものや、お菓子を出すのもよいと思います。此の夜の責任はMIA会長会にあります。ゲーム係や、接待の係、装飾係、宣伝係、ダンスやレコードの係など責任を分けて各クラス・リーダーや、グループ・リーダーに仕事のお手伝いをお願いするの良いでしょう。支部は一つの家族であると言うこととテーマですから、愛にあふれた、なごやかな会にしてください。新しい会員がとりのこされないようにフェロシップ委員の協力

を得て、皆一つの家族としての会になるようにして下さい。何等かの方法で皆さんのお名前を紹介することが出来ればよいと思います。

### MIA書記の皆様

誠に書記の仕事を行って居る皆様、御苦勞様です。

レポート作製について、もう一度検討して下さい。毎月間違いが発見されています。作製方法はレポートの表紙に書かれておりますから良く読んで正しいレポートを作して下さい。特に気をつけていただきたい事

一、支部名、日付(月)を必ず記入の事  
一、この記録はすべて男女別に記入するようになって居ます。真中の線上に数字を書いている支部が多くありますが、必ず分けて記入して下さい。

一、ヤング・マリーのクラスを持っている支部はないようですが(テキストを求めた支部はないので)その欄に記入している支部があります。既婚者がいてもクラスのない場合にはMメングリーナーのクラスに含めて記入して下さい。又、クラス

(43頁に続く)



ミンシヨンマザ  
伝道部扶助協会長メッセージ

ベギー・ヒュイシ・アンダーセン姉妹

しいにちがないだろうよ」。

トルーデイは、自分がしなければならぬと知っていることをたしかによく守っていたわけではなかった。「お父さま。もし私がお空をながめたとき、イエスさまが天からおりていらっしやるのが見えたなら、そのときでもすぐに悔い改めることができたら、キリストさまにお目にかかるの？」とたずねました。トルーデイのお父さんはこれを聞いて、「いいえ、私はそうだと思わないよ。キリストさまが戻っていらっしやるころだと思わないよ。キリストさまが戻っていらっしやるころだと思わないよ。悔改めはたえずしなくてはならないこと。だから、神さまの誠命を守って一日ごとに前よりもよくなっていくなくてはならないよ」とこたえました。

ついききごろ土曜日の朝はやく、長女のトルーデイが私たちの寝室へ入ってきますと、お父さんの寝ていらっしやるそばへもぐり込んで言いました。「お父さま。私をしっかりと抱いてちょうだい。私ゆうべはよく眠れなかったの。こわい夢ばかり見たんですもの。寝るすぐ前に見たお月さまの色がとて赤かったからだと思うわ。宣教師と私たちは月の色が血にかわるという最後の日のことを話していました。お父さまは、もうキリストさまが地球へ戻っていらっしやるころだと思っていらいっしやる？ 私、目がさめた今でもこわくてしかたがないわ」。

トルーデイのお父さんは次のようにこたえて言いました。

「今が救い主の地球へ戻っていらっしやる時であってもなくてもそれは大事なことでではないよ。大事なのは、あなたが私やお母さまがあなたに今まで教えているような好い児であるかないかということよ。あなたは兄弟や姉妹に親切な好い児ですか。あなたは友だちやとなりの人たちに正直ですか。自分の才能を伸ばそうと努力をしていますか。私たちが教えてきた誠命をみんな守るように努めていますか。もしもあなたがこれらのことをみんな行なっているなら、キリストさまが戻っていらっしやる時が来たなら、とても嬉しくて楽

このときのことばをみんな申しあげている余裕はありませんが、これで私たちはみな考えさせられました。それから一時間たためうちに、私たちが地方部の大会へ飛行機ででかけるために準備をしました。全アメリカをおそったおそろしい悲劇を伝えるラジオのニュースが聞えてきました。それは（御承知の通り）勇敢に一身を捧げた私たちアメリカ合衆国の大統領暗殺のニュースでありました。私たちがこのおそろしい犯行を聞いたとき、私たちの家族は一人のこらさずきよとして深い悲しみに沈みました。私たちはそれを信ずることができませんでした。はじめ、それはまちがいであると思いましたが、その犯行が行なわれたという事実を聞いて信じな

ければなりませんでした。そこで私たちはまた最後の日の予言のことを考えました。まことに、今私たちの前に全世界の平和をおびやかすような一つの出来事、私たちの国家の安全も全世界の安全もおびやかすような出来事が起ったからであります。主なる神さまは聖典の中で、世界はわざわいと苦難に満ち、戦と戦のうわさがあり、国は国に対して起り、約束の地（アメリカ）の政府は「危機一髪」の状態となる、と仰せになりました。たしかに、私たちはこのような事がほんとに早く成就することのできるのを今見ることができませんでした。私たちはその朝、伝道本部でひざまずき、イエス・キリストの福音をもっていることを感謝し、アメリカの地におめぐみのあるように、またそれから全世界の自由な国々におめぐみのあるように「天の父なる神さま」にお祈りいたしました。

私たちは、この度のアメリカ大統領の死に対し、日本の教会員の方々が表わして下さった、たくさんの同情と関心のおこばに感謝して居ります。また哀悼と心配の心持ちをあらわして下さった日本人の方々が数えきれないほどあります。しかし、私たちはあなたがたすばらしい日本の方々に次のように申したいと思えます。「ほんとうに私たちの心は、この悲しいまた極悪な犯罪によって悲しみに沈んで居ります。ほんとに私たちは、ケネディ大統領の御家族のひじょうな悲嘆に対し心からお気の毒に思つて居ります。しかし、私たちは心の中に落ちつきをもって居ります、というのは主なる神さまがこの地上に起る神のみわざを指導していらっしゃることを、私たちが確かに知っているからであります。私たちはこのような出来事のためにおさら、永久平和の唯一の道はイエス・キリストの福音であることを確信いたしました。文明の行くさきはこの世界に

居る少数の義しい人々にかかつて居ります。私たちはこの福音のこばをほかの人々へ進んで伝えなくてはなりません……」。

千九百六十一年九月の二十七日に、ジョセフ・フィールディング・スミス十二使徒会々長は、タバナクルで扶助協会の役員の方々へ次のようなお話をなさいました。そのお話は今私たちの感じている多くのことを具体的にあらわして居りますから、次にその一部分を引用したいと思います。

「今日ほど主の誠命を守る必要が強くあらわれている時代は歴史上かつてありません。私は今世界を覆っているいろいろな状態について、また人々の心の中にある悩みと心がかりとおそれとについて一体どうすることができるか知らとたずねてくる人々の手紙を毎週のように受けとつて居ります。それに対する答えが一つあります。そして、それは主なる神の誠命を守りなさいということであります。ヒラマン書第五章を開いてみると、そこにヒラマンがその息子たちに与えた勧告のことばがのつています。ヒラマンは息子たちに「さてわが子らよ。お前たちは神の御子でキリストとである私らの贖い主の岩を基にしなければならぬことを忘れるな。贖い主の岩を基にするならば、悪魔がその大風を吹かせて柱のように立つつむじ風をまき起すとき、また悪魔の雹と暴風雨とがお前らを打つとき、悪魔はお前らに打ち勝つて不幸の淵と永遠の悲惨にお前たちを引き落す能力はない。なぜならば、お前らの立つ岩は堅固であつて人がその上に立つと倒れることのできない基であるからである」と言いました（ヒラマン書五〇十二参照）。

私たちは「神の王国」の民であります。その王国は昔住んでいた神の予言者たちに主なる神がお与えになった啓示によって立てら

れ、ほかの民によってけっして打ち倒されたり取られたりすることなく、たえず大きくなってついに全地を満すまでひろがる王国であります。

「私たちは今、予言の成就する時代に任んで居ります。私たちは今、私たちの主にして救い主であるイエス・キリストが語りたもうた時代、すなわちキリスト再臨のすぐ前の時代に任んで居ります。主イエスが数えあげたもうたしるしの多くが今日の前にあって、私たちはそれを見ることができません。天にも地にもあらわれている数々のしるし、混乱と、国々のなやみと、おそれのために力を失っている人々の心。私たちは今、これらのことが起ると主イエスが仰せになったその時代に生きて居ります。……さて、私はあらゆるしるしがみな示されたと言うつもりではありません。まだこれからさきに起る事がいくつもあります、世の悩みと悪事と、力を失っている人々の心、おそってくる災いのために恐怖におちいつているあらゆる人々、これらのすべては、救い主が弟子たちをはなれて行きたもう前に導きとめぐみを施しておいでになったとき、弟子たちを前にしてお話しになったことであり、昔の予言者たちがしるしていることであります。

「次に私は、教義と聖約の中から別の聖句を読みたいと思います。『さて見よ、もしシオンにしてこれらのことを行なわば、シオンは榮え、拡がり、大いに榮光に満ち、偉大となり、且つ恐るべきものとならん』(教義と聖約九十七〇十八)。どのようなことをしますか。主なる神であって救い主にましますイエス・キリストの誠命を守りなさい。もう一つの聖句を引きます。『而して、世の諸々の国民はシオンを崇めて言わん。誠にシオンは、われらの神の市なり

誠にシオンはたおることを得ず。またその場所より移すことも得ず、そは神そこに在し、主の御手そこにあればなり。また主、シオンの救いとなりシオンの高きやぐらとなると、その威勢の力によりて誓いをなしたまいたればなり」と。故に、誠に主かくの如く言う。シオンよ喜べ。そはこれこそシオン、すなわち「心の清き者」なればなり。この故にシオンよ喜べ。一方、すべて悪しき者は悲しまん」(教義と聖約九十七〇十九—二十一)。

「さて、主なる神が教会員と結びたもう大きなめぐみである約束と、教会員に神の律法を与えて義と真理におもむかせ、彼らがシオンと呼ばれるための守りと導きとがあります。しかし、主なる神はもっとあることをお言いになります。私が今読んだことに主がつけ加えたもうことは、私が心に悩む部分であるので、わたくしたちの民が心を清くして天の父なる神と御子イエス・キリストの御守りを得るよう、これらの民が義と真理の道はずれぬために、私は自分の責任を尽したいと思ひます。

私たちの間には、心のかたくなな、善いことを聞きたがらぬ人々があります。また予言者たちの言ったように、シオンの中にさえ神の国の事よりもこの世の事の方を愛し、亡びるにちがいないこの世のことにのみその熱望を集中している人々があります。それでありますから主なる神はあることをつけ加えなければならぬのであって、主は次のように仰せになります。

「見よ、みよ。報復は、神を畏れぬ者たちの上に旋風の如く速に來るなり。而して、誰かよくこれを免れんや。主の責罰は夜となく昼となく來り、またその風説はすべての人々を悩すべし。誠にそは



母親ルシイ・マック・スミスの語る

## ジョセフ・スミスの生涯（十五）

### 第二十六章 「ウリムとトミム」、ジョセフ・スミスから

取り去られるが、再び返えされる

ジョセフがペンシルベニアにいる自分の家族のところへ帰って行つてから、ほとんど二ヶ月近くたちましたが何の便りもありませんでしたから、私はジョセフのことが心配になり、夫と一しょに、ジョセフがどうしているか見に出かけました。そして私たちがジョセフの家へ一キロメートルと少しくとくところまで来たとき、ジョセフは妻のエマに、お父さんとお母さんが会いにいらしているから私はお迎えに行くよと言つておいて家を出ました。

註。ジョセフはこれが千八百二十九年二月のことであつたと誌している。

私たちがジョセフに会つて見ると、その顔色はとても晴れやかに見えたので、今している仕事について何かうれい知らせをもつていることを確信しました。私が家へ入ったとき最初に目についたものは赤いモロッコ皮のトランクでした。それはエマの衣裳たンスの中に置いてありましたが、ジョセフは間もなく、その中には「ウリムとトミム」と金版が入っているのですよ、お母さん、と私に知らせしてくれました。そして、その晩ジョセフは、私のところから別れて行つてから起つたことについて次のような話をいたしました。

「お母さんたちのところを出ると私はすぐに家へ戻りました。そして家へ戻つてから、けんそんな心になつて主なる神さまの前に熱心な祈りをささげましたが、できるなら神さまのめぐみを得て、みところにそむいて犯した罪をことごとくお許し下さるようにと神さまに心を傾けて祈つて居りましたとき、一人の天の使者が私の前に立つて申しました。お前はあの讒言の原稿を悪い人の手にわたしたので罪を犯した。またお前はあの男は忠実である」と自分の責任で以て信用をしたのであるから、今となつてはあの男の無分別の結果に

対して罪を受けなければならぬであろう。従つて、お前の持つてゐる「ウリムとトミム」を私にわたせ、と。そこで私はその言葉通り  
にいたしました。

私が「ウリムとトミム」を天の使者の手にわたすとき、その使者は私にむかい「もしもお前がひじょうにけんそんな心で深く悔い改めるなら、これはおそらくまたお前の手に戻るであろう。もしもそういうことになるなら、それは来る九月二十二日であろう」と申しました。

ジョセフはそれから、その天の使者に会つてからまもなく与えられた啓示を私に話しましたが、その一部を次にかかげます。

「見よ、今やこれらのこと汝に委せられたるが、汝の受けし誠命はいかにきびしかりしぞ。されどもしこの誠命を破らざりしならば、汝に爲されたる神の約束をまた想い見よ。また見よ、汝は神の誠命にそむき神の律法を犯して、人間の説き伏せに乗りしこといく度ぞや。見よ、汝、神よりも人をおそれしは悪しきことなり。人々神の助言を無にしその言を軽んずとも、汝はよく忠信ならざるべからざりき。さらば神はその腕を伸し、悪魔のすべての火矢より汝を助け、なやみの時ごとく汝と共に在りしならん。見よ、汝はジョセフなり。汝は主の業をなすために選ばれたり。されど汝罪を犯したる故に、このことを覚らざれば墮落せん。されど忘るなかれ、神はいつくしみ深し。この故に汝わが与えたる誠命に背ける行爲を悔い改めよ。然らば汝はなお選ばれたる者なるを失わず再び神の業に召さるるなり。悔い改めざれば汝は引きわたされて平人の如くとなり、もはや賜をもつことなかるべし。而して神汝に譴訳の眼力と能力とを与えしところのものを汝他人に引きわたしたるとき、汝は

これ悪人の手に聖き物をひきわたしたるなり。而してその人は神の助言を無にし、神の前にて誓ひたる最も聖き約束を破り、自己の分別によりたのみ、己が知恵を自慢せり。而して、汝が一時特権を失ひしはこの故なり。すなわち、汝を指導する者の助言を始めよりふみにじるを許したるためなり。それにもかかわらず、わが業は進み行かん。そは、ユダヤ人のあかしによりて一人の救い主のこと世に知られたれば、正にその如くわが民にも一人の救い主のこと知らるべければなり」。

以上簡単にしましたが詳細は「教義と聖約」三〇五―十六を参照していただきます。

さて、またジョセフの話に戻りましょう。

「天の使者が去つてから、私はたえず神にねがいつづけました。が、九月の二十二日に私は「ウリムとトミム」を受けて喜びと満足を得ました。私はそれを以て再び譴訳を始めエマが私のために書きしるしていますが、天の使者が私に、主なる神さまは私に一人の書き役をおつかわしになると申しましたので、私はその約束が本当になると信頼しています。あの天の使者は、私に「ウリムとトミム」をかえすときに私のことを喜んでゐる様子でありました。そして、私が誠実でけんそんであるため、主なる神さまは私を愛しておいでになると申しました」。

ジョセフは「ウリムとトミム」をかえしていただいてから数ヶ月後に次のような啓示を受けました。

「さて見よ、われ汝に告ぐ。汝が「ウリムとトミム」によりて譴訳する能力を与えられし記録を悪しき人の手に渡したるにより、汝はその記録を失ひたり。また同時に汝の賜をも失ひ汝の心暗くなり

しが、それにもかかわらず、今再び汝にその能力返されたれば、汝  
必らず忠実にしてその讒訳の仕事の残部を完結するに至るまで汝の  
これを始めたる如くつづくべきなり。汝更に急ぐことなく、または  
讒訳し得るために与えられたる力と方法以上に働らくことなかれ。

ただ終りまではげむべし。勝利者たらんことを常に祈るべし。誠に  
サタンに打ち勝つように祈れ。また現にサタンの仕事に力を与うる  
サタンの僕らの手よりのがれんことを祈るべし。見よ、彼らは汝を  
亡ぼさんと計れり。また実に汝が信頼せる人さえも、汝を亡ぼさん  
と企てたり。されば、この故にわれ言えり。彼は悪人なりと。そは  
彼は汝が神に委されたるものを取らんと計り、また汝の賜を打ち破  
らんとしたればなり。然るに、汝はその人の手に書き物を渡したる  
により、見よ、悪人たちは汝よりこれを取れり。この故に汝はまこ  
とに神聖なるものを悪事に引きわたしたるなり。而して見よ、サタ  
ンは汝が書かせたること、すなわち汝の手より雜れたる汝の讒訳し  
たる言を變更せんことをその人々の心に思わしめたり。見よ、われ  
汝に告ぐ。彼らは語句を變えしが故に、汝の讒訳し且つしるさせた  
るところは反対に読まれ、かくの如くして、悪魔はこの業を破らん  
がために一つの奸計を施さんと計れり。そは悪魔は汝が讒訳するふ  
りをしたる言によりて汝をおとし入れたりと偽りて言わんために、  
この計りごとを遂げんことを人々の心に思わしめたればなり。われ  
誠に汝に告ぐ、われサタンをしてこの事に於て悪計を為しとぐるこ  
とを許さず」(教義と聖約)十〇—一十四参照。

私たちはジョセフの家を訪ねてとまっていた間に、ジョセフの妻  
エマの父親であるアイザック・ヘール氏と懇意になり、またその家  
族であるヘール氏の夫人のエリザベツ、息子のジェス、デビッド、

アルヴァ、アイザック・ワード、ルーベン、および娘のフェートベ、  
エリザベツとも懇意になりました。

これらの人々は聡明なひじょうに立派な人たちで、愛想のよい気  
立てであつて、ジョセフの家の近く、サスケハナ川の岸にあるハー  
モニーの町で上品なくらしをして居ました。

私たちは大へん気持ちよくジョセフの家でくらしして家へ戻つてき  
ましたが、それまで支え切れないと思つていたほどの重い肩の荷を  
すっかり下ろしてしまつたので、その喜びはそれまでの悲しみをつ  
ぐなつてあまりあるものでありました。

## 第二十七章 オリヴァ・カウドリ書き役となる

さて、私と夫とがジョセフの所から家へ戻つてきてみますと、大  
へんなことに、サムエルとソフロニヤがひどい病気ですっかり衰弱  
してしまつたので、ハイラムは私たちの留守のうち自分の仕事をや  
めて、私の家へ来て二人の看護をしていたのでした。二人の病氣は  
なかなかよくならず、サムエルはすっかりよくなるまで数ヶ月かか  
りました。

私たちがハーモニーから戻つて間もなくライマン・カウドリとい  
う人が、私たちの近くへ来まして地方の学校を経営させてもらいた  
いとハイラムにたのみました(ハイラムは学校の評議員の一人であ  
つたからです)。そこで評議員会が開かれカウドリ氏が働らくこと  
になりました。ところがそのあくる日このカウドリ氏は弟のオリヴ  
アを評議員のところへ連れてきて、自分の代りに弟を受け入れても  
らいたいとのみしました。その理由は、評議員に失望させなければ  
ならないような事情が起つたので自分が学校へ出るわけには行かな

くなつたのだというのでした。そして、自分の弟のオリヴァが必ず立派に学校の経営をやりますと言いました。それで評議員たちはみな満足し、オリヴァは自分のうち私たちの家に下宿して学校の経営を始めました。オリヴァが学校へ出るようになって間もなく方々からあの金版のことを聞き始め、それからじきにこの問題について私の夫にぜひ金版の話を聞かせて下さいとせがみ始めましたが、かなりの間私の夫から何事も聞き出すことができませんでした。しかし、とうとうオリヴァは私の夫の信任を得て、金版に関するいろいろなことの大体を話してもらえらるようになりました。

この話を聞かされてまもなく、オリヴァは私の夫にむかって次のように言いました。私はあの話を聞かせていた大へん喜びました。私はあの問題について一日中心に深く考えました。また、あの事は私の心に深い感銘を与えたので、いつかはジョセフのといろへ手紙を出さなくてはならぬと思ひます。またその上に、私が今教えている授業が終つたらジョセフの家を訪れると心にきめましたと言いました。

その翌日、オリヴァは家へ帰つてくると「きのう二人で話していたことは私の骨の髄まで通つたように思えます。そして、ちょっとした間も心から離すことができませんので、とうとう、何をするか私のしようとすることをきめました。私が思うに、サムエルはこの春をジョセフのところへ過すためにペンシルベニヤへ行くでしょう。私は、サムエルの健康が回復するまでに、そこへいつでも行けるように支度をおきます。私はそのためにいつも祈りをしていまして、私が行くのは神のみこころであることを確信しています」と言いました。

私の夫はオリヴァに、この事が本当かどうかを知るのには君の特権であるから、自分であかしを求めがよいと申しましたので、オリヴァはその忠告に従つて「教義と聖約」の第八章に言われているあかしのことを受けました。

この時からオリヴァは金版のことで夢中になつてしまつたので、オリヴァにとつて金版以外のことを考えたり話し合つたりするのは不可能のようには見えませんでした。

私たちが、さきに話した場所に対して同意した期限が終りに近づいてきたので、私たちはハイラムの住んでいる学へ家族と家財とを移す支度をし始めました。

註。これによつて、スミスの一家は千八百二十九年の春にその農場を去つたと思われる。

私たちの家屋敷を支配する地主を私たちの上に置いた不正なやり方を、この時ほど痛切に感じたことはありません。その地主は私たちを今や追い出そうとしているのです。

私は、もしもオリヴァが世の中の人に背中を向けて神のみわざに出で立つならば、彼自身もおち入り易い多くの不幸はもろんのこと、現在私たちがおち入っている苦難の原因についてもオリヴァに知らせるためには、これは良い機会であると思ひました。

私は申しました「さて、オリヴァ。私たちはこれまで何と気持ちのよい家をここに持っていたか見てごらん。私たちの子供の一人一人が、私たちの老後を楽しくし、長生きを望ましくするに必要なあらゆる物を私たちに備えるため、どんなに苦勞をしたか見てごらん。とくべつ、私は最も愛したアルヴィンのしたことをながめている。アルヴィンは息を引きとる間きわまで、私たちの老後を養う所

をつくるため、自分のした仕事を兄弟たちが完成するよう責任を与えている。それはできることなら、子供たちの努力によって私たちの老後が一生のうちで一番楽しい時になるためであった。本当に、ここにはあの孝行息子の手にかからなかった物はほとんど一つもない。そして、後から兄弟たちがアルヴィンの計画通り寸分たがわずしつらえたので、兄弟たちがその両親にも愛する長兄にも抱いている愛情を思い出させる物になっている。しかし、これらの心温まる思いも現在の試れんを倍もつらくする。それというのは、これらの記念になる物がいま神をおそれず、人を人とも思わぬ悪人たちの手に渡らなくてはならぬからだ。これらの事はどんな正義の原則によってひき起されたのか。これらの人々は、今自分の物だと主張する物の一部分さえ得るために、指一本でも動かしたことがあるだろうか。これらの人は、そんな事一つもしたことはなかったんだよ。それでも、私はキリストと救いのために、これらをみんな今あきらめる。私は一言も不平を出さず一滴も涙をこぼさずにそれができるよう神さまのお助けを祈っている。あのねえ、私は神さまのお力によって、これからと言うもの、今あとにのこして行く物を一度だつてふり返つてみない決心だよ。しかしオリヴァ、こういうわけだから、私たちはもうこれからお前さんを安楽にしてあげることができない、だからお前さんはどこかほかのところへ下宿するより仕方がないにちがいない」と。

するとオリヴァ青年は「お母さん、私も一しよに置いて下さい。あなたとあなたのお父さんとならどんな家にも一しよに住むことができますからです。私はあなたがたを置いてほかへ行くことはできません。だから、そのことはどうぞ言わないで下さい」と大声をあげて言いました。

四月に、サムエルとオリヴァはベンシルペベニヤへ旅立ちました。それより前しほらくは、ひじょうにしめつぽくいやかな気候がつずいて、雨がふるとそれが凍り、凍ったかと思うとそれが溶ける、こういうことがかわるがわるつずいて、道という道はとも通ることはできなくなり、とくに日中はひどい有様でありました。それにもかかわらず、雨も風もオリヴァを引きとめることはできませんでした。それで二人はジョセフの家へ着くまで艱難を堪え忍んで行きました。

註。オリヴァとサムエルは千八百二十九年四月の第一週中に、ハローモニーに於けるジョセフの家に着いた。

ジョセフはそれまで俗事に多忙をきわめて居ましたので、讞訳の仕事を早く完成するに必要なほど早く福音に関する事を進行させることができませんでした。このほかにもジョセフがなやんでいる不便がもう一つありました。それは、妻のエマが家事のためにひじょうに時間をとられていましたので、ジョセフのためにわずかしか書きしるすことができませんでした。これらの困難があったために、ジョセフはサムエルとオリヴァが到着する三日前に主なる神さまに祈り、あの天の使者が約束をした通り書き役を一人おつかわし下さいとおねがいをしました。すると、数日のうちにその書き役を一人つかわすというお知らせがありました。それでありますから、オリヴァがジョセフに、訪ねた来たことの用向きを話したときも、ジョセフは少しもびつくり致しませんでした。

二人は夜おそくまで対座して話し合いました。その夜の間に、ジョセフは今ひじょうに自分の心にかかっていることについて、その

時知らせる必要のあることだけ、自分について起ったいろいろのことをオリヴァに語りました。あくる朝、二人はもう翻譯の仕事にたりかかり、まもなく二人ともそれにすっかり身を入れて働らくようになりました。

ある朝、いつものように二人が机に向っていますと、「ウリムとトミム」を通して最初にあらわれたことは、ジョセフとオリヴァに、水のある所へ行って二人がバプテスマの式を行なえという命令でありました。

註。このところの記事とジョセフ・スミスの記事とは必ずしも一致していない。「教会歴史」(英文) 第一巻、三十九頁のところの話を読みたい。

二人はその通り互いにバプテスマを施しました。そして家へ戻つてくるとき、サムエルがひとりで祈っている声を洩れ聞きました。ジョセフはこれを耳にして、これはサムエルがいまやバプテスマを受けるに足る者である充分な証拠であると思うと言いました。

そして、今や二人ともバプテスマを施さず権能を受けて居りましたので、バプテスマのことをサムエルに言いますと、サムエルは直ちに二人と共に水のあるところへ行ってバプテスマを受けました。それがすむと、ジョセフとオリヴァの二人は以前のように翻譯の仕事をつづけて行きました。

(伝道部扶助協会メッセージ続き)

主の来るまで止めらるることなからん。そは主の憤り、人々の憎むべき行為とすべて人々の邪曲なる業に対して燃ゆればなり。さりながら、シオンもしわがすでに命じたることを何にても守り行わば

免かれん。されどシオンもしわがすでに命じたることを何にても守り行わざる時は、われ激しき苦惱、疫病、災、劍、応報および焼尽す火をもて、すべてシオンの為したる業に従いてこれを報いん。さりながら、主われシオンの捧物を受け入れたることをこの度かざりシオンに読み聞せよ。もしシオンにしてもはやこれ以上罪を犯さざれば、かかる事は一切シオンにおそい來らざるべし。而して、われシオンに恩恵を以て祝福し、祝福に祝福を重ね、またそのすえにもこれらを永遠に与えん。主なる汝らの神、かくの如く言う。アーメン」(教義と聖約九十七〇二十二―二十八)。

「さて、主は私にもほかのだれにも言おうとなさらないで、全く思い設けぬときにおいでになるにちがいありません。人々が神の国にかかわることよりも、この世とこの世のことで一杯になっているときにおいでになるにちがいありません。私たちの民の多くの心が衰えていることによつて、私はこのようにあなたがたに話したいと思うのであります。この人々は何をすべきかを知らず、どこへ逃げどこへかくれるべきかを知らず、恐ろしい破壊におそわれるかも知らないと恐れています。私たちは一つの逃れる道を知っています。そしてそれは一番よい道であります。それはすなわち、もしも私たちがイエス・キリストの誠命を守るなら、私たちの主なる救い主、イエス・キリストの御守りを得ることです。」(ジョセフ・フィールディング・スミス長老のお話)

姉妹の方々よ。来る年には大きな「挑戦」が私たちを待ちかまえて居ります。私たちはけんそんな心を持ちましよう。私たちは互いに教え合い、そして強め合ひましよう。私たちは、夫と子供たちと友だちと会員の方々に、これらの人々もまた、主なる神さまが私たちにお与えになつて居る命令にことごとく従がうのが大切であることを心から理解して下さいとすすめようではありませんか。

## 扶助協会 レッスン

### 「神学」教義と聖約

(千九百六十四年二月第一週)

第五十三課 監督、両親たること  
目的―監督の召しの或特色又両親のその子供に対する責任に就て検討する。

「はしがき」

オルソン・ハイドを含む四人の長老が自分たちのことに關する主のみこころを知りたいと願って予言者、ジュセフ・スミスの許に参りました。彼らが忠実にその召しに応じようとしてゐるのではつきりと主によって伝道に召され、指名されたのであります。そして彼らは栄光を以てこの地上に来たり給う生ける、神の子、イエス・キリストを証すべく、そこには何ら怖れるべきでないことを示されたのであります。

### 伝道のメッセージ

すべての忠実な教会の長老たちは、福音の第一原則と儀式によつて、キリストの証しと人々がキリストを彼らの救主として受入れる

道を教えます。時の絶頂の神権時代の弟子たちは、信仰、悔改め、水と靈によつて全世に於けるメッセージをもつて全世界に歩くよう命ぜられました。この神権時代の長老たちも同様に同じメッセージをもたらずように命ぜられてゐるのであります。(マタイ伝二八・一九―二〇) 教義と聖約 六八・七一―七九)そして、信する者は徴に恵まれ、人の子の來るべき徴を知らされることを約束されたのであります。(同上二〇―二一)

主は私たち予言者を信するすべての人に親切でありますから、聖徒たちは、その時の意味を知ってあります。前以てさとされた賢い人たちは、平和と慰めと安心感をもたらず聖靈と共にあるよう生活すべく安全な道に従うであります。世の人々は主の再臨の急迫を告げる徴に、気がつかないかも知れませんが末日聖徒たちは、これを信じなかつたり又その重要性を理解出来なかつたりする

わけはありません。  
宣教師の義務にい就てヒバー・J・グラント大管長は言つて居ります。

「私に貴方にそしてすべての末日聖徒に負わされてゐる最大なことは、公衆の前で又個人的に主イエス・キリストの福音を説くことであり又何にもまして大切なことは絶対忠実に主の誠命を守つて私たちの生活を以て福音を宣言することでありませう。(一九二六年大会報告)

監督は教会組織の一部であることとの最初の指示はこの神権時代に於ては二十章の六六―六七節に見られます。勿論これらの職は新約時代には存在したのであります。(ビリボ書、一・一 テトス書、一・七)

エドワード・パトリッジは最初の監着になりました。彼の任命は一八三一年、全財産献納法が導入された時になされたのであります。(教義と聖約 四一・九、五七・七)

その他の監督及び副監督たちは教会の代理人たるアルチャノン・シドニー・ギルバートと同様に必要な時に任命されたのであります(同上 五三・四)

この早期に於てパトリッジ監督は、ミズーリに在つて管理し、ニユーエル・ケイ・ホイットニーはオハイオ州カートランドに在つて同様の職に任じたのであります。(同上 七二・八)

昔パウロは監督の職を務める者はよい仕事に在ると申しました。(テモテ前書、三・一)

ジョージ・アルバート・スミス大管長は、これは次のようなお召しであると申しました。  
若しも監督がその職を尊び、彼が管理するように任された人たちのよき父親となるならば、教会内でこれ程大きな祝福をもたらず職は他にないのであります。

私は彼らに従つて、彼らの経験がどのようであるかを見ました。彼らは非常に大きな責任を持ち、それは多くの時間を取ります。けれども私は皆さんに申し上げたいのです。即ち人々を教え見守ることを主に期待され、百パーセントの時間を捧げ続け、祝福を受けなかつた人は一人も居ないのであります。彼は財産を持つていないかも知れませぬ。又特に傑出してないかも知れませぬ。彼はクラブ又は同様のものを管理したことはない

かも知れません。けれども若しも彼が監督の任務をなしたならば、それは彼が私たちの天父と共にしたのであって彼がその民を祝福したことは天に宝として積まれ、如何なる人も彼から、その祝福を取り去ることは出来ないものであります。(一九四八年大会報告)

### 監督会の任命

監督の職及びこの職へのお召しは六十八章に於て七節の宣教師の召しに次いで述べられてあります。教会が成長するに従つて教会々員の経済的な面を世話する為に追加の働き手が召されたのであります。(同上 六八・一四)

この兄弟たちは大祭司の資格があり大管長会によって任命されたのであります(同上 十五節)大祭司はアロン神権の管理者たる監督を含め、それ以下のすべてのメルケゼデク神権の職に任ずることが出来ることを説明しているのであります。(同上 一〇七・一三—一五)アロン神権はメルケゼデク神権に付属している以上、長老又は大祭司は、その神権の職にも任ずることが出来るのであります。(同上 一〇七・一〇)

このようにしてワード部の監督はアロン神権の長として任命され

たのでアロン神権を管理し又同時に彼は大祭司であるのでワード部のメルケゼデク神権会員を、定員会としてでなく管理するのであります。

### 正統の子孫

アダムからモーセの時代迄、大神権が存在していました。アロンとその子孫はアロンの名を取つたアロン神権の祭司に聖任されました。この神権はアロンとその子孫に永えに授けられたのであります。(教義と聖約 一〇七・一三) 私たちは六十八章でアロンの子孫は長子である限り退ち家督権によって監督職に就く適法な権利を持つてゐることを学びました。(同上 一六一—七)

正統な子孫が見あたらない時は大祭司が教会の管理監督の職に任じます。正統の子孫が居る場合は彼はこの啓示に定められた要求を受けるのであります。即ち教会のすべての他の役職と同様の召しを受けるのであります。この監督会員たる人は大管長会によって指名され、若し彼がその資格あるなら大管長会によって聖任されねばなりません。更に彼が血統を証明するか教会の大管長会の按手の下に、啓示によってそれが確認さ

れた場合に限りません。(同上 一九一—二一節)これらの規定は私たちに主の家は秩序の家であること思い起させます。教会の会員たちはこの神権を主張する欺瞞者を受け入れ、だまされることは出来ません。次いで主は正統の子孫で適法に任命された場合は、副監督なしでその職を執行することが出来ます。(同上 一〇七・七六)

六十八章に与えられた管理監督に關する、もう一つの事項は、この職に就ての裁判のことであります。大管長会は会員としての彼を裁くことが出来ます。ワード部の監督は、ステーク部長会の管轄下にあるので、そのステーク部長会の裁判を受けるから管理監督のうちに教会のアロン神権の鍵を持たず、これと同等の地位にはないのであります。

### 結婚と両親たること

結婚と両親たることは、この地球と人類の創造の目的を成就する為の必要上から主に命ぜられたものであります。結婚は神の意志によるものでないとする者は神のものでありません。この世の創られる前の救いの計画に於て神の靈の息子、娘たちは、この地上に來て、經驗を得るように定められた

のであります。(教義と聖約 四九・一五—一七) 夫と妻たることによつて両親となることは最も神聖な義務を伴うのであります。人が子供たちがその両親から受ける訓練と、教育に応じて永えに如何なる祝福又は罰を受けるかに思いを致す時、両親を受けることの重大な責任を、よりよく自覚することが出来るのであります。

### よく引用される聖句

この責任の故に教会幹部は、この神権時代を通じて次のような聖句を強調しているのであります。また、シオンまたは組織せられたシオンのステーク部内にて子供を有する両親あらば、その子供八才の時、悔改め、生ける神の子キリストの信仰、バプテスマと按手による聖靈の賜などの教義を教えて理解せしめざれば、罪その両親の頭に留るべし。

およそシオン、またはその組織せられたる、ステーク部内に住める者の律法はかくの如し。またその子供たちは八才の時、彼らの罪の赦しを得きするバプテスマと按手とを受くべし。また両親はその子供たちに祈ることと、主の前に正しく歩むことを教えるべからず。シオンに住む民は、また安

息日を守りてこれを聖くすべし。

(教義と聖約 六八・二五—二九)

この親と子に就ての誠命を要約すれば、次のようになりす。

- (1) 子供たちに福音の第一原則と儀式を教える。
- (2) 子供が適令即ち満八才に達したら、バプテスマを受けさせる。

(3) お祈りを教える。  
(4) 神の御前に正しく生活するよう

に教える。  
(5) 安息日を守るように教える。  
これらの勧告は何を意味するでしょうか。

#### 第一原則

信仰は福音の第一原則であります。人が福音の原則を理解し実施することに進歩するに従って成長する賜であります。子供に信仰をうえつづけるには、成長の早期になされねばなりません。従って両親は、キリストに於ける信仰の基本原則、悔改め、水によるバプテスマ、人の生命に聖霊の必要なことを教えるのであります。

初等協会が子供のバプテスマの準備をする為、或責任を持ち日曜学校がこれを授けるとは云うもの、第一原則は両親が責任を持ち決してこの責任から解放されてい

ないことを覚えさせて居るのであります。

#### 子供のバプテスマ

六十八章には八才が適當年令であると言明して居ります。これは以前は子供たちは主の前に罪がないのであります。(同上 二九・四六—四七)そして天の王国に召

われるのであります。八才以前の子供はそのような天国に属していません。(マルコ伝 一〇・一三—一六)バプテスマの二つの主な目的は神の王国の門に入ることと罪の赦しを受けることであります。子供の場合、バプテスマは王国の正

会員たることと、罪の悔改めによる罪の赦しを保証するのであります。(教義と聖約 六八・二七)人が八才又はそれ以後になつて個人的に犯した罪に対してキリストの贖いを受入れないならば彼は罪の束縛の内に留ります。(同上 八四・四九—五三)水と霊のバプテスマによつて、心からの悔改めを通じて、キリストの贖いに浴する扉はその人に開かれるのであります。(扶助協会、レッスン第四

十九課一九六三年七月)

バプテスマを必要としない子供と成人のクラスがあります。これらの人は知的欠陥のある人でキリ

ストの贖いは当然にバプテスマなくして彼らに贖うのであります。

(教義と聖約 二九・四九—五〇)モロナイ書八・二二 扶助教会レッスン第二十課一九五九年十月)

#### お祈りを教える

神とジョセフ・スミスを通じての福音の回復を信する基礎は毎日の祈りでありす。祈りの機会を無視する程、神に対する敬虔の念と霊的な生活を破壊するものはありません。福音の求道者は、宣教師によつて彼が真理を学ぶことが出来るように祈るよう要求されます。子供に祈ることを教え、これを習慣づけることは、よく彼らをその過ちから救ひ、その証を成長させます。けれども祈りは、言葉が意味あるものであり、心からなるものでなければなりません。神の導きを求める人は全心を以て求め又受ける祝福に対する感謝の念を捧げねばなりません。

若しも貴方が必要あつて祈る時は、ジョセフ・F・スミス大管長が言つたように次のように祈るべきであります。

……貴方は知恵を以て、又理解して祈りなさい。貴方は何をなすべきか、如何にして神に近づくべきか又如何に貴方が貴方の必要と

する祝福を神に求める権利を、持っているか、又世の人が持つていない主の祝福の下に病める人が癒えるように、彼らの頭に手を置いて病気を責める権利を持つてゐるかに就ての知識を以て神に近づくなさい。(一九一二年四月大会報告)

#### 神の御前に正しく生活する

誰が子供たちに正しいこと、悪いこと、誠実な善行に伴う祝福、幹部を敬うこと、教会及び国家に對し忠実であること、教会の集會に出席すること、福音の教義、教会の標準聖典に對する信仰、什分の一、知恵の言葉、及び神殿結婚に従ふことなどに就て教えるべきでありましょうか?

ここにこの問いに答えるデビット・O・マッケイ大管長の言われた言葉があります。

貴方は私を極端だと思われるかも知れませんが、けれども私は結婚した女性が母たる責任をとなす又享樂或は社会的な名声の爲にその子供さんたちを無視するようなことがあれば女性としての高い召しと特權に對し、ひきようであるとして申し上げたいのです。仕事又は、政治的或は社会的な責任から、その息子や娘たちを育てる責任をそ

の妻と分ちあわない父親は、彼の結婚生活の責任に不忠実であり、楽しかるべき家庭のふんいきを暗くし、争いと犯罪に導びく恐れも生じて来るのであります。(福音の理念、四七七頁)

### 安息日を守る

常に最上の教えは、模範によるのであります。両親が或時には安息日を聖くすることを守らないでいて、どうしてその子供に安息日を守ることを又その他の誠命を守ることを期待出来るでしょうか。この日を聖く守ることの大切なことは、第五十九章(扶助協会レッスン第四十三課 一九六七年九月)と同様に本章の二十九節に強調されてあります。子供の教育の為に与えられたと言ってもシオンのすべての民に対する勧告であります。

永遠の富  
一八三一年にシオン(ミズーリ)に於けるある聖徒たちの状態が怠惰、貪欲に流れ、その子供たちが悪くなって行きました。(教義と聖約 六八・三〇―三二) 私たちは一八三一年のその昔に戻ることは出来ませんが、その時にはこの啓示に示されているような両親と子供たちに関する教訓が必要

であったのであります。家庭の内外に於ける自動車や映画などから、又偽りの哲学や理論から悪に入る機会が増加しているのが今日の若い人たちが両親たちは一八三一年の時代よりも、もっとこの啓示に注意を払う必要があるでしよう。

永遠を予期して主はすすめて居ります。即ち永遠の富を熱心に求めるならば(教義と聖約 六八・三一) 貴方は、この生涯に於て喜びと平和を見出し来世に於て永遠の生命を得るであります。何となれば、主なる汝の神は手を取りて汝を導き汝の祈りに応えんと申して居られるからであります。(同上 一一・一〇) これらの言は真実なれば、これを以て、これに背き、またこれより取捨すべからず、の聖句をよく覚えなさい。

考察のための質問  
(一) 教会の会員たちはどのようにして監督(支部長)を援けますか?  
(二) 両親の子供に対する義務に就て六十八章二十五節から二十九節迄に記されてある五項目を挙げなさい。その各項に就て、何かを簡単に述べなさい。

(三) この世の不安定や無休息の内面に在って、何故末日聖徒は恐れる必要がないでしようか?

### 訪問教師のメッセージ

(千九百六十四年二月第一週)

「教義と聖約」にもとづいて実践する真理

メッセージ第五十三「また両親はその子供たちに祈ることと、主の前に正しく歩むことを教えざるべからず」(教義と聖約 六八・二八)

目的 子供が義の内に育てられることは生涯の最上の祝福の一つである根本的な事実を強調する。

紀元前二百年に有名なローマの指導者、アフリカ人の娘にコルネリアが居たが彼女は、その美しさと富と、そのねぶみ出来ない宝を以て知られて居ました。或時、非常に立派なお客さんが彼女の家に訪ねて来て、そのねぶみ出来ない宝を見せて、もらい度いと申出ました。彼女は一寸席をはずして出て行きましたが直ぐ二人の小さな子供を伴って戻って来て言いました。これらが私の最も貴重な宝です。

コルネリアはこの息子たちを彼女の国で立派な人と仰がれる人に育てたのであります。著名な彼女の息子の一人であったガイヤス・グラチユースの為に記念碑が建てられることとなった時、彼は将来の世代が記憶する為にどんな碑文を彫刻すべきかたずねられた。

彼は、只、コルネリアの息子グラチユースと彫刻しなさい。と応えました。

疑いもなく子供の賜は最も豊かな祝福であると、同時に最大な責任をその両親の生活にもたすものであります。アダムの時代から天の御父は私たちにこの最大な祝福と責任を思い起こさせ、繰返して、この子供たちを教えるようにすすめて来たのであります。祈り主の前に正しく歩みなさい。主はアダムに言われました。故にわれ汝の一つの誠命を与えてこれらの事を汝らの子らに自由に教えしむ。(モーセの著 六・五八) 祈ることと、主の前に正しく歩むこととを私たちの子供たちに教えることは、常に大切であります。今日ほど、これが必要に迫られている時はありません。私たちは、めまぐるしい、ともしれば親

子の間を引きはなし、子供たちを正しい道からそれせよとする誘惑に満ちた、複雑な世界に生活して居ります。サタンは今日以上に人々を奴隷にしわなにかけようとして活動した時はありません。彼は邪悪な広告や、えさを以て私たち青年に対しオーバ・タイムの活動をしていますのであります。

ソロモンは言いました。子をその行くべき道に従って教えよ。そうすれば年老いても、それをはなれることがない。(箴言二二・六)疑いもなく、この聖句に述べられてある通り、若しも子供が生れた時から、義を教えられるならば常に義に従う者となるのであります。子供たちを教える時、私たちは彼らが模範と経験から最も学ぶ事を覚えるべきであります。若しも私たちが子供たちに正しく歩くように期待するならば、私たちは自ら正しい生活をしてその模範を示めさなければなりません。父と小さな息子が暴風雨の日に険しい道を歩いていました。息子が言いました。「お父さん、私はいつもお父さんの後についてお父さんの通った道を踏んで行きます。」

経験も又大きな効果的な教育であります。若しも私たちが、祈り

が子供たちの土台となるように望むならば彼らが成長する時、祈る機会を適時に与えるべきであります。私たちは毎朝、每晚規則正しく彼らと共に跪いて祈り、その祈りが彼らの生活の一部となるように、せねばなりません。子供たちに常に食物に感謝し、祝福を与え下さるるように祈る機会を与えなさい。常に規則正しく家族の祈りで子供たちと共に跪いて祈りなさい。若しも私たちが真に賢明な両親であるならば、私たちは模範と経験を通して、子供たちに天の父に信仰を持ち、常にその希望とすべの問題に就て、相談するように教えるのであります。

愛は正しい教えの根本であります。私たちが常に子供たちに示す愛、考慮、理解及び関心は彼らがその正しい生活を築く正しい基礎を据えるのを援けるのであります。又同時に正しい教育の基礎として、私たちは子供たちが善良な市民となり、その隣人を愛する者となるように教えねばなりません。子供に正しいことを教える努力以上に報いられるものはありません。ソロモンの言葉に、正しい人の父は大いによろこび、知恵ある子を生む者は、子のために楽し

む、と言う聖句があります。確かに生涯に於ける最大な喜びの一つは、私たちの子孫が主の前に正しく歩くのを見ることであります。

### 「仕事会」

(千九百六十四年二月の第二週)

### 「末日聖徒の家庭」

考察その十三、家の外部の保存計画

目的 いろいろな家庭活動をしやすいようにする為に家を美しく居心地よいようにする。

昔のイスラエル人はその家の柱や門にしるしを書いて神を信ずる人がここに住んでいることを誰にでもわかるようにしました。前世紀に於ける私たちの先祖たちは、この目的の為に言葉やしるしを書きませんでした。がモルモンの村には多くのしるしがあり、即ち垣はよく手入れしてあり、冬の

為の薪はきちんと積み重ねてあり、家屋や納屋は、丸太又は石材の如何を問わずよく修繕されてありました。普通に今日、今月又は今年の必要を遙かに超えた計画を示す多くの家族の活動があり、神を信じ永遠なる価値を信ずることは子供たちを教育して共に

働いて彼らの家庭をこの地上に於ける天国のようにしようとしていることに於て明らかであります。

今日、昔のイスラエル人の子孫は全世界を通じて散乱し、到る処の不信者たちと一語になっていません。或地域では家が密集してきて農家は郊外住宅地に置換えられつつあります。私たちの問題は、家族が如何にして協力して今日の必要なことを整備し、各人の進歩発展に資するかと云うことであります。門や柱に言葉を書かなくても家の中にどのような人が住んでいるかわかる迄に強い影響力を及ぼすべきであります。

若しも貴方が過去の大きい伝統に従うならば、貴方が何処に住もうと又その居住が如何に短期間であろうと或は自身の土地であらうと借地であらうと貴方の根を下し、その地を去る時に見出した時よりも美しくしてこの問い(どんな人が住んでいくか?)に答えることが出来るのであります。貴方は人々が、私たちは借地しているものでどうせ地主のものになってしまうこの場所に金や時間をかけてきれいにしたくない。とか。私たちはもう二・三ヶ月で移るから

この家や庭に少しも手をかける必要はない」とその環境の悪いのを弁解している声を聞くでありましよう。人はこのようにしてきたないみにくい不潔な修繕もされていぬい混乱な状態に修復してしまつて、その眼も心も、よりよいものを見たり、わきまえたり出来なくなつてしまふのであります。この哀れな状態から貴方を救う為には、貴方が住んでいる場所から遠のいて、貴方が家と名づけているものを批判の眼を以て見つめなさい。それは貴方の家族が落付くのに適当な貴方の理想を表現していませんか？そこには貴方の霊魂を向上させる何物がありますか？貴方はその外見から秩序と清潔と保全と美しき手入れと敬虔さを感じることが出来ますか？そこには貴方の生活方法を示す或個性的なものがないでしょうか？貴方の評価し終つたら家族全体を進歩向上させる為には何を計画し何を為すべきか挙げてごらんください。

或家庭でベンキ塗りが必要だと決めました。そこで六人の子供が皆手伝えるように計画されました。小さな子供たちは部屋の仕切りをきれいにしてベンキを塗りました。はしごを使える年長の子供

たちは古いベンキをはがして下塗りをしました。大人は上塗りを完成しました。この仕事は専門のベンキ屋さんから批判されるかも知れませんが、若しその家族が職人のベンキ屋さんを雇うお金が出来たならば、待つなら彼らに共に計画し作業して変化をたらす興味と喜びを失つてしまふのであります。その他の計画もこれに伴います。図書館から造園の書物を借りて来て樹木や灌木や草花などの計画が進みます。隣人や親類から草刈機が借りられ、間もなくその家はその庭にしつくりして、その居住者の高い理想を表現するようになります。子供たちは順番に屑を捨て各人が道具を使ひ終つたら覆いをかける責任を持ちます。おらんこは裏庭にかけられ砂場が設備される。ピクニック用のテーブルが備え付けられ、更にいろいろ新しい計画が施され子供たちが外に出歩きたがると云う問題がなくなるのであります。彼らにとつて家庭ほどよい処はないのであります。

結婚したばかりの若い夫婦が軍隊に務めて東京に行きました。彼らは絵のように美しい日本式の庭と家を想像していません。彼らも見れば灰色のみつともない軍隊のバラックでありました。彼らはその哀れな状態を嘆くかわりに何かそれに手を加えたのでした。彼らは玄關に緑のベンキを塗り歓迎の敷物をしました。或つるくやその他の鉢植の草花が戸の両側に配置されました。はでなカヴァーをかけた低いベンチを備えて置いて家に入る前にそれに坐つて靴をぬぐうようにしました。もつと面白いものが家の中に約束されてあつて中に入る特権を持つた幸福な人は決して失望することはないのであります。日本の魚網や海岸の貝殻や、或日本の版画や季節に応じた生花などが人をしてむびかんそうな軍隊のバラックである外観を忘れさせてしまうのであります。これは彼らの始めての子に備えるものであり又彼らはそこで共に計画し共に働らいて、その場所を見出した時よりも美しくすることを学んだのであります。ここに言葉以上のその他のしるしを以て戸口にレットルをつけられた末日聖徒の家庭があるのであります。

社会科  
「神の律法と教会制度」  
第十一課 ワード部及びブスターキ部に対する神権定員会の活動關係を明確にする。  
目的 教会制度の運営に対する神権定員会の活動關係を明確にする。  
若し神権を持つている人々が神権者として理想的な生活をするならば教会は急速に進歩し、若し彼らがその務めをおろそかにするならば教会の進歩は遅れます(神権と教会制度、ジョン・A・ウィット)  
……主は決して本質的でないこと又は表面的なことをなさないこと。主がその教会の中に設けられた神権の各部分が用いられるのであります。私たちは各人が自己の任務を学び、忠実にその義務を果し、末日に於けるシオン建設の自己の分担を遂行するよりに期待して居ります。(福音の教義 スミス・ジョセフ・F)

### 系統的発展の最初

一八二九年にジョセフ・スミスとオリヴァー・カウドリが神権を受けてから、彼らは回復された福音

の要求に応える為、組織を拡大させる責任を持って居りました。救いの計画の実施を効果あるようにする為には効果的な組織を必要とします。

(一) 聖徒たちの完成の為に

時機に応じて予言者の願ひにより、本質的な教会制度を設置する方法を示す啓示がもたらされたのであります。教義と聖約一〇七章及び一二四章で主は、メルケゼデク神権定員会及びこれが教会制度及び組織の中に占める地位に就てその他の事項と共に啓示されたのであります。一二四章一四三節に主は言つて居られます。汝らにわが与えたるこれらの職とそれにつく鍵とは、扶助と管理と福音の働きの事業と、わが聖徒らを完全に

するために汝らに与ふるなり。この声明の中で私たちは神の御計画は人類の幸福を目的として居ることを思い起すのであります。すべての啓示、設けられたすべての職及び教会のすべての活動はこの目的の達成を授けるようにもくろまれて居ります。主の英知知識及び愛は永遠に主の栄光である神の子たちの昇栄に向けて働いて居ります。

一二四章が与えられた時、教会

の指導者たちは、教会の短い歴史中に於ける最も重要な問題に就て、苦心して居りました。指導者や会員たちに対する迫害は一般的に普及してまいりました。一八三八年十月二十七日附書を以てミズーリ州知事ボッグスのモルモン教徒根絶の命令が出されました。そして新しくノブー市の建設計画がなされたのであります。

同時に教会員の増加に伴い、その組織が強化されねばならなかったのであります。教会の会員数が増えるに従つて、神権を受ける人だちも増えて行きました。教会の会員及び神権者の増加と云う、この二つの状態は、教義と聖約第一二四章に記されてあるような発展を必要としたのであります。

メルケゼデク神権は神を代行する権能であり、又教会制度に参加したり、指導したりするには権能ある人に儀式を執行してもらつて神に召されねばならないことを自覚する時、神権保持者が機能的な一単位に組織されることが必要になって来たのであります。このようにすることによって、神権に召されることと、教会内で認められた役員としての神権定員会々員の活動又は機能との相互関係がは

きりせられたのであります。

(二) 権能の分化

教義と聖約の一〇七章及び一二四章に定員会組織の指示が与えられ、定員会の会員たちが遂行出来る特別任務が定められました。定員会の会員は長老、七十人、又は大祭司として神を代行する権能を持っては、正しい権能者から召されては、正しい権能者から召され、又会員に支持されて、その特別な職に就くのでなければ、働くことが出来ないことを知らねばなりません。けれども、如何なる時でも家庭の為又自身の為に濯油の儀式のような神権の能力を実施することは出来るのであります。

権能の系統

神権の権能の系統は、他人に人を神権の召し(長老など)に委任する権能を認める権能であり、又教会制度に於ける権能の系統は教会の大管長から始まつて教会の組織内のすべての支持された職に迄及びます。大管長会、ステーク部長会及び監督会を含む教会制度上の権能の系統内のすべての役員は正しい権能を持った人の按手によってその職の鍵を与えられ、その職の権能を果します。

(一) 権能の神権系統

権能の両系統(教会制度上、及び神権)とも教会の大管長に結合されています。彼は副管長と共に大祭司の会長会を構成して居ります。ペテロ、ヤコブ及びヨハネはイエス・キリストによって使徒に聖任されました。彼らはジョセフ・スミスとオリヴァ・カウドリを聖任することによってこの地上にメルケゼデク神権を回復しました。神権はジョセフ・スミスに授けられ、彼を通じて彼と共に教会の組織内に在つて働らくべく召された他の人たちに与えられ、彼らを通じて、この神権時代にメルケゼデク神権又は、アロン神権を持った人又今持っている人又將來持つであろうすべての人に与えられるのであります。教会のすべての男子会員は彼の神権系統を教主迄へ廻ることが出来るのであります。

(二) 権能の教会制度上の系統

教会の大管長は予言者、聖見者啓示を受ける者及び末日聖徒イエス・キリスト教会の大管長として神に召された者であります。この職に就く為には彼はメルケゼデク神権を持ち大祭司の職に召されていなければなりません。彼はその補佐として大祭司である副管長たちを選び三人を以て大管長定員会

を構成します。この定員会は十二使徒定員会の援助によって教会会員の靈的及び物質的兩方の福祉を図ることを第一の任務として教会を導き指示を与えます。主はモーセに語って言われました。見よこれわが業にしてわが栄光、すなわち人に不死不滅と永遠の生命とをもたらしなり。(モーセの著一・三九) 教会制度は予言者の導きのもとに、この目的を遂行する為に設けられているのであります。

教会の機関を管理し司會する権能は大管長会的手中にあり大管長会は教会幹部を通じて教会制度を全面的に運営します。この教会幹部(中央指導者)たちはステーク部長会を通じて働らきかけます。ステーク部長会はワード部監督会又は支部長会を通じて作用します。支部長の機能はワード部と同様であります。支部長は長老でもよいですがその機能は監督と同様であります。

支部は教会組織内の、より小さな単位につけられた名称であります。独立した支部は支部長会を持ち、ワード部と同様の機能を果します。附属支部は独立支部の一部であって、認められた役員が、会

員が遠く分散している状態にある時、そこで出来るだけの教会のプログラムを実施します。附属支部のすべての記録及び報告はその属している支部の一部としてなされます。

監督会は、そのワード部内のアロン神権の長であると同時に、そのワード部地域内のすべての会員に対し責任を負います。この教会の基本的単位は会員増加発展の中心であります。

主の誠命(教義と聖約一三三・八一九)によって伝道の仕事は教会の組織と共に始められ教会活動の主要な部分となる迄継続して来しました。教会統治の論題は伝道部のことに就て述べなくては完成されません。

大管長会は伝道部長を選んで按手任命し伝道部長は大管長会長から指示を受けて彼らに報告します。第一副伝道部長は聖徒たち(伝道部管理委員、補助組織及び地方部、支部、メルケゼデク神権、アロン神権及び非専任宣教師計画)の監督にあたって伝道部長を援助します。そして第二副伝道部長は改宗活動(宣教師の改宗及び訓練、長老たちの教育、監督長老及び宣教師たち)を援けます。

神権の権能を正しくする  
神権系統の指導権は教会の大管長会にあります。(教会制度上の系統と神権の系統とは大管長定員会に結合されて居ります。)

ステーク部長会はステーク部の範囲内でステーク部の大祭司たちの権能を行使します。彼らはステーク部の神権の神権系統を握り直接、ステーク部内のメルケゼデク神権定員会の責任を負います。ステーク部長会及び高等評議員会を含むステーク部神権委員会はステーク部内の各定員会の監督に任命されます。七十人定員会はステーク部長会及び七十人最高評議員会の両者に任せます。

(一) 定員会会員及び監督に対する彼らの関係、ワード部の監督は、ワード部内の各会員の靈的及びその他の福祉に就て責任を持って居ります。彼らは彼らのワード部内のメルケゼデク神権定員会又はグループに対する責任を持って居りません。これは只今説明したようにステーク部長会がステーク部高等評議員会を通じて働らきます。けれども定員会の各会員はワード部の会員として監督に対し責任があります。

## (二) 定員会と指導者

神権会定員会は、教会の指導者訓練の中心であります。執事から始まって定員会活動は指導者としての経験を準備し、福音の原則に訓練し、兄弟愛の経験を通じて神権によって結ばれる理想的な仲に重要な意義をもたらすのであります。それでありますから定員会の会員であることは、教会内で社会的指導者たる為の訓練と準備の為の最も大切な機会を備えるものであります。

## (三) 家族に対する挑戦

しばしばこの指導者を養成する単位(神権定員会)はその能力を充分に発揮して居りません。それは定員会のプログラムがありふれたものとなって努力が払われなかつたり、又指導者側で無関心であったり、又指導者たちが彼らの神権の召しの神聖さに就て、根本的な家庭教育を受けていない為であります。

教会統治のあらゆる面に於て家庭の影響の強いことが証明されて居ります。誠に家庭は基礎的な単位であります。それは実際に効果的な又持続する組織の依存する土台であります。

独裁者は献身の原則の重要性を認めて、くまなく歩いて、彼らの

政府の思想を民の心に植付けて居ります。長期に亘つて強く共產主義教育を受けた若い人は通常、共產主義思想及び原則に献身するようになりがちです。

子供たちの心は同様に、義の訓練にもよく応ずるのであります。教会内の各家庭は両親の指導の下に、なるべく幼時から子供たちを主の道に従つて正しく教育し、その理想に献身させねばなりません。

### 補助組織の機能

教会制度上、大管長会は教会の最上位に指名されて居ります。彼らの指示の下に直接十二使徒定員会の監督により中央管理委員会は教会の補助組織プログラムを施行致します。このプログラムは神権の指導性の靈感を以て定められ教会々員の各年令層に応じその進歩発展に資せられるのであります。

補助と言うことは協力又は援助を意味します。教会が成長するにつれてその組織は拡大されて行きます。

各補助組織は組織される時に特別な任務が与えられます。

(一) 補助組織中央及びステーク部管理委員会の機能  
補助組織中央管理委員会はその

任務の範囲内で教会の会員にプログラムを提供します。そしてこのプログラムはステーク部長会の管理下に在つて地域的にステーク部管轄内に限られる、補助組織ステーク部管理委員会に提供されます。権能の教会制度上の系統はステーク部長会から、ステーク部補助組織役員に至ります。

### (二) 施行の基礎、ワード部

各ワード部には教会の会員に對し補助組織のプログラムを施行する補助組織があります。これが直接教会々員に接触する領域であります。ワード部補助組織は、直接ワード部監督会の監督の下に組織されます。監督はその会員を知つて居り、彼らの才能、力、弱点などに通じていますので普通に、彼らの準備に應じて彼らの為に活動を備えます。

補助組織中央管理委員会からのすべての指示はステーク部管理委員会を通じてワード部補助組織の役員に与えられます。各ステーク部補助組織委員会にはその補助組織プログラムを通じて、その責に任ずるステーク部高等評議員会の会員が割当てられ、彼はその計画の実施進歩発展の状況に就て適時ステーク部長会に報告致します。

ワード部に於ては、監督会の一員が補助組織を監督するように割当てられます。

### 教会の会員としての機能

組織の発展に伴つて、監督は、彼のワード部に記録されてある如何なる又はすべての会員を役職に召すことが出来ます。すべての神権保持者は監督の召しに應じて役職に就き、ワード部に必要な委員会の活動を遂行せねばなりません。

### (一) 進んで奉仕しようとする気持

監督をも含めてワード部内のすべての役職は適任の幹部と呼ばれるのであります。各家庭の責任は、その家族員たちが奉仕するようによつて召された時に何時でも喜んでその機会を受けるように教育することでありませう。彼らはお召しに来た時、それは特権であると同時に義務でもあることを教えらるべきであります。へりくだつてお召しを受け、進んで働らき、その任務を果す為、知識を高めようと努める、立派な人は如何なる人でも主の援けによつて召されたその職を成功的に務めることが出来るのであります。活動は信仰の現れであり、責任は忠実の原動力であ

ります。

教会の大管長、十二使徒、又はステーク部長は、ワード部の如何なる会員をも、教会又はステーク部の職に召す権能を持つて居ります。

### よい名分の活動

末日聖徒イエス・キリスト教会の会員たるには、よい名分の活動が必要とされます。それは福音の眞実なることの實際の証をもたすものであります。

そして御言を行う人になりなさい。おのれを欺いて、ただ聞くだけの者となつてはいけません。(ヤコブ書 一・一二)

教会内には無限の機会があります。いろいろの分野の内に各会員が参加出来る四つの活動の部門があります。

(一) 各人の日常生活に於ける神性な作用を表現する靈的活動、それは私たちの心の中に神のみたまが作用する度合であります。それは献身、瞑想、祈り、親切な行為などに表現されます。

(二) 神の知識、人の知識又私たちの住むこの世に関する知識を得ようとして、絶えず努めること。知的活動、教会は常に学ぶ機会を用意し、会員たちがその機会

を活用するように奨励し刺戟して居ります。人の目標でありませぬ。完成の概念は常に教会の會員たちの眼前にかかげられてあります。

(三) 私たちの時間、才能及び富を主の爲、神の王国の建設に有用なものとするところの物的活動

(四) 奉仕、(言葉それ自体が活動を表示していません)教会の組織内

に於て正式に任命された職を遂行することでありませぬ。それは人が自己の任務の遂行にその人の持てる才能のすべてを傾けることを意味します。他人の福祉に心を向け、義の目的に自己を捧げ、例えば苦しみ悲しむ者を、その苦しみから救い、より不幸な人に祝福を分ち与え、すべての人は神の子であることを知って彼らを兄弟として、取扱うことであります。

活動的な人は幸福な人で主の爲他人の爲になしたことは、その多少にかかわらず、爲した本人が最大な恵みを受けるのであります。前に指摘したように定員会は教会内に於ける指導者養成の単位であります。指導者たる爲の第一の最も大切なレッスンは如何によく従う人となるかでありませぬ。

定員会の會員たることはその人の才能を育成して他人の爲に何かよい事をよくしてあげたいと云う希望を示して居ります。ワード部の會員たることはこの育成した才能を働かせる地位であります。教会制度は教会内のすべての人に奉仕する機会を備えて居ります。

指導者たる神権者は、男女共に各人がその受けた任務を完全な迄に遂行出来るように導く、よき模範者でなければなりません。

### 参照

教義と聖約 一二四章

タルメージ・ジェームス・イー

信仰箇条の研究第十章

ウィット・ジョン・エイ

及び教会制度、十章、十一章、十二章

考察の爲の考え

一、教会制度上の権能と神権の権能とは如何に相違しますか、

又如何に相関連して居りますか?

二、何故主はそのように多くの異なった定員会を用意しているのですか?

三、教会に奉仕することは、定員会訓練の本質的な部分でですか。貴方の答えを説明して下さい

四、神権組織の成功にとって家族

### 《編集だより》

▲一九六四年一月号がお手もとにとどくのはいつになるだろうか? なんて、大変に心細いことですが、郵政省の人たちと、話合わなければこの問題は解決しようにありません。毎年のことながら、本を編集していても、発送のことばかりが気になります。

▲ともあれ、明けておめでとごさいます。

今年もどうかよろしく。毎年毎年新年号から、こんな企画を持って意気こむのですけど、どうも日記を元旦から書きはじめる人と同じ結果になるようです。

▲それでも、いろいろと企画を練って今年もスタートをしました。

▲第一に表紙の絵をごらん下さい。いままで、日本にある教会の本であって日本人の顔が一度も載ったことがなかったのですけれど、今年一年間、日本の家族の写真を載せるようにと伝道部長さんの発案で決まりました。二月号はたぶん第一副伝道部長の山田五郎兄弟の家族となるでしょう。

單位は、どのように大切でありますか?

▲本が読みやすいか、読みにくいかは、その編集者の親切、不親切で決まります。きめの細い編集をすれば、それだけ読みやすくなります。今年はそのような点に重点をおいて編集してみようと思ひます。

▲といっても教会の機関誌ですからいろいろな「ワク」があるので。

▲かざられた人数で編集するのですから、その出来、不出来は、みなさんの応援にあります。読者すべて、編集委員というのが、これまでの方針でそれを続けていきます。よい悪いにつけすぐ反応してくださいとこちらは大変に都合のよいものです。

▲教会はいま大きな発展途上にあります。教会堂を建築したり、「聖徒の道」はその大きく発展するもの先頭に立っているはずでです。そんな意気こぎでがんばりたいと思ひます。

▲原稿や、提案の送り先は東京都港区青山北町六一三四 末日聖徒イエス・キリスト教会「聖徒の道」編集部です。(R)

## MOSES, A CHOSEN SERVANT

Did you know that during our lives we have several homes? Our first one was when we lived with our Father in Heaven before we came here. Our next home is on this earth where we live now. Another home will be when we return to Heaven after we leave this earth. In our first home, our Father in Heaven knew which of us were stronger and could lead and teach his people here on this earth. One of these spirits who was chosen for a special mission was the Prophet Moses. He was born at a time when there was a wicked King in the land of Egypt. King Pharoah was so wicked that he sent out an order to kill all the boy babies born to the Isrealite people. He was afraid that one of them might some-day become king in his place.

On the day that Moses was born, his Father and Mother were sad, because they had to find a way for Moses to be safe from the King. One day, early in the morning, Moses's mother put him in a basket and carried him to the river. She put the basket in the tall grass growing in the water near the river's edge. She prayed for Our Father in Heaven to keep the baby Moses safe. Then she returned to her home, while Miriam, the baby's sister stayed to watch.

Presently, Miriam saw some ladies coming down to the river, one of them was beautiful and was waited on by the others. She was the King's daughter, the Princess. When she saw the basket she saw very curious. When the maid brought the basket to her, the Princess lifted the piece of cloth over the basket and there she found the baby and decided to keep him for her own.

As Miriam watched, she decided to talk with the Princess and ask if she desired a nurse for the baby. The Princess replied yes, and Miriam ran to tell her Mother. Of course, the Princess had no idea the nurse was the baby's real sister. While Moses was growing up, his own Mother could teach him of God, Our Heavenly Father; the God worshipped by the Isrealites. He learned God had created the heavens, the earth and all that was on them, including the people. He learned too, that we should follow His commandments.

The Lord knew that with his Mother's teachings, Moses would never worship the wooden and stone idols of the Egyptians; and that with his knowledge of Pharoah and why the Isrealite people had been made slaves of the Egyptians, he would soon be ready for his mission. When the time came for Moses to lead his people out of Egypt, he was ready, for he had been well trained for the great mission that God had chosen for him.

OVER

## JANUARY—English Plan

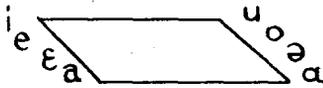
We are beginning a new English Study Program this month to help you. This special text has been prepared. It can be used for the entire month's lessons and we hope you will not only use it for English, but will read some of the other things written here. It is our hope, to assist you in speaking better English; listen carefully as your teacher pronounces the words, sounds and sentences prepared for you.

You are always welcome.

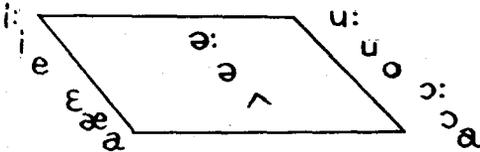
## JANUARY 3 THE SOUND OF ENGLISH

I. *Pronunciation* is one of the most *important* factors in English.

A. English has 8 *principle vowel sounds* (The Phonetic symbols and representative words are found here.)



B. Altogether, there are 15 *vowel sounds*, listen carefully to your teacher.



<u>i:</u> pl <u>E</u> ce	<u>i</u> r <u>I</u> ver	<u>e</u> s <u>A</u> ld	<u>ε εɑ</u> th <u>E</u> re	<u>æ</u> b <u>A</u> scket	<u>a ai au</u> f <u>I</u> nd	<u>a:</u> c <u>A</u> r
p <u>E</u> ace	It	r <u>E</u> d	c <u>A</u> re	c <u>A</u> t	Eye	p <u>A</u> rt
E <u>A</u> t	m <u>I</u> ssion	d <u>E</u> Ad	p <u>A</u> Ir	s <u>A</u> t	fl <u>I</u> ght	f <u>A</u> r

<u>ɔ</u> st <u>O</u> p	<u>ɔ:</u> d <u>O</u> Or	<u>o ou</u> l <u>O</u> An	<u>u</u> b <u>O</u> ok	<u>u:</u> p <u>O</u> ol	<u>ʌ</u> s <u>O</u> me	<u>ə</u> Aw <u>A</u> y	<u>ə:</u> w <u>O</u> Rk
sh <u>O</u> p	s <u>O</u> re	c <u>O</u> ld	p <u>U</u> ll	d <u>U</u> el	c <u>U</u> p	Ch <u>I</u> n <u>A</u>	n <u>U</u> Rse
f <u>O</u> p	m <u>O</u> re	ph <u>O</u> ne	f <u>O</u> ot	cr <u>U</u> el	f <u>O</u> od	Abroad	b <u>I</u> Rd

C. 5 *Diphthong Sounds*—a diphthong is when two vowel sounds come together to make a syllable.

<u>EI</u>	w <u>A</u> y	s <u>A</u> y	pl <u>A</u> In
<u>OU</u>	b <u>O</u> wl	s <u>O</u> u <u>I</u>	r <u>O</u> ll c <u>O</u> ld
<u>AI</u>	I	d <u>I</u> E	m <u>Y</u>
<u>AU</u>	OUt	c <u>O</u> w	n <u>O</u> w
<u>ɔI</u>	t <u>O</u> ll	t <u>O</u> y	b <u>O</u> y

## JANUARY 10—The Sound of English (CONTINUED)

*Syllable Stress and Word Intonation and the two most IMPORTANT factors in speaking English well.*

I. English words are made up of combinations of sounds called *SYLLABLES* and every word has *1 strong* syllable. The strong syllable is stressed and the voice rises on that syllable

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. ídol    | 7. éarth      |
| 2. báby    | 8. woóden     |
| 3. Phároah | 9. river      |
| 4. básket  | 10. worship   |
| 5. Míssion | 11. bléssing  |
| 6. núrse   | 12. knówledge |

A.

II. *INTONATION*—In sentences that make a statement, or that ask a question and begin with an interrogative word, the voice raises a little at the end and then falls.

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1. Good Mórning.      | What church is this? |
| 2. What is this?      | It is a song book.   |
| 3. What day is today? | Today is Thursday.   |
| 4. How are you?       | Fine, thank you.     |

B.

When sentences ask questions that can be answered *YES* or *NO*, your voice rises at the end and then a little more to indicate a question.

1. Is this a song book?
2. Is that a piece of cloth?
3. What is in the basket?
4. Where is the table in the room?

## January 17

### I. The—the Definite Article

The word *the* is used to indicate a *specific thing, place or person* in either the singular or plural.

(a) *THE* before a consonate is pronounced *tha*.

(b) *THE* before a vowel is pronounced *the*.

- |                                 |                                 |
|---------------------------------|---------------------------------|
| (1) the river, the rivers       | (1) the apple, the apples       |
| (2) the basket, the baskets     | (2) the ax, the axes            |
| (3) the baby, the babies        | (3) the envelope, the envelopes |
| (4) the king, the kings         | (4) the idol, the idols         |
| (5) the teaching, the teachings | (5) the earth, the earths       |
| (6) the leader, the leaders     | (6) the Egyptian, the Egyptians |

### II. A—the Indefinite Article

AN - A - the indefinite article does *not indicate anything specifically* but indicates one of a general group of things. The indefinite article is *AN* before a vowel; and *A* before a consonant.

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| (1) An idol        | (1) A nurse    |
| (2) An earthquake  | (2) A daughter |
| (3) An eraser      | (3) A mission  |
| (4) An opportunity | (4) A basket   |
| (5) An umbrella    | (5) A picture  |
| (6) An edge        | (6) A chair    |

### III. Word Order

#### QUESTIONS

#### ANSWERS

IW	V	S	C	S	V	C
What	is	this?		It	is	a basket.
	Is	that a basket?		No, it	is	a piece of cloth.

A. 3 Basic Parts of the Sentence—the *subject*, the *verb* and the *object or compliment*. The subject and the verb are most important.

B. In questions the subject *follows* the verb. In answers, the subject precedes the verb.

## JANUARY 24

### I. Word Order in Question Sentences

A. *SIMPLE QUESTIONS* consist of the following:

	VERB	SUBJECT	COMPLIMENT
1	Is	the basket	in the water?
2	Are	the boxes	on the floor?
3	Is	the tall grass	on the edge of the river?

B. In Questions that begin with *INTERROGATIVE WORDS*, the *IW* *must* come *before* the verb.

	IW	VERB	SUBJECT
1	What	was	that sound?
2	Where	is	the piece of cloth?
3		are	the baskets?
4	Who	was	the wicked King?

If the subject is a single item—*WHERE IS* is used.

If the subject is plural—*WHERE ARE* is used.

### II. THIS and THAT

1	What is this?	It is a wooden idol.
2	Is this a piece of cloth?	No, it's a piece of paper.
3	What's that?	That's a pencil.
4	Is that a Map?	Yes, it is a map.

*THIS* and *THAT* are used to *point* things out. If something is *near* you, you use *WHAT'S THIS*. If you are pointing to something *away* from you, you use *WHAT'S THAT*.

### III. CONTRACTIONS

1.	What's this?	It's a pencil.
2.	What's that?	It's a river.

*WHAT'S* AND *IT'S* are *CONTRUCTIONS* of the verb *IS*. You omit the letter *i* of *IS* and put an apostrophe in its place ('). These contractions are short cuts and happen when people talk fast.

## JANUARY 31

### I. The verb—BE (IS,ARE)

*To be* is an irregular verb: *IS* is used when the subject is a *singular noun*, *ARE* when the subject is a *plural noun*.

1. The basket is in the river.
2. The pencil is on the edge of the table.
3. The Princess is walking by the river.
4. The Egyptian's are great builders.

II. There are 25 *Consant Sounds* in English. 8 of them are pairs of similar sounds, 9 of them are voiceless sounds and 7 of them are voiced sounds.

*VOICED* the vocal chords make a sound

*VOICELESS* only air and the vocal chords are not sounded

VOICED		VOICELESS	
1	B <u>aby</u> (b)	(p)	Prayer
2	D <u>og</u> (d)	(t)	talk
3	G <u>ra</u> ss (g)	(k)	cold
4	V <u>i</u> ne (v)	(f)	Pharaoh
5	T <u>H</u> en (ð)	(θ)	THick
6	Z <u>e</u> bra (z)	(s)	Soul
7	divi <u>S</u> ion (ʒ)	(ʃ)	miSSion
8	J <u>a</u> b (ʒ)	(tʃ)	Chalk
9		(h)	Her
10		(l)	LAW
			NASAL
12		(m)	Moses
13		(n)	Not
14		(ŋ)	wiNG
15		(hw)	WHere

III. The Alphabet-There are 26 letters in the English Alphabet, below are the letters and a word that tells how they sound.

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	
AX	BASKET	CURIOUS	DURING	EGYPT	FOUND	GROW	HEAVEN	ISRAEL	JAM	KING	LIFT	MAID	NURSE	OVER	PEOPLE	QUILT	RIVER	SPECIAL	TEACH	UNCLE	VIEW	WATCH	EXTRA	DAY	YESTER	ZAG

all these words are from the story

図  
 書  
 案  
 内

教義と聖約	
高価なる真珠 モルモン経	上質革製合本……………1 1 0 0 円
教義と聖約 高価なる真珠 モルモン経	合本……………3 0 0 円
モルモン経 (新訳)	……………3 0 0 円
信仰箇条の研究	……………3 3 0 円
モルモンとは? (新版)	……………1 5 0 円
総合聖句の手引	……………1 5 0 円
日本系図探究要覧	……………1 0 0 円
アロン神権者用学科課程	……………1 5 0 円
メルケゼデク神権、教師と生徒用 「モルモン経の読み方の手引」	……………2 0 0 円
ナザレのイエス	……………1 0 0 円
正しい日本史	……………1 0 0 円
家督権の祝福	……………1 0 0 円
料理の作り方	……………5 0 円
求道者教育法	……………1 2 0 円

**日曜学校用**

モルモン経物語	……………1 5 0 円
旧約聖書物語	……………1 5 0 円
家族の昇栄	……………2 0 0 円
福音の実践	……………2 0 0 円
奇しきみわざ(上)(下)	……………2 0 0 円
我等の標準聖典	……………2 0 0 円
古代の使徒	……………1 5 0 円
シオン山の救い手たち	……………2 0 0 円
教義と聖約の教え	……………2 0 0 円

**M I A 用**

我ら指導者のことば	……………2 0 0 円
我らは信じる	……………2 0 0 円
我らは奉仕する	……………1 5 0 円
生活の目標	……………1 5 0 円
M I A・エンサイン・ローレルの手引	……………1 5 0 円
演説が上手になる法	……………1 5 0 円
素晴しき考え	……………2 0 0 円

**讃美歌及び歌集**

末日聖徒讃美歌 (新版)	……………4 0 0 円
レクリエーション歌集	……………4 0 0 円

……………注文は各支部長へ……………

THE CHURCH OF JESUS CHRIST OF LATTER-DAY SAINTS  
NORTHERN FAR EAST MISSION

14 Azabuhiroo-cho Minato-ku Tokyo Japan

## 支 部 所 在 地

北海道地方部	旭川市八条五丁目 MIA集會場 旭川公会堂 電話(二一五四五)
室蘭	室蘭市幸町八九 電話(七〇五四)
小樽	小樽市富岡町一ノ三五 電話(二一八二四)
札幌	札幌市北二条西二丁目
東中央地方部	高崎市並榎町二七五 甲府市山田町六三 松本市同心町六一二 新潟市中大畑町五五七 電話(二一八六〇)
仙台	仙台市光禪寺通り二八 電話(二五一〇八九七)
東京中央	東京都港区青山北町六ノ三四 電話(四〇八一三三〇七)
東京北	東京都中野区江原町一ノ八ノ十四
東京東	東京都江戸川区小岩町六一七八〇 電話(六五七一五二三三)
東京南	東京都大田区南千束町二四九 電話(七二九一六三一)
東京西	東京都武蔵野市吉祥寺町東一ノ七一 一九

山形	山形市七日町一八 横滨市港北区篠原町二九 電話(四九一八七二二)
西中央地方部	大阪市阿倍野区阪南町中一ノ三八 電話(六五一八三二七)
阿倍野	福岡市西警固町三六一二 広島市古田町古江四〇〇ノ三 電話(三一六一三五)
福岡	金沢市上胡桃町一一 京都市左京区松ヶ崎桜木町一四 名古屋区北山町三ノ四一 電話(七三二四二二〇)
金沢	兵庫県西ノ宮市仁川町四ノ五四 電話(五一〇一四一)
京都	大阪府豊中市岡町北二ノ一八 電話(二一一二三六)
名古屋	岡山市北方七〇 神戸市灘区篠原本町四ノ三五 電話(八六一二六〇二)
西ノ宮	山口県柳井市今市三九一
岡山	柳井
三ノ宮	沖繩地方部
岡	沖繩宜野湾市野嵩区三二八
岡	沖繩那覇市松尾区一三九
西ノ宮	那覇
名古屋	建築部事務所
金沢	東京都港区青山北町六ノ三四 電話(四〇二一四〇一〇)

## 聖 徒 の 道

1964年1月1日発行

振替口座 東京 16226 番

発行人兼編集人 ダワエン・N・アンダーセン

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会北部極東伝道部

東京都港区麻布広尾町 14

印刷所 合名会社 三五堂